

2013 年長崎県感染症発生動向調査年報

2014 年 4 月

長崎県感染症情報センター
(長崎県環境保健研究センター)

目 次

I	感染症発生動向調査事業の概要	1
1.	感染症発生動向調査事業	2
2.	対象感染症	2
(1)	全数把握の対象感染症	2
(2)	定点把握の対象感染症（五類感染症）	3
3.	オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告対象	4
4.	定点医療機関数	4
5.	感染症情報の提供	5
6.	報告週対応表（2013年）	5
II	感染症発生動向調査結果	6
1.	全数把握の対象感染症	7
(1)	一類感染症	7
(2)	二類感染症	7
(3)	三類感染症	10
(4)	四類感染症	17
(5)	五類感染症	22
2.	全数把握対象感染症の週別患者報告数	31
3.	定点把握の対象感染症	34
(1)	インフルエンザ定点把握の対象感染症	34
(2)	小児科定点把握の対象感染症	35
(3)	眼科定点把握の対象感染症	46
(4)	性感染症（STD）定点報告の対象感染症	48
(5)	基幹定点把握の対象感染症	52

4. 定点把握対象感染症の患者報告数

(1) 定点把握対象感染症（週報）の患者報告数 61

(2) 定点把握対象感染症（週報）の定点当たり患者報告数 63

(3) 定点把握対象感染症（月報）の患者報告数 65

(4) 定点把握対象感染症（月報）の定点当たり患者報告数 65

Ⅲ 医療機関病原菌検出情報 66

医療機関病原菌検出情報（月報及び年報） 67

病原菌検出状況報告書 68

I 感染症発生動向調査事業の概要

1. 感染症発生動向調査事業

感染症発生動向調査事業は、平成11年4月1日から施行された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の第三章（第12条～16条）に基づき、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の施行に伴う感染症発生動向調査事業の実施について」（平成11年3月19日健医発第458号）により国の施策として位置づけられた。

本県でも、県内の患者発生状況、病原体の検索等感染症に関する情報を迅速かつ的確に把握し、その情報を速やかに地域に還元することにより、医療機関における適切な初期診断に役立てるとともに、予防接種、集団生活の管理、衛生教育など適切な予防措置を講じ、感染症の発生及びまん延の未然防止、有効かつ的確な感染症対策に資することを目的として、「長崎県感染症発生動向調査事業実施要綱」（平成25年10月14日に一部改正）が定められている。

本調査では全数把握及び定点把握の感染症を対象とし、全数把握の対象感染症については、患者を診断した医師が最寄りの保健所に届出を行うよう義務づけられている。また、定点把握の対象感染症は、県内の指定感染症届出機関（定点医療機関）から、毎週または毎月、管轄保健所に患者数が報告されている。長崎県感染症情報センターでは、患者情報及び病原体情報について、週及び月単位で国への報告を行い、国の集計を経て還元された情報を用いて収集・分析を行い、その結果を長崎県医療政策課、政令市保健所及び県立保健所、長崎県医師会などの関係機関に提供している。

なお、類型による医師からの届出・報告基準については下表のとおりである。

類 型	届出・報告	対 象
一類～四類感染症 (全数)	直ちに	全医療機関
五類感染症 (//)	7日以内	//
新型インフルエンザ等感染症 (//)	直ちに	//
指定感染症 (//)	直ちに	//
五類感染症 (定点) 小児科	週単位	定点医療機関
// インフルエンザ	//	//
// 眼科	//	//
// STD*	月単位	//
// 基幹	週及び月単位	//

* STD (Sexually Transmitted Diseases) = 性感染症

2. 対象感染症

(1) 全数把握の対象感染症

①一類感染症

- (1)エボラ出血熱、(2)クリミア・コンゴ出血熱、(3)痘そう、(4)南米出血熱、(5)ペスト、(6)マールブルグ病、(7)ラッサ熱

②二類感染症

(8)急性灰白髄炎、(9)結核、(10)ジフテリア、(11)重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属 SARS コロナウイルスであるものに限る。）、(12)鳥インフルエンザ（H5N1）

③三類感染症

(13)コレラ、(14)細菌性赤痢、(15)腸管出血性大腸菌感染症、(16)腸チフス、(17)パラチフス

④四類感染症

(18)E 型肝炎、(19)ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む。）、(20)A 型肝炎、(21)エキノコックス症、(22)黄熱、(23)オウム病、(24)オムスク出血熱、(25)回帰熱、(26)キャサヌル森林病、(27)Q 熱、(28)狂犬病、(29)コクシジオイデス症、(30)サル痘、(31)重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属 SFTS ウイルスであるものに限る。）、(32)腎症候性出血熱、(33)西部ウマ脳炎、(34)ダニ媒介脳炎、(35)炭疽、(36)チクングニア熱、(37)つつが虫病、(38)デング熱、(39)東部ウマ脳炎、(40)鳥インフルエンザ（鳥インフルエンザ（H5N1 及び H7N9）を除く。）、(41)ニパウイルス感染症、(42)日本紅斑熱、(43)日本脳炎、(44)ハンタウイルス肺症候群、(45)B ウイルス病、(46)鼻疽、(47)ブルセラ症、(48)ベネズエラウマ脳炎、(49)ヘンドラウイルス感染症、(50)発しんチフス、(51)ボツリヌス症、(52)マラリア、(53)野兎病、(54)ライム病、(55)リッサウイルス感染症、(56)リフトバレー熱、(57)類鼻疽、(58)レジオネラ症、(59)レプトスピラ症、(60)ロッキー山紅斑熱

⑤五類感染症（全数）

(61)アメーバ赤痢、(62)ウイルス性肝炎（E 型肝炎及び A 型肝炎を除く。）、(63)急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。）、(64)クリプトスポリジウム症、(65)クロイツフェルト・ヤコブ病、(66)劇症型溶血性レンサ球菌感染症、(67)後天性免疫不全症候群、(68)ジアルジア症、(69)侵襲性インフルエンザ菌感染症、(70)侵襲性髄膜炎菌感染症、(71)侵襲性肺炎球菌感染症、(72)先天性風しん症候群、(73)梅毒、(74)破傷風、(75)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症、(76)バンコマイシン耐性腸球菌感染症、(77)風しん、(78)麻しん

⑥新型インフルエンザ等感染症

(105)新型インフルエンザ、(106)再興型インフルエンザ

⑦指定感染症

(107)鳥インフルエンザ（H7N9）

(2) 定点把握の対象感染症（五類感染症）

五類感染症（定点）

(79)RS ウイルス感染症、(80)咽頭結膜熱、(81)A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、(82)感染性胃腸炎、(83)水痘、(84)手足口病、(85)伝染性紅斑、(86)突発性発しん、(87)百日咳、(88)ヘルパンギーナ、(89)流行性耳下腺炎、(90)インフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ

等感染症を除く。)、(91)急性出血性結膜炎、(92)流行性角結膜炎、(93)性器クラミジア感染症、(94)性器ヘルペスウイルス感染症、(95)尖圭コンジローマ、(96)淋菌感染症、(97)クラミジア肺炎（オウム病を除く。）、(98)細菌性髄膜炎（インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。）、(99)ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、(100)マイコプラズマ肺炎、(101)無菌性髄膜炎、(102)メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、(103)薬剤耐性アシネトバクター感染症、(104)薬剤耐性緑膿菌感染症

法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症

(108)摂氏38度以上の発熱及び呼吸器症状（明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く。）若しくは(109)発熱及び発しん又は水疱（ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。）

3. オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の対象

二類感染症

(12)鳥インフルエンザ（H5N1）

4. 定点医療機関数

患者定点

管轄保健所	インフルエンザ [※] (週)	小児科 (週)	眼科 (週)	基幹 (週)	STD (月)	基幹 (月)	疑似症 (随時)
長崎市	17	10	3	3	3	3	26
佐世保市	11	6	1	1	2	1	17
西彼	6	4	1	1	1	1	8
県央	10	6	1	1	2	1	17
県南	8	5	1	1	1	1	10
県北	4	3	0	1	1	1	6
五島	5	4	1	1	0	1	5
上五島	3	2	0	1	0	1	3
壱岐	3	2	0	1	0	1	4
対馬	3	2	0	1	0	1	4
合計	70	44	8	12	10	12	100

※（ ）内は報告単位を示す。

病原体定点

管轄保健所	インフルエンザ (週)	小児科 (週)	眼科 (週)	基幹 (週)
長崎市	1	1	1	3
佐世保市	2	1	0	1
西彼	0	1	0	1
県央	1	2	0	1
県南	0	1	0	1
県北	0	1	0	1
五島	1	0	0	1
上五島	1	0	0	1
壱岐	1	0	0	1
対馬	1	0	0	1
合計	8	7	1	12

5. 感染症情報の提供

毎週、「長崎県感染症発生動向調査速報」を作成し、長崎県医療政策課、県立保健所、政令市保健所、長崎市衛生環境試験所等に E メールで速報を配信し、各保健所から定点医療機関へ報告をおこなっている。また、長崎県医療政策課を通じ、教育庁体育保健課等関係機関及び長崎県医師会に報告がなされている。さらに、一般県民及び医療機関の関係者に向けて感染症情報のホームページを開設し、感染症の予防及び拡大防止に寄与している。

6. 報告週対応表 (2013 年)

週	月	火	水	木	金	土	日	週	月	火	水	木	金	土	日		
1月	1	31	1	2	3	4	5	6	7月	27	1	2	3	4	5	6	7
	2	7	8	9	10	11	12	13		28	8	9	10	11	12	13	14
	3	14	15	16	17	18	19	20		29	15	16	17	18	19	20	21
	4	21	22	23	24	25	26	27		30	22	23	24	25	26	27	28
	5	28	29	30	31	1	2	3		31	29	30	31	1	2	3	4
2月	6	4	5	6	7	8	9	10	8月	32	5	6	7	8	9	10	11
	7	11	12	13	14	15	16	17		33	12	13	14	15	16	17	18
	8	18	19	20	21	22	23	24		34	19	20	21	22	23	24	25
	9	25	26	27	28	1	2	3		35	26	27	28	29	30	31	1
3月	10	4	5	6	7	8	9	10	9月	36	2	3	4	5	6	7	8
	11	11	12	13	14	15	16	17		37	9	10	11	12	13	14	15
	12	18	19	20	21	22	23	24		38	16	17	18	19	20	21	22
	13	25	26	27	28	29	30	31		39	23	24	25	26	27	28	29
4月	14	1	2	3	4	5	6	7	10月	40	30	1	2	3	4	5	6
	15	8	9	10	11	12	13	14		41	7	8	9	10	11	12	13
	16	15	16	17	18	19	20	21		42	14	15	16	17	18	19	20
	17	22	23	24	25	26	27	28		43	21	22	23	24	25	26	27
	18	29	30	1	2	3	4	5		44	28	29	30	31	1	2	3
5月	19	6	7	8	9	10	11	12	11月	45	4	5	6	7	8	9	10
	20	13	14	15	16	17	18	19		46	11	12	13	14	15	16	17
	21	20	21	22	23	24	25	26		47	18	19	20	21	22	23	24
	22	27	28	29	30	31	1	2		48	25	26	27	28	29	30	1
6月	23	3	4	5	6	7	8	9	12月	49	2	3	4	5	6	7	8
	24	10	11	12	13	14	15	17		50	9	10	11	12	13	14	15
	25	17	18	19	20	21	22	23		51	16	17	18	19	20	21	22
	26	24	25	26	27	28	29	30		52	23	24	25	26	27	28	29

II 感染症発生動向調査結果

1. 全数把握の対象感染症

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(以下、「法」という)について、平成25年に以下のとおり改正が行われた。

	施行日	「疾病名」	変更内容
①	平成25年3月4日	「重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)」	四類感染症へ追加
②	平成25年4月1日	「侵襲性インフルエンザ菌感染症」、「侵襲性髄膜炎菌感染症」、「侵襲性肺炎球菌感染症」	五類感染症(全数)へ追加
③	平成25年4月1日	「髄膜炎菌性髄膜炎」	五類感染症(全数)から削除
④	平成25年5月6日	「鳥インフルエンザ(H7N9)」	指定感染症へ追加
⑤	平成25年10月14日	「感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)」	五類感染症(定点)基幹へ追加

上記改正に係る根拠法令は以下のとおり。

- ① 法第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出基準の一部改正について(平成25年2月22日健感発0222第2号)等
- ② 法施行規則の一部を改正する省令(平成25年厚生労働省令第23号)
- ③ //
- ④ 鳥インフルエンザ(H7N9)を指定感染症として定める等の政令(平成25年政令第129号)等
- ⑤ 法施行規則の一部を改正する省令(平成25年厚生労働省令第114号)等

本県における平成25年の全数把握の対象疾患の届出状況は下記のとおりであった。

(1) 一類感染症

届出なし

(2) 二類感染症

① 結核

結核は、結核菌群による感染症で、主に飛沫核感染により気道を介して感染する。症状は咳、喀痰、微熱が典型的とされており、胸痛、呼吸困難、血痰、全身倦怠感、食欲不振等を伴うこともあるが、初期には無症状のことも多い。

平成25年は382件の届出があり、月の報告数は21~44件で推移した。届出を男女別にみると、男性が189件、女性が193件でほぼ同数であり、過去5年の推移はほぼ横ばいである。

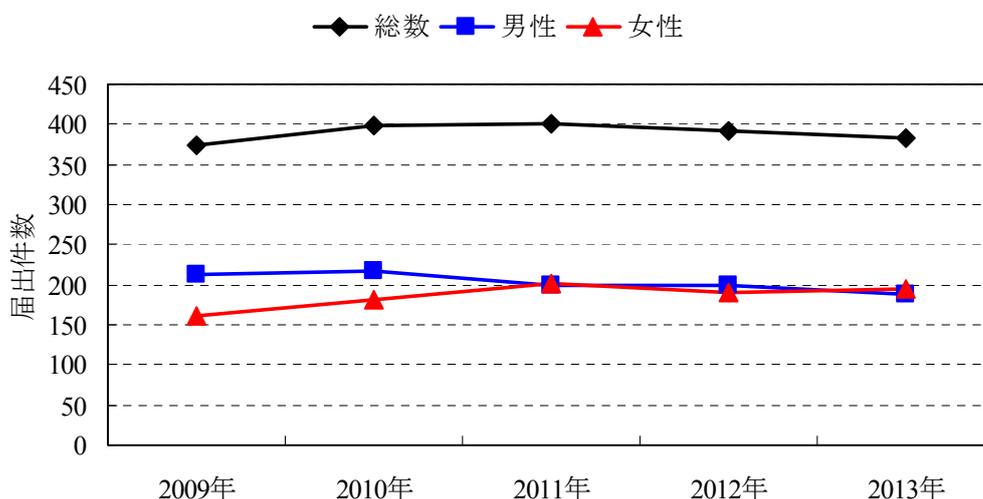
届出の年齢は0歳~96歳。高齢になるにつれ届出数が多く、60歳代以上で全体のおよそ65%を占めていた。

類型別にみると、「患者」286件、「無症状病原体保有者」95件、「感染症死亡疑い」1件で、前年に比べ、「患者」で24件少なく、無症状病原体保有者は16件多かった。

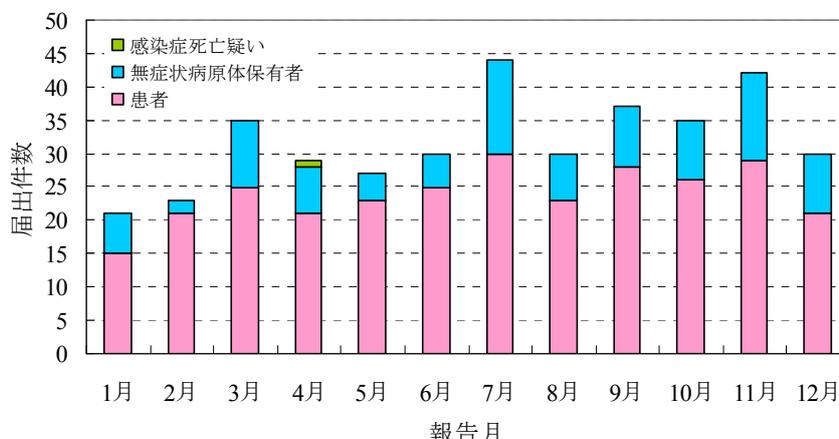
「患者」の年齢別内訳は、80歳代で90件、70歳代で65件、90歳代で34件の順に多く、「無症状病原体保有者」では、30歳代が最も多く19件、20、40、50、60歳代がそれぞれ15件程度であった。また、男女別にみると、「患者」では、男性が149件、女性が137件と男性の方が1割ほど多く、「無症状病原体保有者」では、男性が39件、女性が56件と女性が男性のおよそ1.5倍であった。

罹患した「患者」の職業をみると無職が74%と最も多く、次いで会社員や自営業といった職種が16%を占めていた。一方「無症状病原体保有者」の職業は、看護師や介護士などの医療・介護従事者が全体の50%を占めた。次いで会社員や自営業といった職種が20%を占め、無職は全体の17%であった。

「無症状病原体保有者」のほとんどは、結核患者の接触者健診により発覚したケースであった。平成25年は、7月に長崎県医療政策課より発表された集団感染疑い事例以外にも介護施設や医療機関、家族内における接触によると思われる感染事例が散見された。



結核の届出件数の推移



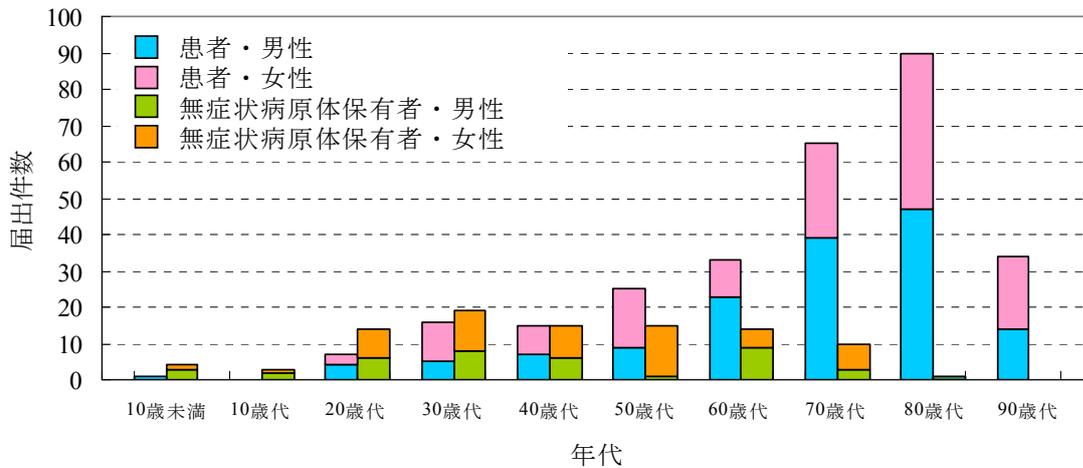
結核の月別届出件数

患者年齢・性別構成

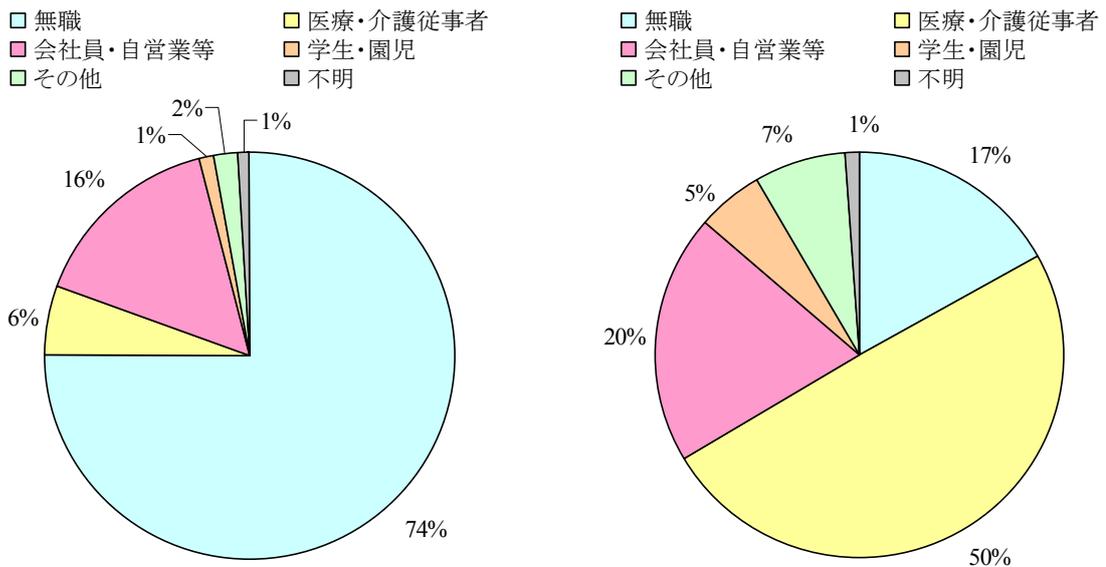
患者	男	女	計
10歳未満	1	0	1
10歳代	0	0	0
20歳代	4	3	7
30歳代	5	11	16
40歳代	7	8	15
50歳代	9	16	25
60歳代	23	10	33
70歳代	39	26	65
80歳代	47	43	90
90歳代	14	20	34
計	149	137	286

無症状病原体保有者年齢・性別構成

無症状	男	女	計
10歳未満	3	1	4
10歳代	2	1	3
20歳代	6	8	14
30歳代	8	11	19
40歳代	6	9	15
50歳代	1	14	15
60歳代	9	5	14
70歳代	3	7	10
80歳代	1	0	1
90歳代	0	0	0
計	39	56	95



結核の年齢・類型別届出件数



患者の職業別割合

無症状病原体保有者の職業別割合

(3) 三類感染症

① 腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症はベロ毒素（Verotoxin, VT）を産生する腸管出血性大腸菌の感染によって起こり、腹痛、水様性下痢及び血便を主症状とする全身性の疾患である。さらにベロ毒素の作用により溶血性貧血、急性腎不全を来し、溶血性尿毒症症候群（HUS）を引き起こすことがある。

本疾患の平成25年の届出総数は84件で、前年の43件から41件増加した。その内訳は「患者」としての届出が48件、「無症状病原体保有者」が36件であった。それぞれの月別届出件数を以下に示す。

腸管出血性大腸菌感染症 月別届出件数

(件)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
患者	-	-	1	-	1	3	9	7	1	8	10	8	48
無症状病原体 保有者	1	-	-	-	2	-	6	1	-	3	4	19	36
月別合計	1	-	1	-	3	3	15	8	1	11	14	27	84

「患者」としての届出数が最も多かった月は11月であり、「無症状病原体保有者」では12月であった。

年齢別に見ると、20歳以下の届出が84件中59件と7割以上を占めており、その中で「保育園児」が最も多く30件、次いで「幼稚園児」が10件、「小学生」が9件であった。

平成25年はO157による集団感染事例が1例、O26による集団感染事例が3例あり、いずれも初発は保育園であった。各内訳は、以下のとおりである。

腸管出血性大腸菌感染症 集団感染事例

事例 No.	検出された 血清型	初発患者 発病日	集団発生患者合計 (初発患者除く)	患者 (初発患者除く)	無症状病原体 保有者
1	O26:H11	2013/7/24	12名	6名	6名
2	O26:H11	2013/10/14	3名	0名	3名
3	O157:H7	2013/11/9	12名	3名	9名
4	O26:H11	2013/12/1	6名	1名	5名

また、同一の保健所管内で発生した事例No.2とNo.4において、患者分離株（計9株）の分子疫学解析を実施したところ、この二つの集団感染事例は関連性が高いと推察された。

その他の散発事例については、家族内での接触感染と思われるものが4件、業務に伴う検便検査により発覚したものが4件であった。

血清型の内訳は、「患者」としての届出の中ではO157が26件と最も多く、次いでO26が13件、O103が3件で、その他O145、O111が各2件、O165、O121が各1件ずつあった。「無症状病原体保有者」ではO157が18件で最も多く、次いでO26が14件、O146が2件、O169、O91が各1件であった。患者から検出された病原体の毒素の保有状況をみると、VT1、VT2を共に有するものが35.4%を占め、VT1またはVT2のみを有するものがそれぞれ39.6%、25.0%であった。

腸管出血性大腸菌 血清型別内訳

(件)	O157	O26	O103	O145	O111	O146	その他
患者	26	13	3	2	2	-	2
無症状病原体保有者	18	14	-	-	-	2	2
合計	44	27	3	2	2	2	4

患者(48件)の症状は、水溶性下痢が47.9%、血便が52.1%、腹痛が60.4%、発熱と嘔吐が10.4%であった。また、溶血性尿毒症症候群(HUS)の重症合併症の報告は男性1名のみであった。

腸管出血性大腸菌 型別一覧

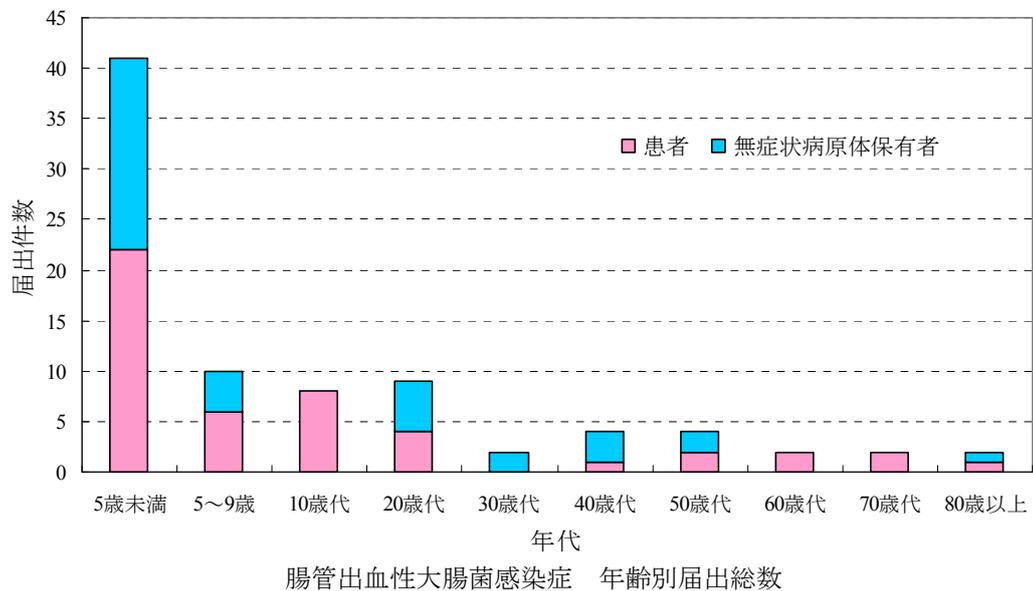
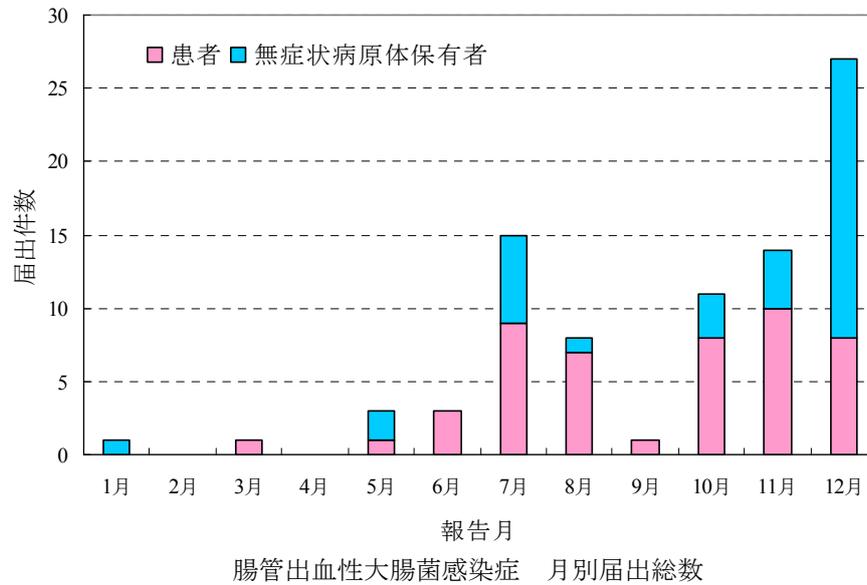
診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	型別 (VT)	推定 感染地域
第4週 (1月)	壱岐	50歳代 女性	なし	O26 (VT1)	県内
第12週 (3月)	県北	10歳代 女性	腹痛・水溶性下痢	O165 (VT1VT2)	県内
第19週 (5月)	県南	5歳未満 男性	血便	O111 (VT1)	県内
第20週 (5月)	長崎市	40歳代 男性	なし	O157 (不明)	県内
〃	長崎市	20歳代 男性	なし	O157 (不明)	県内
第22週 (5月)	県南	10歳代 女性	腹痛・水溶性下痢	O121 (VT2)	県内
第23週 (6月)	西彼	60歳代 男性	腹痛・血便	O157 (VT1)	県内
第26週 (6月)	壱岐	50歳代 女性	腹痛・血便	O157 (VT1VT2)	県内
第27週 (7月)	壱岐	50歳代 男性	腹痛	O157 (VT1VT2)	県内
〃	壱岐	20歳代 女性	なし	O157 (VT1VT2)	県内

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	型別 (VT)	推定 感染地域
第28週 (7月)	長崎市	10歳代 男性	腹痛・水溶性下痢・嘔吐	O157 (VT2)	県内
〃	県央	5歳未満 女性	腹痛・血便	O26 (VT1)	県内
〃	県央	5歳未満 女性	その他(軟便)	O26 (VT1)	県内
第30週 (7月)	壱岐	5歳未満 男性	腹痛・水様性下痢・血便・発熱	O26 (VT1)	県内
第31週 (7月)	壱岐	5歳未満 男性	その他(軟便)	O26 (VT1)	県内
〃	壱岐	5歳未満 女性	その他(軟便)	O26 (VT1)	県内
〃	壱岐	5歳未満 女性	なし	O26 (VT1)	県内
〃	壱岐	5歳未満 男性	なし	O26 (VT1)	県内
〃	壱岐	5歳未満 女性	なし	O26 (VT1)	県内
〃	壱岐	5歳未満 男性	腹痛・その他(軟便)	O26 (VT1)	県内
〃	壱岐	5歳未満 男性	その他(下痢～軟便)	O26 (VT1)	県内
〃	壱岐	5歳未満 男性	なし	O26 (VT1)	県内
〃	壱岐	5歳未満 男性	なし	O26 (VT1)	県内
〃	壱岐	80歳代 女性	なし	O26 (VT1)	県内
〃	壱岐	5歳未満 男性	その他(軟便)	O26 (VT1)	県内
〃	壱岐	5歳未満 男性	腹痛・水溶性下痢	O26 (VT1)	県内
〃	県南	5~9歳代 女性	腹痛・その他(下痢)	O157 (VT2)	県内
第32週 (8月)	県央	20歳代 男性	腹痛・水様性下痢・血便・嘔吐	O145 (VT2)	県内
第33週 (8月)	佐世保市	20歳代 女性	腹痛・発熱	O157 (VT1VT2)	県内

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	型別 (VT)	推定 感染地域
第33週 (8月)	長崎市	10歳代 女性	腹痛・水様性下痢・血便	O145 (VT1VT2)	大分県
第34週 (8月)	佐世保市	10歳代 女性	腹痛	O157 (VT1VT2)	県内
第35週 (8月)	県央	20歳代 女性	なし	O91 (VT1)	県内
第40週 (10月)	長崎市	20歳代 男性	腹痛・その他(泥状便)	O157 (VT2)	県内
〃	県南	5~9歳代 女性	腹痛・血便	O157 (VT1VT2)	県内
第41週 (10月)	県南	10歳代 女性	腹痛・その他(下痢)	O157 (VT1VT2)	県内
第42週 (10月)	佐世保市	5~9歳代 女性	腹痛・水様性下痢	O157 (VT1VT2)	県内
〃	佐世保市	80歳代 女性	腹痛・水様性下痢・血便	O157 (VT1VT2)	県内
〃	県央	70歳代 女性	腹痛・血便	O157 (VT1VT2)	県内
第43週 (10月)	県南	5歳未満 女性	水様性下痢・血便	O26 (VT1)	県内
〃	県南	5歳未満 女性	なし	O26 (VT1)	県内
〃	県南	5歳未満 男性	なし	O26 (VT1)	県内
〃	県南	5歳未満 男性	なし	O26 (VT1)	県内
〃	県北	5歳未満 男性	血便	O103 (VT1)	県内
第44週 (10月)	長崎市	20歳代 女性	腹痛・水様性下痢・血便・嘔吐	O157 (VT2)	県内
〃	長崎市	5~9歳代 男性	腹痛・水様性下痢・血便・嘔吐	O157 (VT2)	県内
第45週 (11月)	長崎市	5~9歳代 男性	腹痛・水様性下痢・血便・嘔吐	O157 (VT2)	県内
〃	長崎市	40歳代 男性	なし	O157 (VT2)	県内
〃	県央	5歳未満 女性	水様性下痢・発熱	O26 (VT1)	県内

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	型別 (VT)	推定 感染地域
第46週 (11月)	県北	5~9歳代 男性	水様性下痢	O157 (VT1VT2)	県内
〃	県北	5歳未満 男性	水様性下痢	O157 (VT1VT2)	県内
第47週 (11月)	佐世保市	5歳未満 男性	水様性下痢・血便	O157 (VT2)	県内
〃	壱岐	5歳未満 男性	水様性下痢・血便・発熱・溶血性貧血・ 急性腎不全・溶血性尿毒症症候群 (HUS)	O111 (VT1VT2)	県内
〃	壱岐	5歳未満 男性	なし	O146 (VT2)	県内
〃	県央	20歳代 男性	腹痛・水様性下痢・血便	O103 (VT2)	県内
第48週 (11月)	佐世保市	5歳未満 女性	腹痛・血便	O157 (VT2)	県内
〃	長崎市	40歳代 女性	腹痛・水様性下痢・血便	O26 (VT1)	県内
〃	壱岐	30歳代 女性	なし	O146 (VT2)	県内
〃	壱岐	50歳代 女性	なし	O169 (VT2)	県内
第49週 (12月)	佐世保市	5歳未満 女性	血便・その他(下痢)	O157 (VT2)	県内
〃	佐世保市	5歳未満 女性	なし	O157 (VT2)	県内
〃	佐世保市	5歳未満 男性	血便	O157 (VT2)	県内
〃	長崎市	70歳代 女性	血便・その他(粘血便)	O103 (VT1)	県内
〃	県南	5歳未満 女性	腹痛・水様性下痢・血便	O26 (VT1)	県内
第50週 (12月)	佐世保市	5歳未満 男性	なし	O157 (VT2)	県内
〃	佐世保市	5~9歳代 男性	なし	O157 (VT2)	県内
〃	佐世保市	5歳未満 男性	なし	O157 (VT2)	県内
〃	佐世保市	5歳未満 女性	なし	O157 (VT2)	県内

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	型別 (VT)	推定 感染地域
第 50 週 (12 月)	佐世保市	5 歳未満 男性	なし	O157 (VT2)	県内
”	佐世保市	5-9 歳代 女性	なし	O157 (VT2)	県内
”	佐世保市	5 歳未満 男性	なし	O157 (VT2)	県内
”	佐世保市	20 歳代 女性	なし	O157 (VT2)	県内
”	県南	5 歳未満 男性	その他 (軟便)	O157 (VT1)	県内
”	県南	5 歳未満 男性	なし	O26 (VT1)	県内
”	県南	5 歳未満 男性	なし	O26 (VT1)	県内
”	県南	5 歳未満 男性	なし	O26 (VT1)	県内
”	県南	40 歳代 男性	なし	O157 (VT1)	県内
”	県南	20 歳代 女性	なし	O26 (VT1)	県内
第 52 週 (12 月)	壱岐	5 歳未満 女性	腹痛・水様性下痢・血便	O157 (VT1VT2)	県内
”	壱岐	30 歳代 女性	なし	O157 (VT1VT2)	県内
”	壱岐	10 歳代 女性	発熱・その他 (下痢)	O157 (VT1VT2)	県内
”	壱岐	5-9 歳代 女性	なし	O157 (VT1VT2)	県内
”	壱岐	5-9 歳代 女性	なし	O157 (VT1VT2)	県内
”	壱岐	5 歳未満 男性	なし	O157 (VT1VT2)	県内
”	壱岐	60 歳代 女性	水様性下痢・血便	O157 (VT1VT2)	県内



② 腸チフス

腸チフスはチフス菌の感染による全身性疾患である。39℃を超える高熱を伴い、比較的徐脈、バラ疹、脾腫、下痢などの症状を呈する。

平成25年は9月に1件の届出があった。届出があったのは20歳代の男性で、患者血液からの分離・同定により、O抗原の9およびviが検出されたため腸チフスの診断となった。患者は一人旅をしており、感染推定地域はインドネシアのジャカルタおよびジョグジャカルタで、経口感染の原因については詳細不明であった。

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第36週 (9月)	長崎市	20歳代 男性	高熱、比較的徐脈、脾腫、下痢	経口感染	インドネシア

(4) 四類感染症

① A 型肝炎

A 型肝炎は、A 型肝炎ウイルスによる感染症で、主な感染経路は汚染された食品や水などを介した経口感染である。2～6 週間ほどの潜伏期を経て、発熱、全身倦怠感、食欲不振などの症状とともに、黄疸や肝腫大などの肝症状が見られる。

平成 25 年は、12 月に 1 件の届出があった。

届出患者の推定感染経路は経口感染で、発症 10 日程前の食事が感染原因として疑われた。保健所による調査の結果、同一食材を喫食した家族には有症者がいないことが確認されている。

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第 52 週 (12 月)	佐世保市	60 歳代 男性	全身倦怠感・食欲不振・黄疸・肝機能異常	経口感染 (冷凍食品)	国内

② 重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレボウイルス属 SFTS ウイルスであるものに限る。)

本年 3 月 4 日から四類感染症として追加された、重症熱性血小板減少症候群 (Sever Fever with Thrombocytopenia Syndrome : SFTS) は、中国の研究者らによって発表されたブニヤウイルス科フレボウイルス属に分類される新しいウイルスによるダニ媒介性感染症である。感染経路はマダニを介したものが中心だが、血液等の患者体液との接触により人から人への感染も報告されている。主な症状は、発熱と消化器症状 (食欲低下、嘔気、嘔吐、腹痛、下痢) で、ときに頭痛、筋肉痛、神経症状 (意識障害、痙攣、昏睡)、リンパ節腫脹なども見られる。患者発生は西日本に集中しているが、患者が確認されていない地域からも SFTS ウイルスを保有するダニが見つまっていることから、それらの地域においても注意が必要である。

本県においては、5 件の届出があり、うち 2 件は法施行前の平成 17 年に原因不明と診断されていたケースについて、医療機関で保存されていた検体から SFTS ウイルスを検出した掘り起こし事例であった。平成 25 年の発症例としては 3 件の届出があった。患者は、50 歳代から 70 歳代が多く、保健所による聞き取り調査の結果、平成 17 年に死亡していた第 10 週の届出患者を除いた 4 件は、発症前にダニに咬まれていたか、山野など SFTS ウイルスを媒介するダニが多く生息する場所に立ち入っていたことが判明した。第 29 週に届出のあった事例は、家の中でダニに咬まれたことが感染原因と推定されたが、家庭内に生息するダニからの SFTS ウイルス検出の報告はなく、屋外から持ち込まれたダニに咬まれた可能性が考えられた。

3～11 月にかけては、ウイルスを媒介するダニ類の活動が活発になるため、森林作業や農作業など山野での作業時あるいは山野草等の採取時に感染する確率が高いことから、山野に出向く機会や農作業の多い中高年者を中心に、長袖、長ズボンなど肌の露出が少ない服装での作業を行うなど、ダニによる刺咬予防の注意喚起が必要である。

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第10週 (3月)	西彼	60歳代* 男性	発熱・頭痛・血小板減少・白血球減少・その他 (下血、腎機能障害、肝機能障害) 平成17年の死亡例	動物・蚊・昆虫等からの 感染 (詳細は不明)	県内
第11週 (3月)	長崎市	50歳代* 男性	発熱・頭痛・神経症状・下痢・嘔吐・食欲不振・ 全身倦怠感・血小板減少・白血球減少・リンパ 節腫脹・刺し口(左腋下、臀部、右大腿部)	動物・蚊・昆虫等からの 感染 (狩猟に伴うダニ咬傷)	県内
第22週 (5月)	長崎市	60歳代 男性	発熱・食欲不振・全身倦怠感・血小板減少・白 血球減少・刺し口(両下肢)・その他(発疹)	動物・蚊・昆虫等からの 感染 (草むらでの作業)	県内
第29週 (7月)	対馬	50歳代 女性	発熱・神経症状・下痢・食欲不振・血小板減少・ 白血球減少	動物・蚊・昆虫等からの 感染 (家の中でのダニ咬傷)	県内
第49週 (12月)	佐世保市	70歳代 女性	発熱・腹痛・全身倦怠感・血小板減少・白血球 減少	動物・蚊・昆虫等からの 感染 (農作業)	県内

*掘り起こし事例については、罹患時点の年齢を記載している。

③ つつが虫病

つつが虫病は、つつが虫病リケッチアを保有するダニの一種「つつが虫」に刺されることで感染する。5～14日の潜伏期を経て、全身倦怠感、食欲不振とともに頭痛、悪寒、発熱を伴って発症する。ダニによって媒介される疾患であるため刺し口を確認することが診断の助けになる。

平成25年は6件の届出があった。届出のあった月は、8月に1件、10月に1件、11月に3件、12月に1件であった。届出があった患者は、40歳代から80歳代と中高年層が多かった。

届出のあった事例は、聞き取りなどにより発症前に山野への出入りや作業、農作業を行っていたとされるものが5件で、残り1件は不明であった。3～11月にかけて媒介するダニ類が活発になる時期であるため、そのような時期には、森林作業や農作業など山野での作業時あるいは山野草等の採取時に感染する確率が高いことから、山野に出向く機会や農作業の多い中高年者を中心に、長袖、長ズボンなど肌の露出が少ない服装での作業をおこなうなど、ダニによる刺咬予防の注意喚起が必要である。

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第32週 (8月)	西彼	60歳代 男性	頭痛・発熱・その他(食欲減退、倦怠)	動物・蚊・昆虫等からの 感染 (詳細は不明)	県内

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第43週 (10月)	佐世保市	80歳代 女性	発熱・刺し口(両足)・リンパ節腫脹・肺炎	動物・蚊・昆虫等からの 感染 (詳細は不明)	県内
第46週 (11月)	壱岐	50歳代 女性	頭痛・発熱・刺し口{左の二の腕(脇の近く)}・ リンパ節腫脹・発疹	動物・蚊・昆虫等からの 感染 (詳細は不明)	県内
第47週 (11月)	壱岐	80歳代 男性	頭痛・発熱・刺し口(右膝)・リンパ節腫脹・ 発疹	動物・蚊・昆虫等からの 感染 (畑やハウスでの作業)	県内
〃	県北	70歳代 男性	発熱・刺し口(不明)・発疹	動物・蚊・昆虫等からの 感染 (家屋裏の草払い)	県内
第49週 (12月)	五島	40歳代 男性	発熱・刺し口(左背部)・発疹	動物・蚊・昆虫等からの 感染 (山の調査に従事)	県内

④ デング熱

デング熱は主としてネッタイシマカやヒトスジシマカによって媒介されるデングウイルスによる感染症で、アジア、太平洋の諸島、オーストラリア北部、アフリカ、中南米の熱帯や亜熱帯地域に広く分布する。3～7日間の潜伏期の後に突然の発熱で発症し、頭痛、眼窩痛、筋肉痛、関節痛を伴うことが多い。患者の一部は、解熱の時期に血漿漏出や血小板減少による出血傾向に基づく症状(デング出血熱)が出現する。

デング熱の届出は、10月に1件の届出があった。「病型」は「デング熱」で、「デング出血熱」の報告は無かった。推定感染地域はインドで、保健所の聞き取り調査により発症の1週間前まで滞在していたことが判明した。

わが国ではデング熱は1942年～1945年にかけて西日本(長崎、佐世保、広島、呉、神戸、大阪)で流行したことが報告されているが、現在デングウイルスは日本国内には常在していないとされている。しかし、平成25年9月にドイツで発症した事例は、日本国内においてデングウイルスに感染した可能性は否定できないとの結論が出された。海外渡航者の増加とともに、帰国後発症する例が国内で年間200例ほど報告されており、輸入感染症として重要な疾患である。

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第42週 (10月)	長崎市	60歳代 男性	発熱・2日以上続く発熱・白血球減少	動物・蚊・昆虫等からの 感染 (蚊からの感染)	インド

⑤ 日本紅斑熱

日本紅斑熱は、日本紅斑熱リケッチアを保有するマダニに刺されることで感染する。2～8日の潜伏期を経て頭痛、全身倦怠感、高熱などを伴って発症する。つつが虫病同様、ダニによって媒介される疾患であるため、刺し口を確認することが診断の助けになる。

平成25年の届出は2件であった。両届出ともに9月の届出であった。罹患した年齢層をみると、60歳代と70歳代の女性であり、昨年と同様に60歳代以上が主であった。発熱及び発疹症状がいずれの患者にも認められたが、刺し口は1症例でのみ確認された。

森林作業や農作業など山野での作業時あるいは山野草等の採取時に感染する確率が高いことから、山野に出向く機会や農作業の多い中高年者を中心に、長袖、長ズボンなど肌の露出が少ない服装での作業を行うなど、ダニによる刺咬予防の注意喚起が必要である。

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第36週 (9月)	長崎市	60歳代 女性	発熱・発疹	動物・蚊・昆虫等からの 感染 (詳細は不明)	県内
第37週 (9月)	佐世保市	70歳代 女性	発熱・刺し口(背部)・発疹・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの 感染 (畑での農作業)	県内

⑥ 日本脳炎

日本脳炎は、日本脳炎ウイルスによって起こるウイルス感染症である。人にはウイルスを保有する蚊、主にコガタアカイエカに刺されることによって感染し、患者の発生は西日本に多い。1～2週間の潜伏期を経て、急な発熱と頭痛を主訴として発症する。感染しても発症するのは100～1000人に1人程度で、大部分は無症状で終わるが、発病すると死亡率は20～40%と高く、死亡や後遺症の危険性が高い。

平成25年は、9月に1件の届出があった。県内における本疾患の届出は2年ぶりである。患者は80歳代の女性で、発熱、意識障害、不随意運動(痙攣)の症状を呈し近医を受診後、他の医療機関へ紹介入院となったが、その後死亡した。

来季の患者発生をみないためにも発症率の高い小児や高齢者におけるワクチンの接種促進、蚊に刺されないような服装や虫除けスプレーの使用など注意喚起が重要である。

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第38週 (9月)	県央	80歳代 女性	発熱・意識障害・不随意運動・その他(血尿)	蚊からの感染 (詳細は不明)	県内

⑦ レジオネラ症

レジオネラ症は、レジオネラ属菌による感染症である。本菌は、土壌などの自然環境中に存在する細菌であるため、汚染された土壌の砂塵や汚染された水（冷却塔水や給湯水など）のエアロゾルを吸入して空気感染または飛沫感染する。病型は、劇症型の「肺炎型」と一過性の「ポンティアック熱型」がある。「肺炎型」はレジオネラ症の大半を占め、肺炎を主徴とする。全身倦怠感、筋肉痛、発熱の非特異的症候に始まり、乾性咳、喀痰、胸痛が出現する。意識障害や歩行障害などの中枢神経系の症状や腹痛や下痢等の消化器症状も見られる。「ポンティアック熱型」は、発熱を主徴とし、全身倦怠感、悪寒、頭痛、筋肉痛などを伴うが肺炎はみられない。

平成25年の届出は6件であった。月別にみると、5月に1件、6月に1件、7月に1件、8月に1件、10月に2件の報告がなされた。「病型」は肺炎を主症状とする「肺炎型」が5件、発熱を主症状とする「ポンティアック熱型」が1件であった。届出患者の年齢層は、60歳代以上の高齢者層であった。

推定感染地域は1件が県内または中国とされ、他は全て県内での感染が疑われた。届出の半数が感染経路「不明」とされたが、残り半数はいずれも屋外での作業中の感染が疑われた。水系感染については、貯め水を使った洗浄中の感染と河川の清掃中の感染が疑われた。塵埃感染については、腐葉土を用いたガーデニング中の感染が疑われた。

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第20週 (5月)	五島	80歳代 男性	発熱・咳嗽・呼吸困難・肺炎	不明	県内
第26週 (6月)	佐世保市	90歳代 男性	発熱・腹痛・下痢・意識障害	不明	県内
第31週 (7月)	長崎市	80歳代 男性	発熱・肺炎	不明	県内又は 中国
第32週 (8月)	長崎市	60歳代 男性	発熱・肺炎・その他（関節痛、倦怠感）	塵埃感染 (ガーデニング)	県内
第44週 (10月)	県央	60歳代 男性	発熱・意識障害・肺炎	水系感染 (洗浄用貯め水)	県内
〃	佐世保市	60歳代 男性	発熱・呼吸困難・肺炎・その他（肝機能障害）	水系感染 (周辺環境清掃)	県内

(5) 五類感染症

① アメーバ赤痢

アメーバ赤痢は、赤痢アメーバの感染に起因する疾患である。病型は下痢、粘血便、しぶり腹、鼓腸、排便時の下腹部痛などの消化器症状を主症状とする「腸管アメーバ症」と腸管部よりアメーバが血行性に転移することにより、肝膿瘍や高熱、嘔吐、体重減少、全身倦怠感を呈する「腸管外アメーバ症」に大別される。感染経路には、赤痢アメーバに汚染された飲食物などの経口摂取や性的接触がある。

平成25年の届出は、5月に2件、2月、6月、8月、9月、10月、12月にそれぞれ1件、計8件で、昨年と同数であった。

推定される感染原因・感染経路は、経口感染が4件、性的接触（性交・異性間）が2件で、他の2件は不明であった。感染地域は、「インドネシア」、「韓国」が各1件で、海外に渡航した際に感染した事例であった。他6件は「国内」で感染したものと推定された。病型別にみると、7件が「腸管アメーバ症」で、1件は「腸管外アメーバ症」と診断された。下痢や粘血便といった症状で医療機関を受診する場合はほとんどであるが、がん検診がきっかけで本疾患と診断された事例もあった。

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第5週 (2月)	長崎市	20歳代 女性	下痢・粘血便	経口感染	インドネシア
第18週 (5月)	県北	50歳代 男性	粘血便	性的接触 (性交・異性間)	県内
第21週 (5月)	長崎市	70歳代 男性	肝膿瘍	不明	国内
第26週 (6月)	長崎市	60歳代 男性	下痢・粘血便・しぶり腹・鼓腸・大腸粘膜異常所見	経口感染	県内
第34週 (8月)	佐世保市	40歳代 男性	下痢・粘血便・大腸粘膜異常所見	不明	国内
第39週 (9月)	県央	60歳代 男性	大腸粘膜異常所見	性的接触 (性交・異性間)	韓国
第44週 (10月)	長崎市	70歳代 男性	下痢・粘血便・しぶり腹・鼓腸・腹痛・大腸粘膜異常所見	経口感染	県内
第50週 (12月)	県央	30歳代 男性	下痢・粘血便・腹痛	経口感染	県内

② ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く。）

ウイルス性肝炎は、ウイルス感染を原因とする急性肝炎（B型肝炎、C型肝炎、その他のウイルス性肝炎）である。肝炎ウイルスは血液を介して感染し、特にB型肝炎ウイルスは、母子感染や性感染にも注意が必要である。症状は、一般に全身倦怠感、感冒様症状、食欲不振、悪感、嘔吐などの症状で急性に発症して、数日後に褐色尿や黄疸を伴うことが多い。発熱、肝機能異常、その他の全身症状を呈する発病後間もない時期には、かぜあるいは急性胃腸炎などと類似した症状を示すとされている。

平成25年の届出は6月、9月、11月、12月に各1件あり、計4件であった。

届出での「病型」はすべて「B型」であり、推定感染地域はすべて「国内」であった。患者は、いずれも男性であった。

感染原因・感染経路としては、いずれも性的接触（性交・異性間2件、経口・異性間1件、経口・同性間1件）が推定された。2件については、カミソリの共用による感染も疑われた。

4月1日より届出様式が改正され、診断方法に「遺伝子型」の記載が追加された。「遺伝子型」は4件中2件が「A型」、1件が「B型」、残る1件は遺伝子型検査未実施であった。

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第22週 (6月)	長崎市	20歳代 男性	全身倦怠感・嘔吐・発熱・肝機能異常・黄疸	性的接触 (経口・同性間)	県内
第37週 (9月)	長崎市	40歳代 男性	全身倦怠感・肝機能異常・黄疸	性的接触 (性交・異性間) カミソリ	県内
第45週 (11月)	佐世保市	50歳代 男性	全身倦怠感・褐色尿・発熱・肝機能異常・黄疸	性的接触 (経口・異性間)	大阪府
第49週 (12月)	県央	40歳代 男性	嘔吐・褐色尿・肝機能異常・黄疸	性的接触 (性交・異性間) カミソリ	県内

③ 急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。）

急性脳炎は、ウイルスなど種々の病原体の感染による脳実質の感染症である。多くは何らかの先行感染を伴い、高熱に続き、意識障害や痙攣が突然出現し、持続する。炎症所見が明らかではないが、同様の症状を呈する脳症も含まれる。

平成25年の届出は、1月に1件であった。感染原因として、「予防接種」が推定され、副反応報告がなされた事例であった。

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第3週 (1月)	長崎市	10歳代 男性	発熱・痙攣・髄液細胞数の増加	予防接種	県内

④ クロイツフェルト・ヤコブ病

クロイツフェルト・ヤコブ病は、100万人に1人の割合で孤発性または家族性に生じ、脳組織の海綿（スポンジ）状変性を特徴とする疾患である。感染因子は、異常プリオン蛋白と考えられており、不可逆的な致死性神経障害を生ずる。

平成25年の届出は、10月に1件であった。病型は孤発性プリオン病、古典型クロイツフェルト・ヤコブ病であった。

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第41週 (10月)	長崎市	60歳代 男性	進行性認知症・ミオクローヌス・視覚異常・筋強剛		

⑤ 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

β溶血を示すレンサ球菌を原因とし、突発的に発症して急激に進行する敗血症性ショック病態である。皮膚や粘膜から、通常は菌の存在しない筋肉、脂肪組織や血液に溶血性レンサ球菌が侵入することによって発症する。初発症状は咽頭痛、発熱、消化管症状、全身倦怠感、低血圧などの敗血症症状、筋痛などで、後発症状としては軟部組織病変、循環不全、呼吸不全、血液凝固異常（DIC）、肝腎症状など多臓器不全を来し、日常生活を営む状態から24時間以内に多臓器不全が完結する程度の進行を示す。

平成25年は2月、6月、7月に各1件、計3件の届出があった。患者はいずれも女性であった。血液もしくは壊死軟部組織から病原体が分離・同定され、1件は血清群「B群」、残る2件は血清群「G群」によるものと診断された。推定感染地域は国内で、感染原因・感染経路は経膈感染・尿路感染疑い、創傷感染が各1件で、残る1件は「不明」であった。

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第9週 (2月)	長崎市	40歳代 女性	ショック・腎不全・全身性紅斑性発疹	経膈感染・尿路 感染疑い	県内
第26週 (6月)	県央	80歳代 女性	ショック・腎不全・軟部組織炎	不明	佐賀県
第30週 (7月)	県央	70歳代 女性	ショック・肝不全・腎不全・軟部組織炎	創傷感染	県内

⑥ 後天性免疫不全症候群（HIV 感染症を含む）

後天性免疫不全症候群は、ヒト免疫不全ウイルス（HIV）の感染によって免疫不全が生じ、日和見感染症や悪性腫瘍が合併した状態である。HIV に感染した後、無症候性の時期（無治療で約 10 年）を経て、生体が高度の免疫不全症に陥る。主な感染経路には、性的接触、母子感染（経胎盤、経産道、経母乳感染）、血液によるもの（輸血、臓器移植、医療事故、麻薬等の静脈注射など）がある。

平成 25 年の届出は 4 月に 1 件、8 月に 1 件、計 2 件の届出があり、昨年の 5 件と比較して少なかった。患者が 1 件、無症状病原体保有者が 1 件で、いずれも 30 歳代男性であった。

推定される感染地域は「国内」で、感染経路は、性行為感染（異性間および同性間 1 件、同性間 1 件）であった。患者 1 件は、ニューモシスティス肺炎が指標となり診断に至った。

国内では、30 歳代男性の同性間接触による HIV 感染が増加している傾向にあるが、県内でも同様の傾向が認められた。

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第 16 週 (4 月)	長崎市	30 歳代 男性	なし	性行為感染 (異性間・同性間)	県内 鹿児島県
第 34 週 (8 月)	佐世保市	30 歳代 男性	発熱・呼吸困難	性行為感染 (同性間)	東京都

⑦ 侵襲性肺炎球菌感染症

平成 25 年 4 月 1 日から届出の対象となり、「*Streptococcus pneumoniae* による侵襲性感染症のうち、本菌が髄液又は血液から検出された感染症」と定義されている。感染経路は飛沫感染がほとんどで、主な症状は、髄膜炎とそれ以外の菌血症を伴う肺炎や敗血症である。

平成 25 年の届出は 4 月、5 月、7 月に 1 件ずつ、計 3 件の届出があった。推定感染経路は 1 件が「飛沫・飛沫核感染」、他の 2 件は「不明」であった。また、いずれも感染地域は「国内」と推定された。

症状においては、1 件は肺炎、残る 2 件は髄膜炎でいずれも菌血症を伴っていた。

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第 14 週 (4 月)	県央	80 歳代 女性	発熱・肺炎・菌血症	飛沫・飛沫核感 染	県内
第 21 週 (5 月)	佐世保市	40 歳代 男性	頭痛・発熱・意識障害・項部硬直・髄膜炎・菌血症	不明	県内
第 30 週 (7 月)	長崎市	50 歳代 男性	発熱・嘔吐・痙攣・意識障害・髄膜炎・菌血症	不明	県内

⑧ 梅毒

梅毒トレポネーマの感染によって生じる性感染症である。感染者との粘膜の接触を伴う性行為感染や妊婦の胎盤を通じて胎児に感染する（先天梅毒）経路がある。Ⅰ期では、感染局所に初期硬結や硬性下疳、無痛性の鼠径部リンパ節腫脹がみられ、Ⅱ期では、皮膚や粘膜に梅毒性バラ疹や丘疹性梅毒疹、扁平コンジローマなどの特有な発疹が見られる。晩期顕症梅毒としてゴム腫、梅毒によると考えられる心血管症状、神経症状、眼症状などが認められることがある。先天梅毒では、梅毒疹、骨軟骨炎など早期先天梅毒の症状を呈する症例や乳幼児期は症状を示さずに経過し、学童期以後に Hutchinson3 徴候（実質性角膜炎、内耳性難聴、Hutchinson 歯）などの症状を呈する症例がある。

平成 25 年の届出は 3 月、4 月、11 月に 1 件ずつあり、計 3 件の届出があった。1 件が「無症状病原体保有者」であり、残る 2 件は、早期顕症梅毒（Ⅱ期）であった。感染地域はいずれも「国内」で、感染原因は性的接触（性交・同性間、性交・同性間および異性間、性交・異性間）と推定された。国内で、男性の同性間性的接触による感染が増加しているが、県内でも同様の傾向が認められた。

「無症状病原体保有者」1 名は、同日に後天性免疫不全症候群としての届出もなされた。

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第 11 週 (3 月)	長崎市	40 歳代 男性	鼠径部リンパ節腫脹（無痛性）・丘疹性梅毒疹	性的接触 (性交・同性間)	県内
第 16 週 (4 月)	長崎市	30 歳代 男性	なし	性的接触 (性交・異性間・同性間)	県内
第 47 週 (11 月)	長崎市	40 歳代 男性	丘疹性梅毒疹・硬性下疳	性的接触 (性交・異性間)	福岡県

⑨ 破傷風

破傷風は、破傷風菌が外傷部位などから組織内に侵入し、嫌気的な環境下で増殖した結果産生される破傷風毒素により、神経刺激伝達障害を起こす。感染巣近傍の筋肉のこわばり、顎から頸部のこわばり、開口障害、四肢の強直性痙攣、呼吸困難（痙攣性）、刺激に対する興奮性の亢進、反弓緊張（opisthotonus）などの症状が出現する。

平成 25 年の届出は、5、8、9、12 月に各 1 件ずつあり、計 4 件の届出があった。患者はいずれも女性で、筋肉のこわばり、開口障害など破傷風の典型的な症状が認められた。推定感染地域は国内で、感染原因・感染経路は、創傷感染によるものがほとんどであり、そのうち 2 件は農作業中のけがと推定された。

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第 20 週 (5 月)	県央	40 歳代 女性	筋肉のこわばり・開口障害・嚥下障害・発語障害	畑での作業	県内

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第32週 (8月)	県央	50歳代 女性	筋肉のこわばり・開口障害・嚥下障害・発語障害・瘻笑	農作業中のけが	県内
第39週 (9月)	佐世保市	80歳代 女性	筋肉のこわばり・開口障害・嚥下障害・発語障害・瘻笑・強直性痙攣・呼吸困難(痙攣性)・易興奮性・反弓緊張	創傷感染 (背部・臀部の褥瘡)	県内
第48週 (11月)	対馬	50歳代 女性	筋肉のこわばり・開口障害・瘻笑	創傷感染 (左足底に鉄釘が刺さった)	県内

⑩ 風しん

風しんウイルスによる急性熱性発疹性疾患であり、飛沫感染により感染する。症状は、小紅斑や紅色丘疹、リンパ節腫脹(全身、特に頸部、後頭部、耳介後部)、発熱を三主徴とする。

また、風しんに感受性のある妊娠20週頃までの妊婦が風疹ウイルスに感染すると、出生児に先天性心疾患、難聴、白内障などの先天性風しん症候群(CRS)と総称される障害を引き起こすことがある。

平成25年は3月から8月に合計21件の届出があった。

「病型」は「検査診断例」が14件(67%)で、「臨床診断例」が7件(33%)であった。「検査診断例」において、1件が「ペア血清での抗体の検出」および「血清IgM抗体の検出」により、13件が「血清IgM抗体の検出」により風しんと診断された。IgM抗体価は、0.8未満が「陰性」とされるが、届出のあった例では1.03から9.25であった。

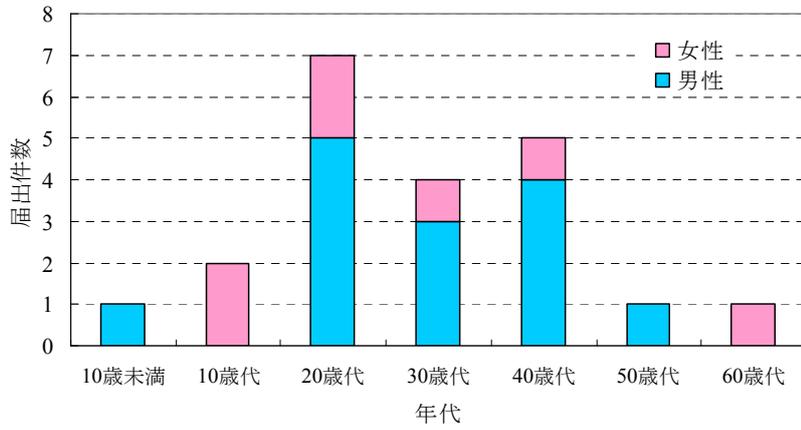
推定感染地域は全て国内で、他県(特に都市部)で感染したと推定される事例が散見された。3件は、他県在住者が本県を訪れた際に発症した例であった。感染原因・経路は「不明」が11件で、他は「飛沫・飛沫核感染」および「接触感染」であった。4件は、周囲に風しんの患者が確認された事例であった。

風しん含有ワクチン接種歴は、半数以上の13件が「不明」であり、接種歴が確認された症例はわずかに2件(接種回数は1回)で、残る6件は「接種歴無」であった。

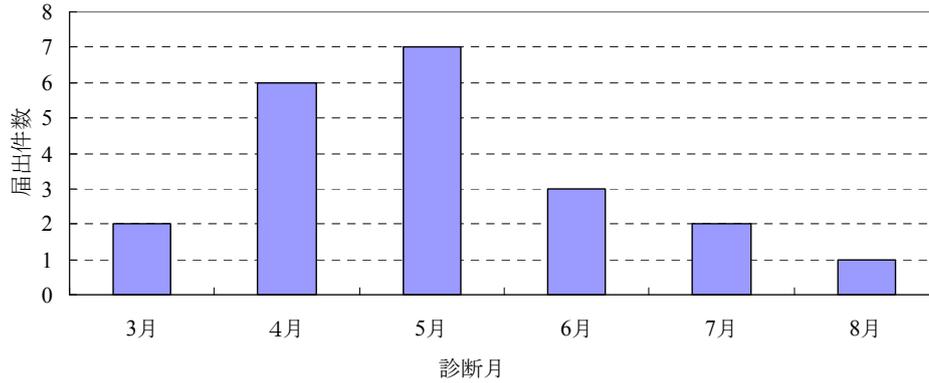
平成24年から風しんの報告数が首都圏を中心に急激に増加していたが、平成25年も全国的に患者数の増加は続き、第19～22週(5/6～6/2)にピークを迎えた。その後は終息に向かったが、年間では平成24年の約6倍の報告数となり、その内訳は、20～40歳代の男性が全体の約6割を占めた。風しん含有ワクチンの定期接種制度において、1995年までは中学生の女子を対象としていたため、この世代の男性は、抗体保有率が低いとされている。

本県の患者報告数に目をむけると、全国と同様に5月に報告数のピークを迎えた。年代別の内訳も、20～40歳代の男性が全体の約6割を占め、全国と同様の傾向を示した。

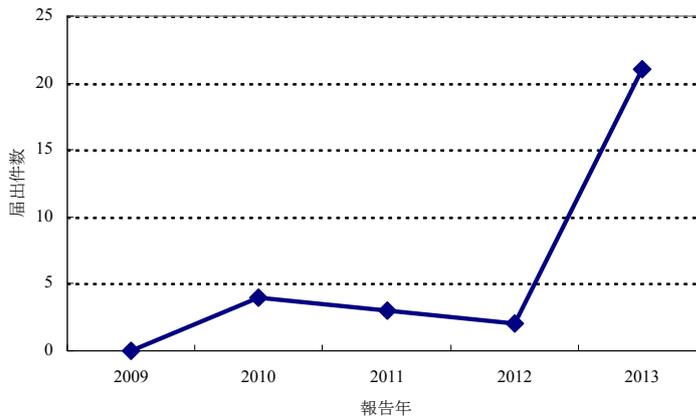
風しんの報告数が多い年は、CRSの発生数も増加する傾向があるが、平成25年も全国でCRSが32件(平成26年3月現在)報告されている。妊婦が風しんに罹患してから、CRS児が出生するには20～30週程度の時間差が生じることから、今後の動向に注意していく必要がある。



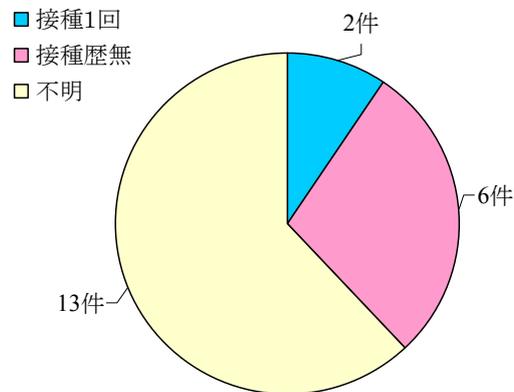
風しんの年齢別届出患者数



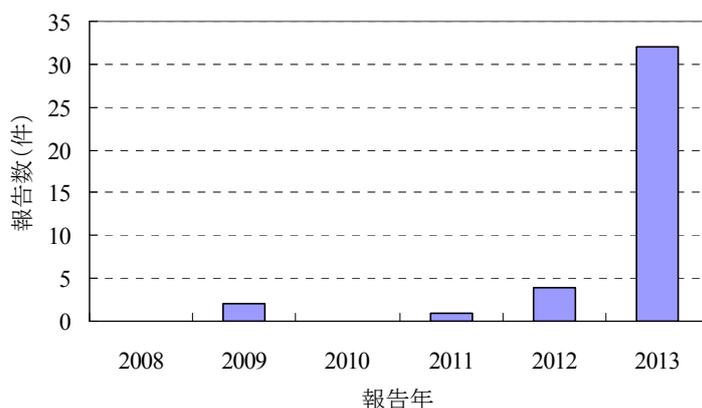
月別届出患者数



長崎県における風しん届出件数の過去5年間の推移



ワクチン接種歴の内訳



報告年
全国における CRS の過去 5 年間の推移
(平成 26 年 3 月現在)

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第 12 週 (3 月)	佐世保市	40 歳代 男性	発疹・発熱	不明	県内
第 13 週 (3 月)	五島	20 歳代 男性	全身性発疹・発熱・リンパ節腫脹	不明	愛知県
第 15 週 (4 月)	佐世保市	30 歳代 女性	発疹・発熱・咳	飛沫・飛沫核感染	県内
〃	長崎市	30 歳代 男性	発疹・発熱・関節痛	不明	国内
〃	〃	30 歳代 男性	発疹・発熱・リンパ節腫脹	飛沫・飛沫核感染	神奈川県
第 17 週 (4 月)	〃	30 歳代 男性	発疹・発熱	飛沫・飛沫核感染	国内
第 18 週 (4 月)	〃	20 歳代 女性	発疹・発熱・リンパ節腫脹・関節痛	不明	国内
〃	〃	50 歳代 男性	発疹・発熱・リンパ節腫脹	接触感染 (家族)	大阪府
第 19 週 (5 月)	〃	40 歳代 女性	発疹・発熱・リンパ節腫脹・関節痛・関節炎・咽頭痛	接触感染 (職場)	県内
第 20 週 (5 月)	〃	20 歳代 男性	発疹・発熱・リンパ節腫脹	飛沫・飛沫核感染	県内
〃	〃	10 歳代 女性	発疹・発熱・リンパ節腫脹	飛沫・飛沫核感染	国内
第 21 週 (5 月)	〃	20 歳代 男性	発疹・発熱・リンパ節腫脹・関節痛	不明	国内
〃	〃	40 歳代 男性	発疹・発熱・リンパ節腫脹・関節痛	不明	国内

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第22週 (5月)	長崎市	40歳代 男性	発疹・発熱・リンパ節腫脹	不明	県内
〃	〃	20歳代 女性	発疹・発熱・リンパ節腫脹	飛沫・飛沫核感染 接触感染(知人)	県内
第24週 (6月)	〃	10歳代 女性	発疹・発熱・リンパ節腫脹	飛沫・飛沫核感染 接触感染(家族)	県内
第25週 (6月)	〃	10歳未満 男性	発疹・発熱・リンパ節腫脹	不明	県内
第26週 (6月)	〃	20歳代 男性	発疹・発熱・リンパ節腫脹	不明	国内
第29週 (7月)	県北	40歳代 男性	発疹・発熱	飛沫・飛沫核感染	県内
第30週 (7月)	佐世保市	20歳代 男性	発疹・発熱・リンパ節腫脹	不明	県内
第35週 (8月)	県央	60歳代 女性	発熱・耳下腺腫脹	不明	県内

2. 全数把握対象感染症の週別患者報告数

週 期 間	感染症種別																											
	エボラ出血熱	クリミア・コンゴ出血熱	痘そう	南米出血熱	ペスト	マールブルグ病	ラッサ熱	急性灰白髄炎	結核	ジフテリア	重症急性呼吸器症候群	鳥インフルエンザ(H5N1)	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	ウエストナイル熱	A型肝炎	エキノコックス症	黄熱	オウム病	オムスク出血熱	回帰熱	キヤサヌル森林病	Q熱	
1	12.12.31-13.1.6								2																			
2	13.1.7-13.1.13								6																			
3	13.1.14-13.1.20								5																			
4	13.1.21-13.1.27								2					1														
5	13.1.28-13.2.3								7																			
6	13.2.4-13.2.10								7																			
7	13.2.11-13.2.17								5																			
8	13.2.18-13.2.24								5																			
9	13.2.25-13.3.3								6																			
10	13.3.4-13.3.10								9																			
11	13.3.11-13.3.17								14																			
12	13.3.18-13.3.24								3					1														
13	13.3.25-13.3.31								8																			
14	13.4.1-13.4.7								10																			
15	13.4.8-13.4.14								8																			
16	13.4.15-13.4.21								6																			
17	13.4.22-13.4.28								4																			
18	13.4.29-13.5.5								7																			
19	13.5.6-13.5.12								6					1														
20	13.5.13-13.5.19								7					2														
21	13.5.20-13.5.26								7																			
22	13.5.27-13.6.2								1					1														
23	13.6.3-13.6.9								7					1														
24	13.6.10-13.6.16								9																			
25	13.6.17-13.6.23								10																			
26	13.6.24-13.6.30								4					1														
27	13.7.1-13.7.7								11					2														
28	13.7.8-13.7.14								11					3														
29	13.7.15-13.7.21								5																			
30	13.7.22-13.7.28								10					1														
31	13.7.29-13.8.4								6					13														
32	13.8.5-13.8.11								9					1														
33	13.8.12-13.8.18								6					2														
34	13.8.19-13.8.25								7					1														
35	13.8.26-13.9.1								9					1														
36	13.9.2-13.9.8								12						1													
37	13.9.9-13.9.15								8																			
38	13.9.16-13.9.22								7																			
39	13.9.23-13.9.29								8																			
40	13.9.30-13.10.6								7					2														
41	13.10.7-13.10.13								6					1														
42	13.10.14-13.10.20								12					3														
43	13.10.21-13.10.27								8					5														
44	13.10.28-13.11.3								6					2														
45	13.11.4-13.11.10								9					3														
46	13.11.11-13.11.17								12					2														
47	13.11.18-13.11.24								7					4														
48	13.11.25-13.12.1								12					4														
49	13.12.2-13.12.8								9					5														
50	13.12.9-13.12.15								6					14														
51	13.12.16-13.12.22								9																			
52	13.12.23-13.12.29								5					7							1							
合 計		0	0	0	0	0	0	0	382	0	0	0	0	0	84	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0

週 期 間	疾病名																										
	野兔病	マラリア	ボツリヌス症	発しんチフス	ヘンドラウイルス感染症	ベネズエラウマ脳炎	ブルセラ症	鼻疽	Bウイルス病	ハンタウイルス肺症候群	日本脳炎	日本紅斑熱	ニパウイルス感染症	鳥インフルエンザ (H5N1及びH7N9を除く)	東部ウマ脳炎	デング熱	つつが虫病	チクングニア熱	炭疽	ダニ媒介脳炎	西部ウマ脳炎	腎症候性出血熱	重症熱性血小板減少症候群	サル痘	コクシジオイデス症	狂犬病	
1	12.12.31-13.1.6																										
2	13.1.7-13.1.13																										
3	13.1.14-13.1.20																										
4	13.1.21-13.1.27																										
5	13.1.28-13.2.3																										
6	13.2.4-13.2.10																										
7	13.2.11-13.2.17																										
8	13.2.18-13.2.24																										
9	13.2.25-13.3.3																										
10	13.3.4-13.3.10						1																				
11	13.3.11-13.3.17					1																					
12	13.3.18-13.3.24																										
13	13.3.25-13.3.31																										
14	13.4.1-13.4.7																										
15	13.4.8-13.4.14																										
16	13.4.15-13.4.21																										
17	13.4.22-13.4.28																										
18	13.4.29-13.5.5															2											
19	13.5.6-13.5.12																										
20	13.5.13-13.5.19																										
21	13.5.20-13.5.26																										
22	13.5.27-13.6.2					1																					
23	13.6.3-13.6.9																										
24	13.6.10-13.6.16																										
25	13.6.17-13.6.23																										
26	13.6.24-13.6.30																										
27	13.7.1-13.7.7																										
28	13.7.8-13.7.14																										
29	13.7.15-13.7.21					1																					
30	13.7.22-13.7.28																										
31	13.7.29-13.8.4																										
32	13.8.5-13.8.11															1											
33	13.8.12-13.8.18																										
34	13.8.19-13.8.25																										
35	13.8.26-13.9.1																										
36	13.9.2-13.9.8																										
37	13.9.9-13.9.15																										
38	13.9.16-13.9.22																										
39	13.9.23-13.9.29																										
40	13.9.30-13.10.6																										
41	13.10.7-13.10.13																										
42	13.10.14-13.10.20																1										
43	13.10.21-13.10.27																1										
44	13.10.28-13.11.3																										
45	13.11.4-13.11.10																										
46	13.11.11-13.11.17																1										
47	13.11.18-13.11.24																2										
48	13.11.25-13.12.1																										
49	13.12.2-13.12.8																						1				
50	13.12.9-13.12.15																										
51	13.12.16-13.12.22																										
52	13.12.23-13.12.29																										
合計		0	0	0	0	5	0	0	0	0	2	0	0	6	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0

週 期 間	疾病名																										
	ライム病	リツサウイルス感染症	リフトバレー熱	類鼻疽	レプトスピラ症	レジオネラ症	ロッキー山紅斑熱	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	先天性風しん症候群	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	麻しん	鳥インフルエンザ(H7N9)			
1	12.12.31-13.1.6																										
2	13.1.7-13.1.13																										
3	13.1.14-13.1.20								1																		
4	13.1.21-13.1.27																										
5	13.1.28-13.2.3							1																			
6	13.2.4-13.2.10																										
7	13.2.11-13.2.17																										
8	13.2.18-13.2.24																										
9	13.2.25-13.3.3											1															
10	13.3.4-13.3.10																										
11	13.3.11-13.3.17																	1									
12	13.3.18-13.3.24																						1				
13	13.3.25-13.3.31																						1				
14	13.4.1-13.4.7																										
15	13.4.8-13.4.14																							3			
16	13.4.15-13.4.21											1						1									
17	13.4.22-13.4.28																						1				
18	13.4.29-13.5.5							1															2				
19	13.5.6-13.5.12				1																		1				
20	13.5.13-13.5.19																		1				2				
21	13.5.20-13.5.26							1									1						2				
22	13.5.27-13.6.2								1														2				
23	13.6.3-13.6.9																										
24	13.6.10-13.6.16																						1				
25	13.6.17-13.6.23																						1				
26	13.6.24-13.6.30				1			1				1											1				
27	13.7.1-13.7.7																										
28	13.7.8-13.7.14																										
29	13.7.15-13.7.21																						1				
30	13.7.22-13.7.28											1					1						1				
31	13.7.29-13.8.4					1																					
32	13.8.5-13.8.11					1																					
33	13.8.12-13.8.18																			1							
34	13.8.19-13.8.25							1					1														
35	13.8.26-13.9.1																						1				
36	13.9.2-13.9.8																										
37	13.9.9-13.9.15								1																		
38	13.9.16-13.9.22																										
39	13.9.23-13.9.29							1													1						
40	13.9.30-13.10.6																										
41	13.10.7-13.10.13											1															
42	13.10.14-13.10.20																										
43	13.10.21-13.10.27																										
44	13.10.28-13.11.3				2			1																			
45	13.11.4-13.11.10								1																		
46	13.11.11-13.11.17																										
47	13.11.18-13.11.24																		1								
48	13.11.25-13.12.1																				1						
49	13.12.2-13.12.8								1																		
50	13.12.9-13.12.15							1																			
51	13.12.16-13.12.22																										
52	13.12.23-13.12.29																										
合計		0	0	0	0	6	0	0	8	4	1	0	1	3	2	0	0	0	3	0	3	4	0	0	21	0	0

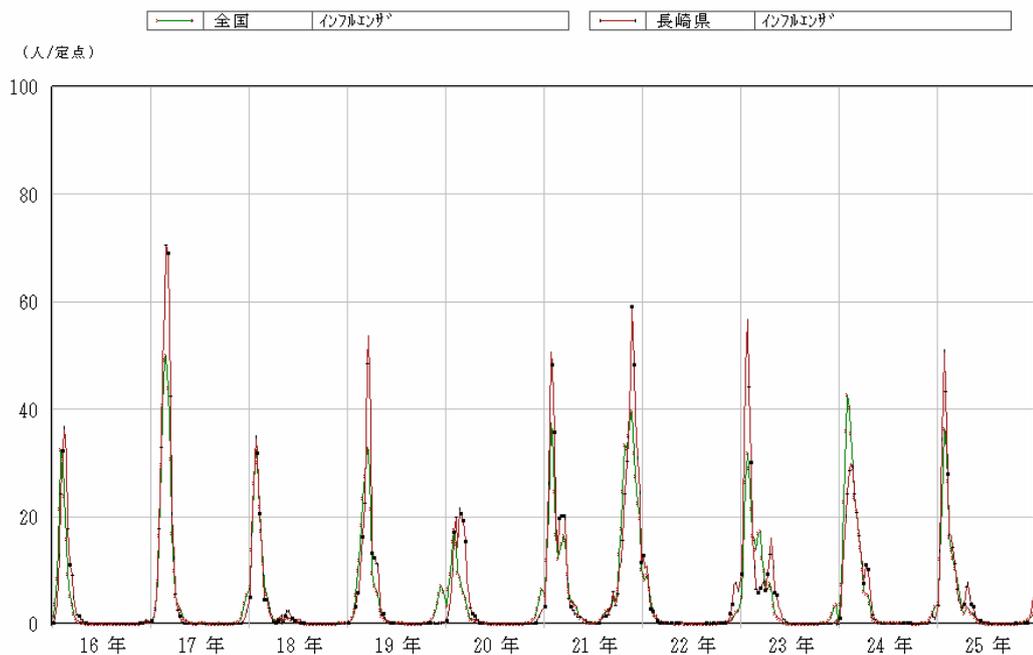
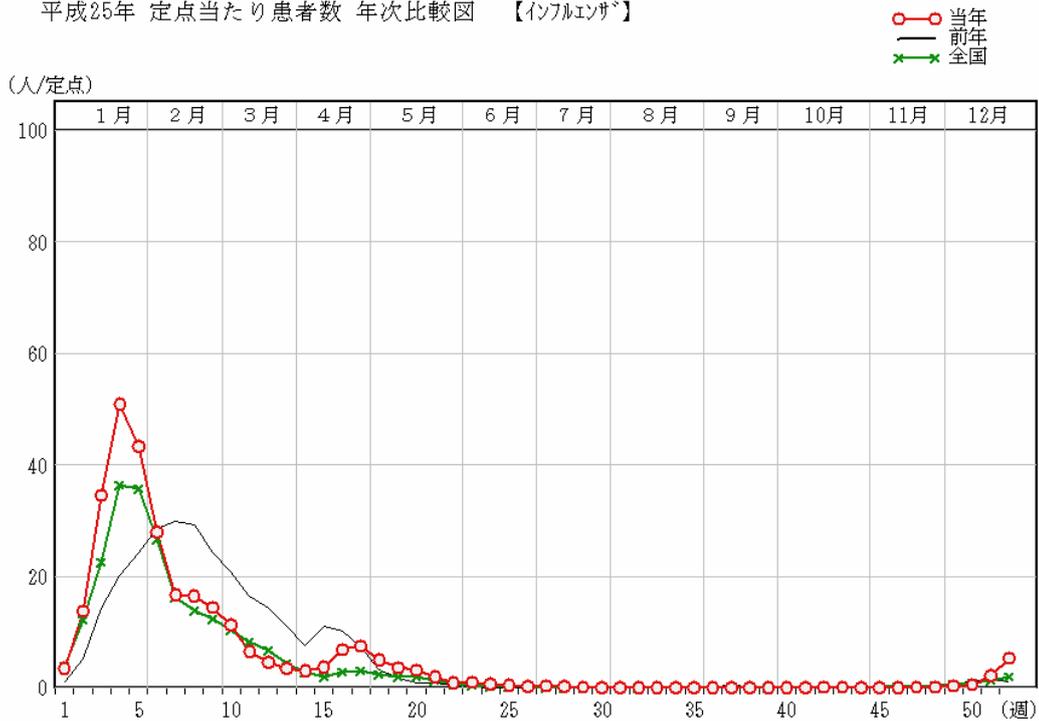
3. 定点把握の対象感染症

(1) インフルエンザ定点把握の対象感染症

① インフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。）

平成25年の年間患者報告数は20,604人で、前年（20,249人）より若干増加した。第2週より増加を始め、第3週に定点当たり報告数が警報レベル「30」を超える34.50となり、第4週にはピークに達し、50.91を記録した。その後報告数は減少し、第16、17週に再度小さな流行（6.83、7.50）を認めたが第22週以降、定点当たり報告数は1.0以下となり、全国平均と同様に推移した。

平成25年 定点当たり患者数 年次比較図 【インフルエンザ】

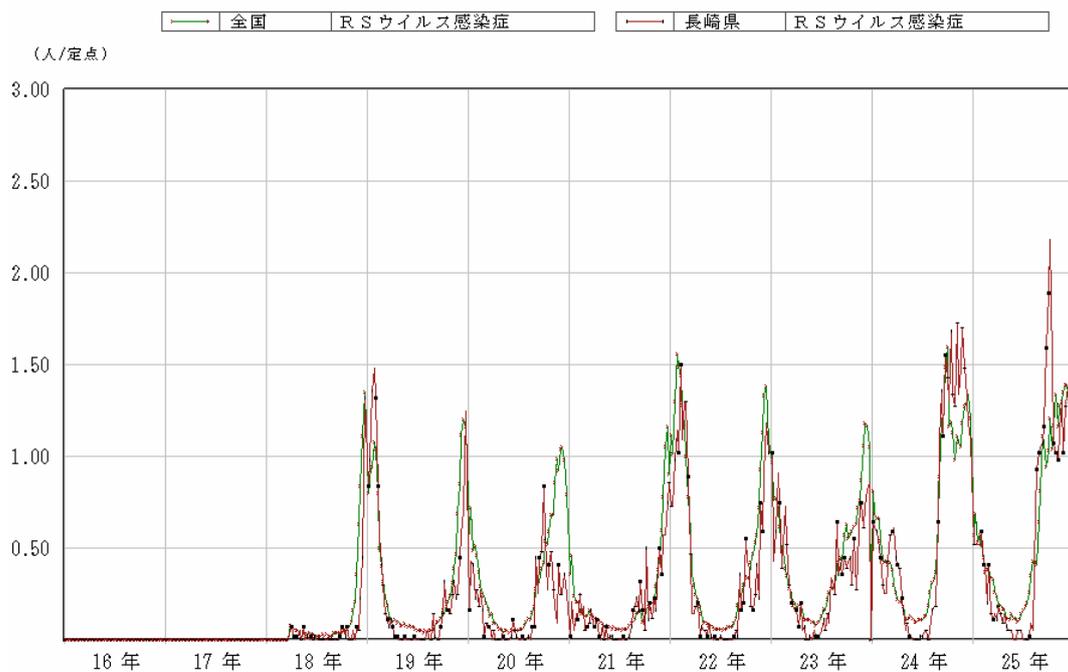
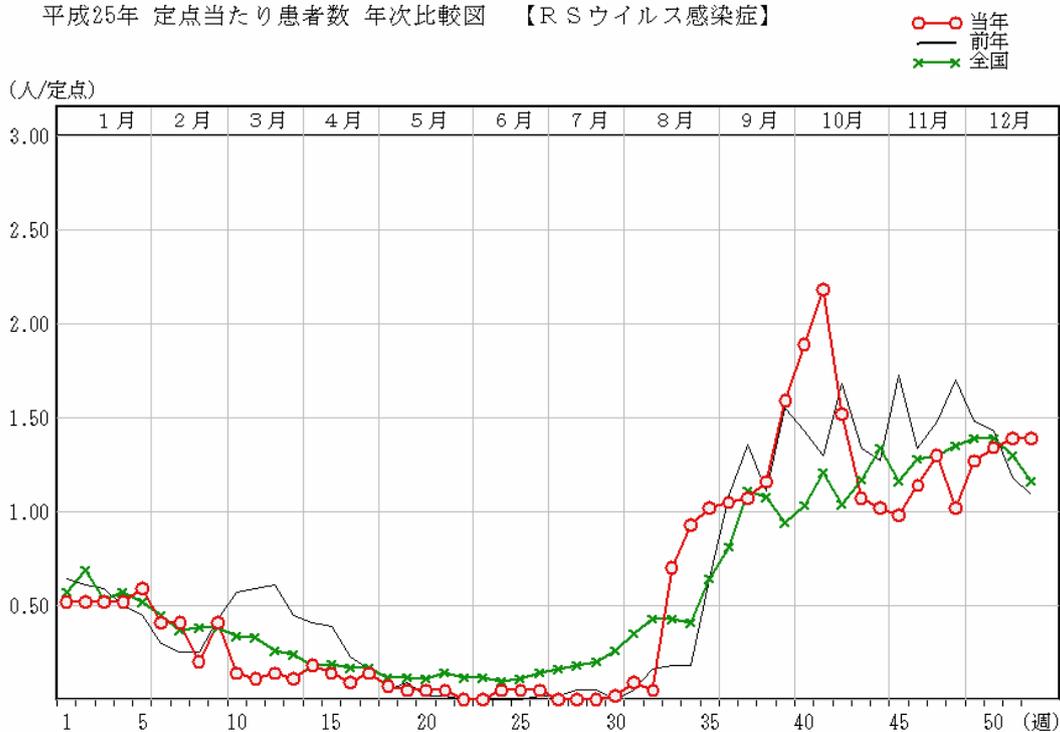


(2) 小児科定点把握の対象感染症

① RS ウイルス感染症

平成25年の年間患者報告数は1,350人で、前年(1,431人)より81人減少した。RSウイルス感染症は冬季に流行が見られ、本県においては第33週から増加し、第41週には定点当たり患者数が2.18となり、前年に比べ大きなピークを示した。

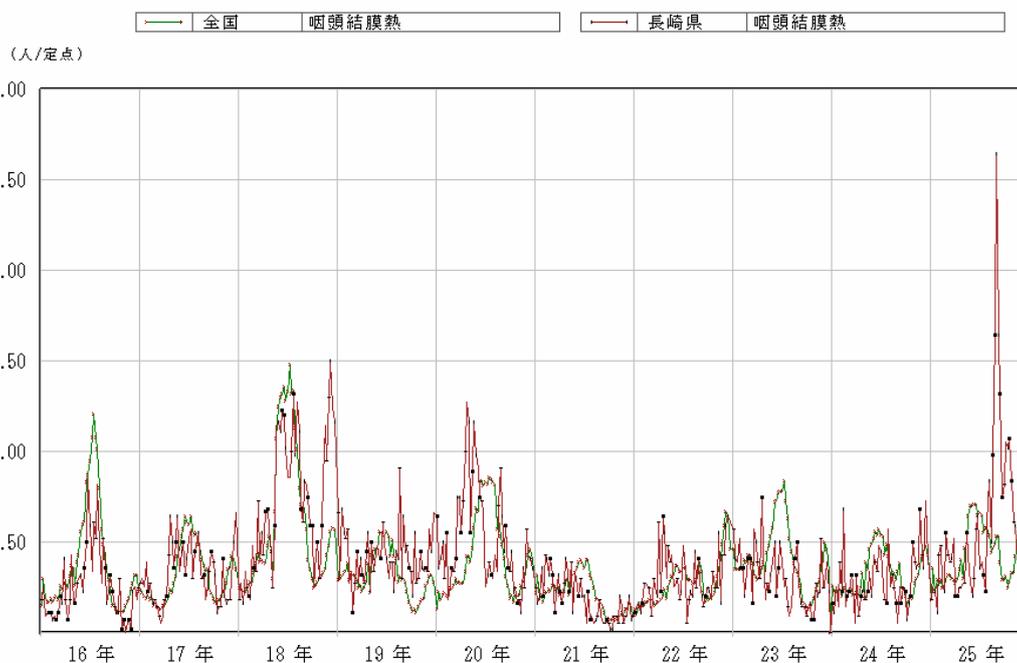
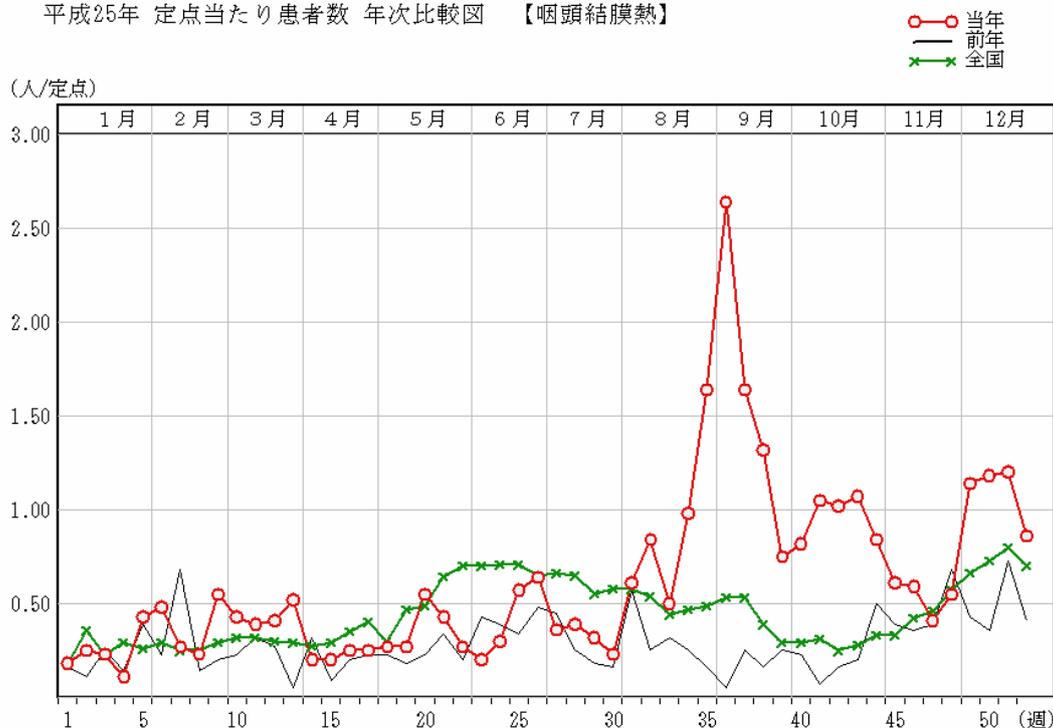
平成25年 定点当たり患者数 年次比較図 【RSウイルス感染症】



② 咽頭結膜熱

平成 25 年の年間患者報告数は 1,427 人で、前年（661 人）より 766 人増加した。咽頭結膜熱（プール熱）は夏季に流行が見られ、8 月の終わりから患者数が増加し、第 36 週に定点当たり患者数が 2.64 とピークに達し、以後 12 月まで例年に比べて高い推移となった。

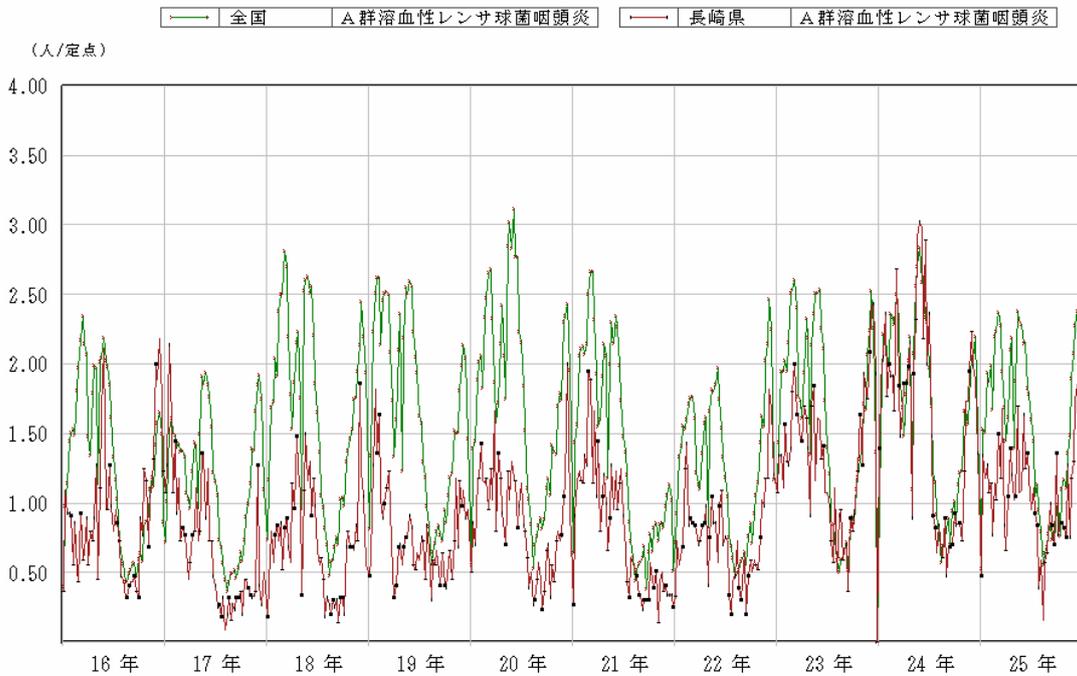
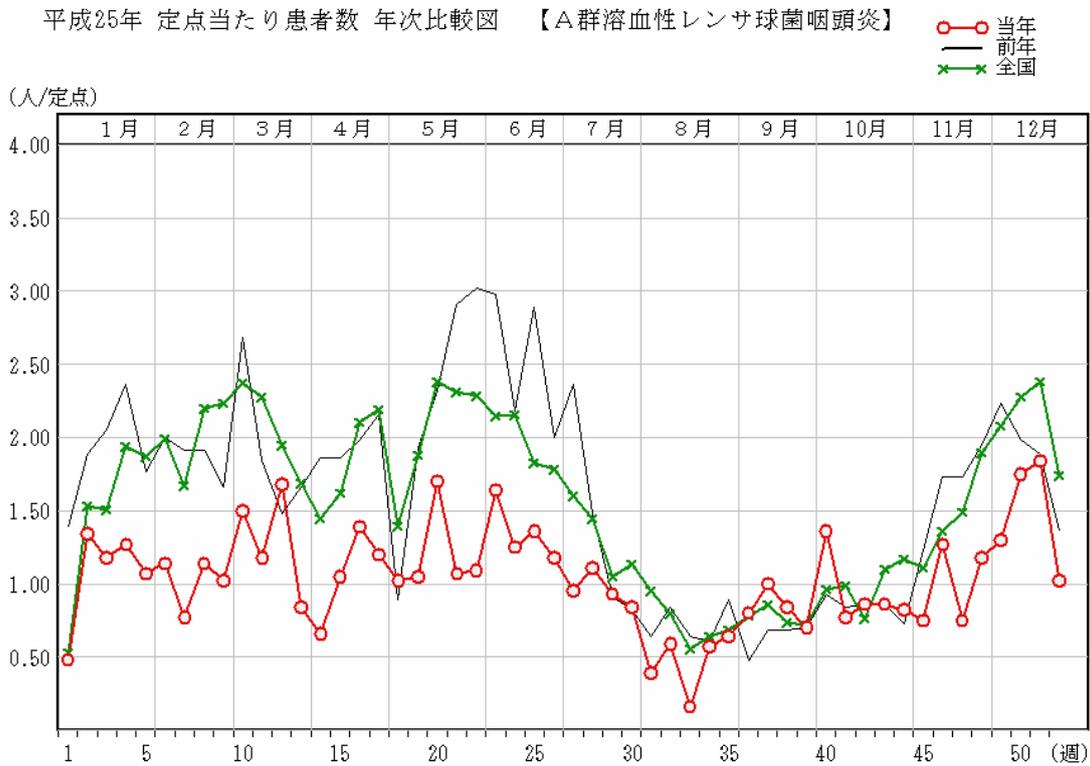
平成25年 定点当たり患者数 年次比較図 【咽頭結膜熱】



③ A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

平成25年の年間患者報告数は2,396人で、前年(3,679人)より1,283人減少した。患者数は通年ほぼ横ばいで、全国と比較しても低い傾向にあった。

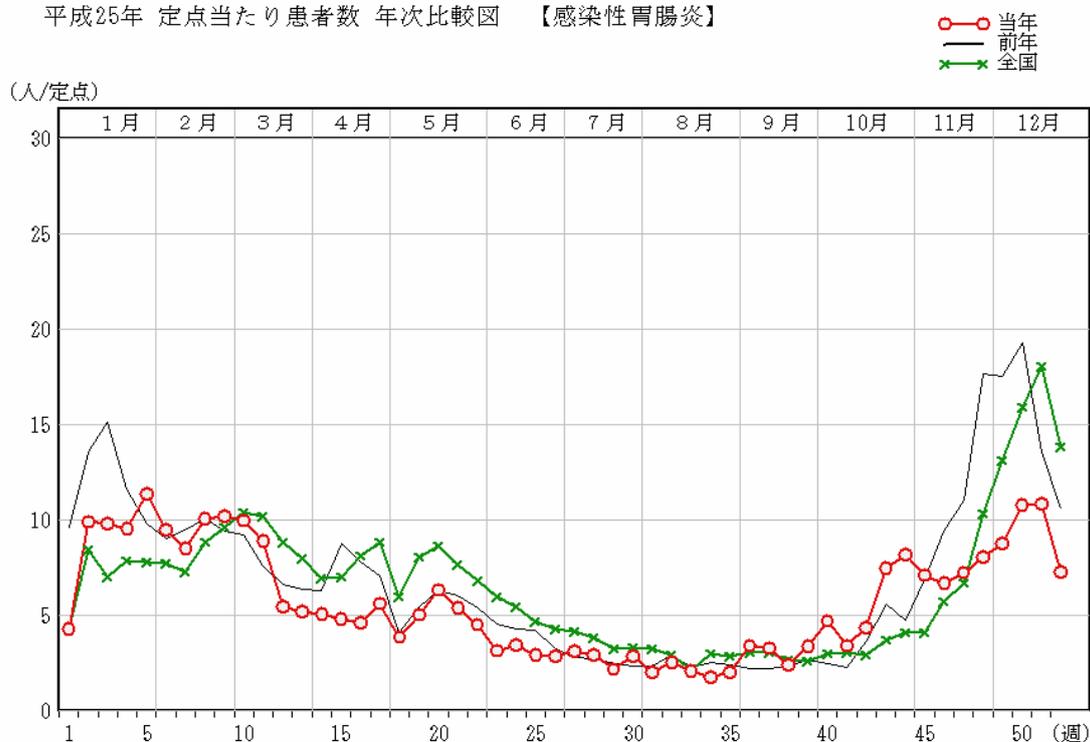
平成25年 定点当たり患者数 年次比較図 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】



④ 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものを除く。）

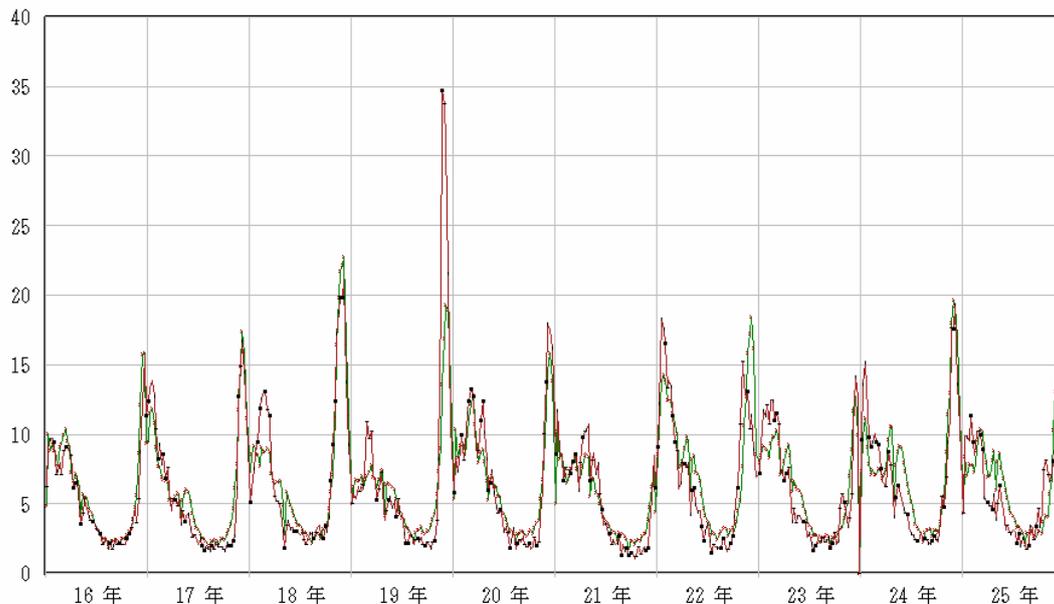
平成25年の年間患者報告数は13,155人で、前年（15,752人）より2,597人減少した。感染性胃腸炎は例年、初冬より増加し始め12月頃にピークを示すが、本年においては大きな流行は無く、全国と比較しても低い傾向となった。

平成25年 定点当たり患者数 年次比較図 【感染性胃腸炎】



全国 感染性胃腸炎 長崎県 感染性胃腸炎

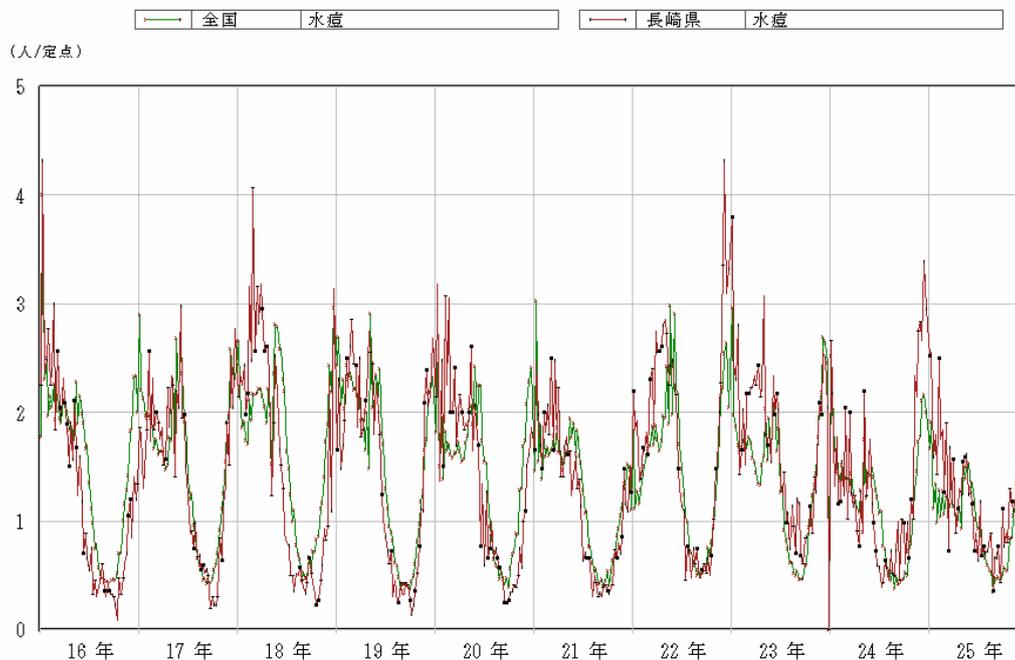
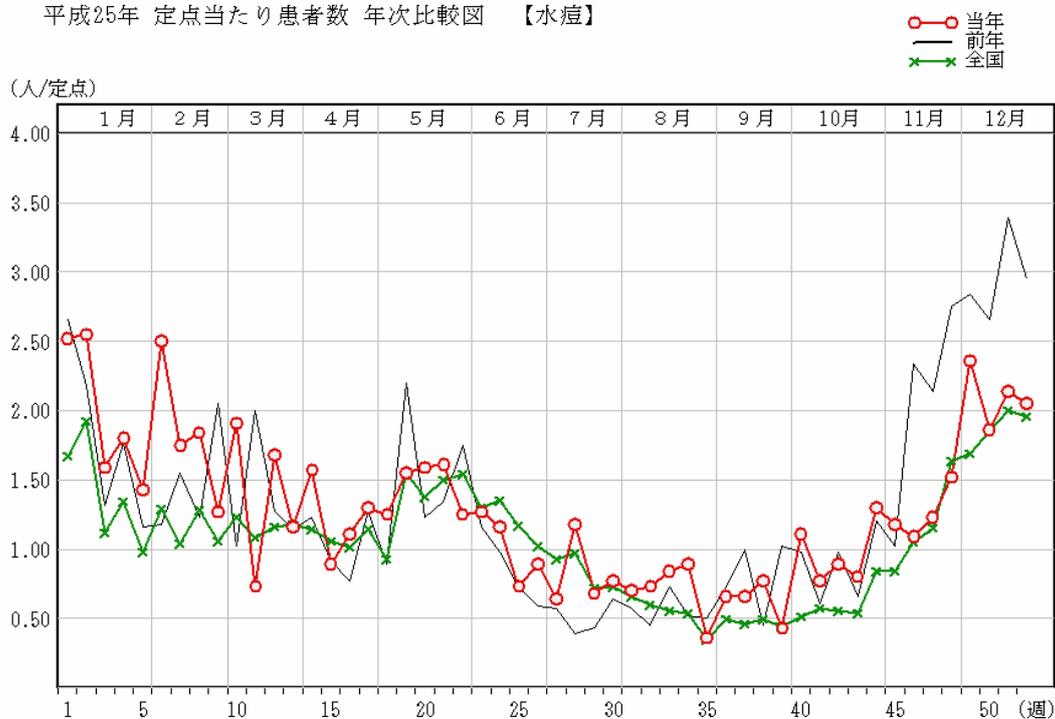
(人/定点)



⑤ 水痘

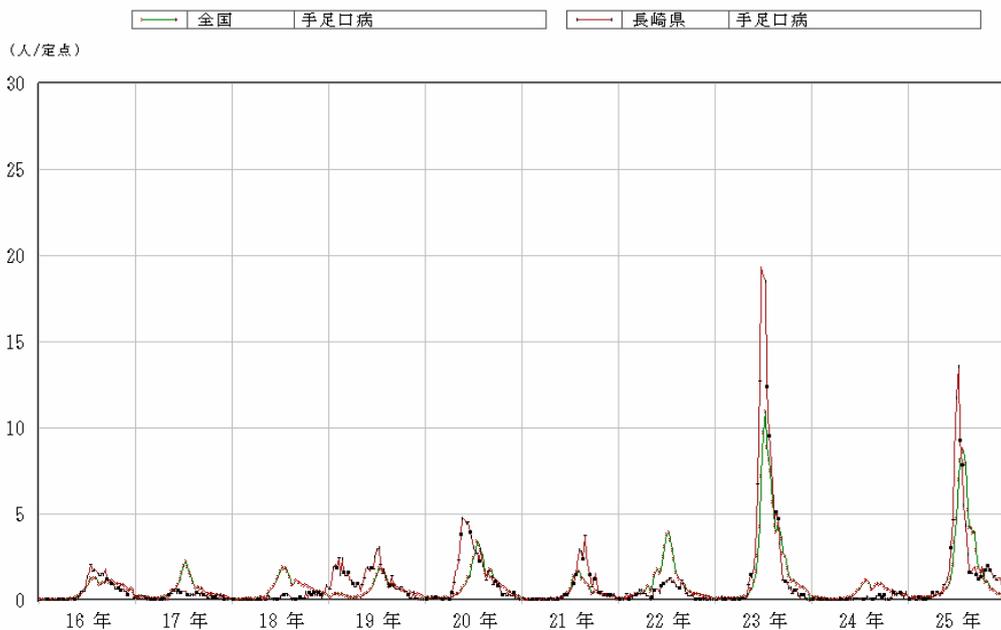
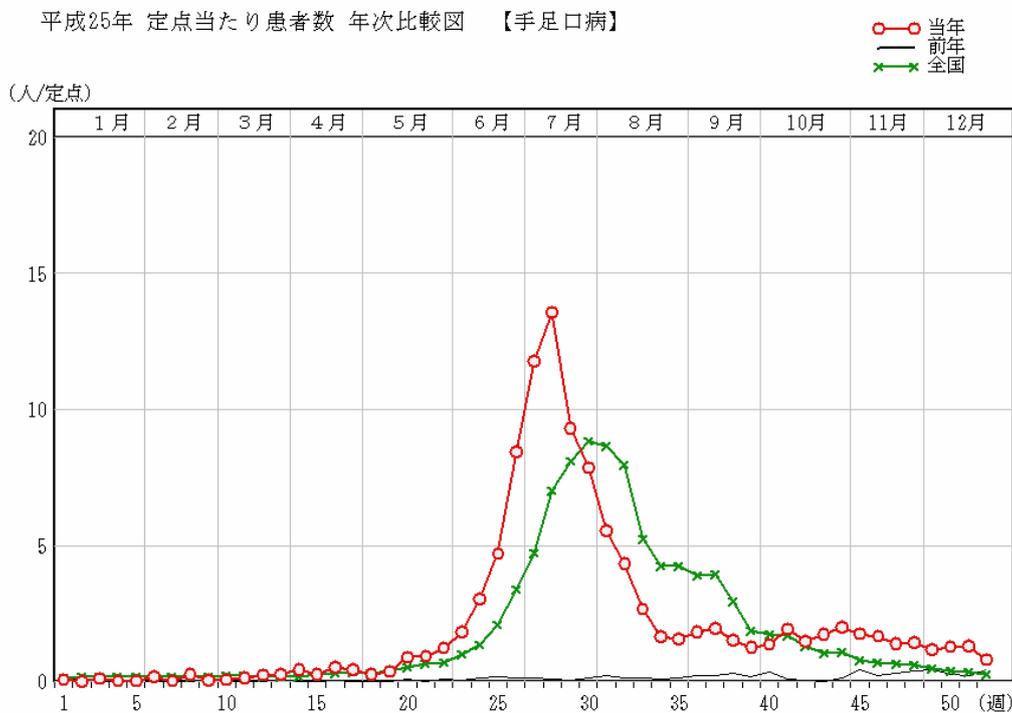
平成25年の水痘（水ぼうそう）の年間患者報告数は2,926人で、前年（2,996人）より70人減少した。昨年12月のピークに引き続いて1、2月と患者数が多い傾向にあったが、その後は全国平均とほぼ同様に推移し、大きな流行とはならなかった。

平成25年 定点当たり患者数 年次比較図 【水痘】



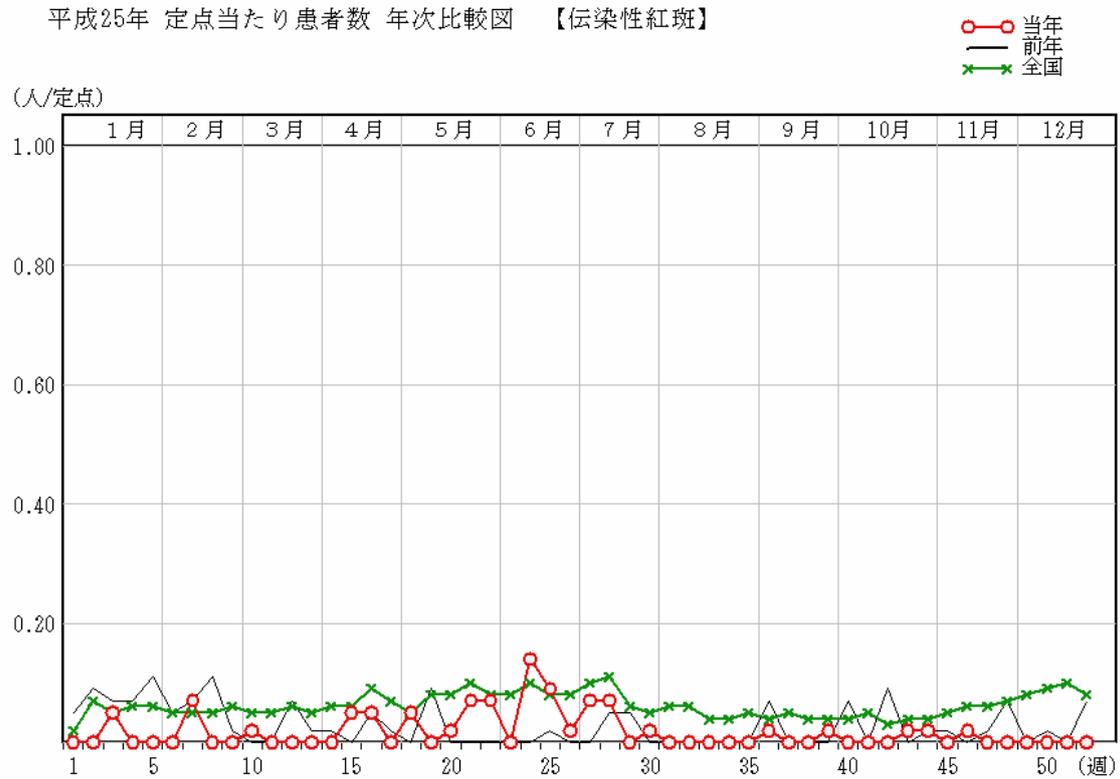
⑥ 手足口病

平成25年の年間患者報告数は4,784人で、前年(279人)から大幅に増加した。第24週から患者数が増え始め、第26週には警報レベル「5」を越え、第28週に13.57とピークに達した。今年本県で流行した手足口病患者の検体から最も多く検出されたウイルスは、コクサッキーウイルスA6であった。



⑦ 伝染性紅斑

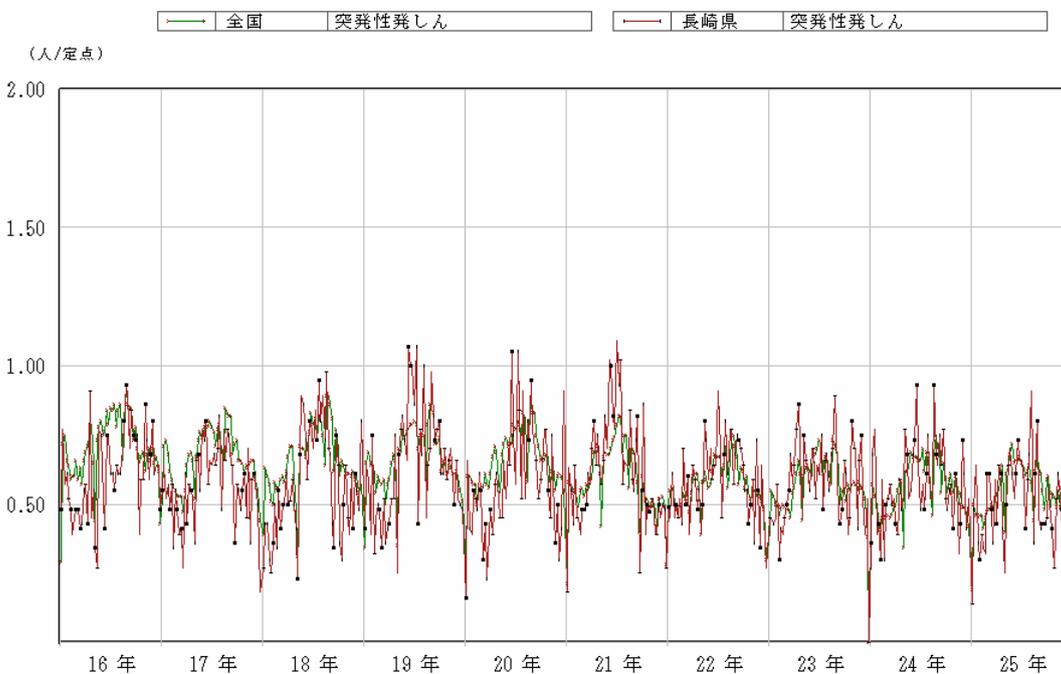
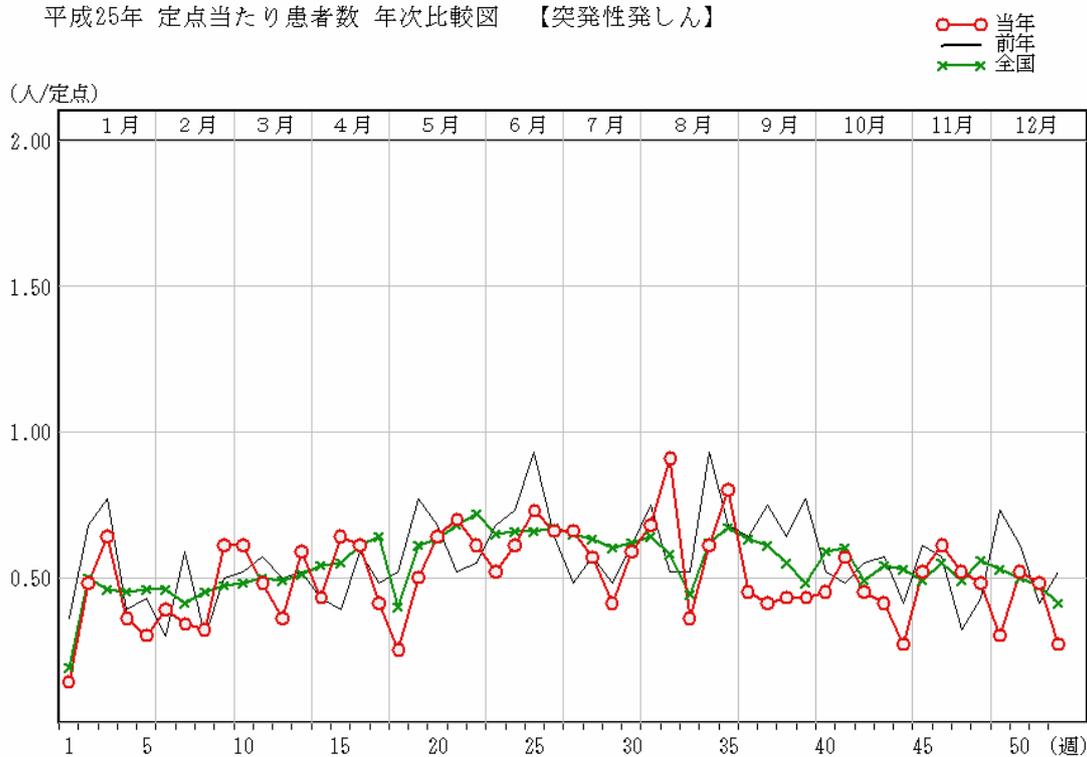
平成25年の伝染性紅斑（りんご病）の患者報告数は42人で、前年（65人）から23人減少した。全国平均を下回って推移し、特に目立った流行は見られなかった。



⑧ 突発性発疹

平成25年の年間患者報告数は1,149人で、前年(1,294人)より145人減少した。前年同様に推移し、定点当たり報告数1.0を超える週はなかった。

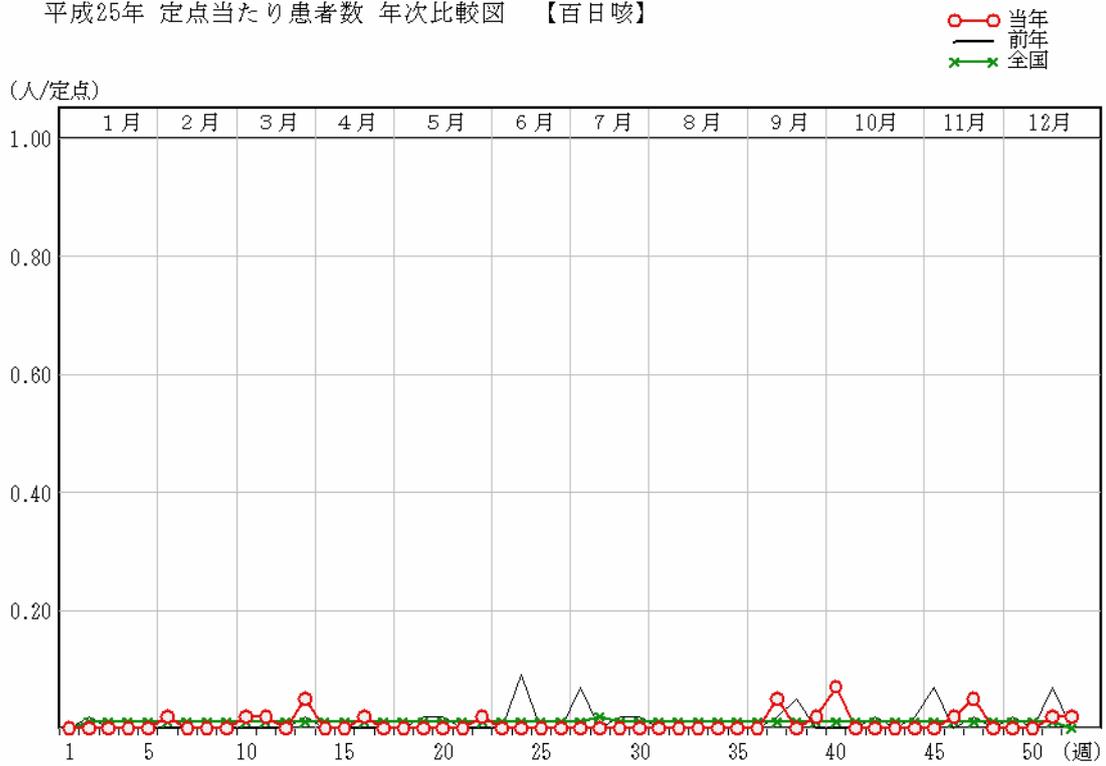
平成25年 定点当たり患者数 年次比較図 【突発性発疹】



⑨ 百日咳

平成25年の年間患者報告数は18人で、前年(26人)より8人減少した。患者報告数は例年と同様に推移した。

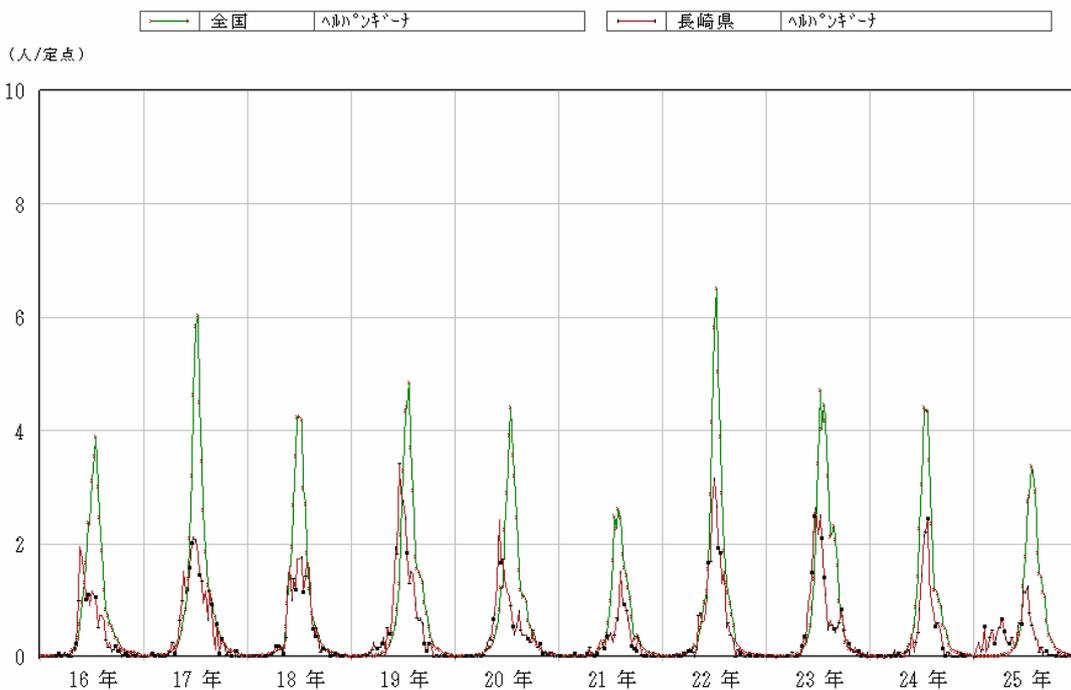
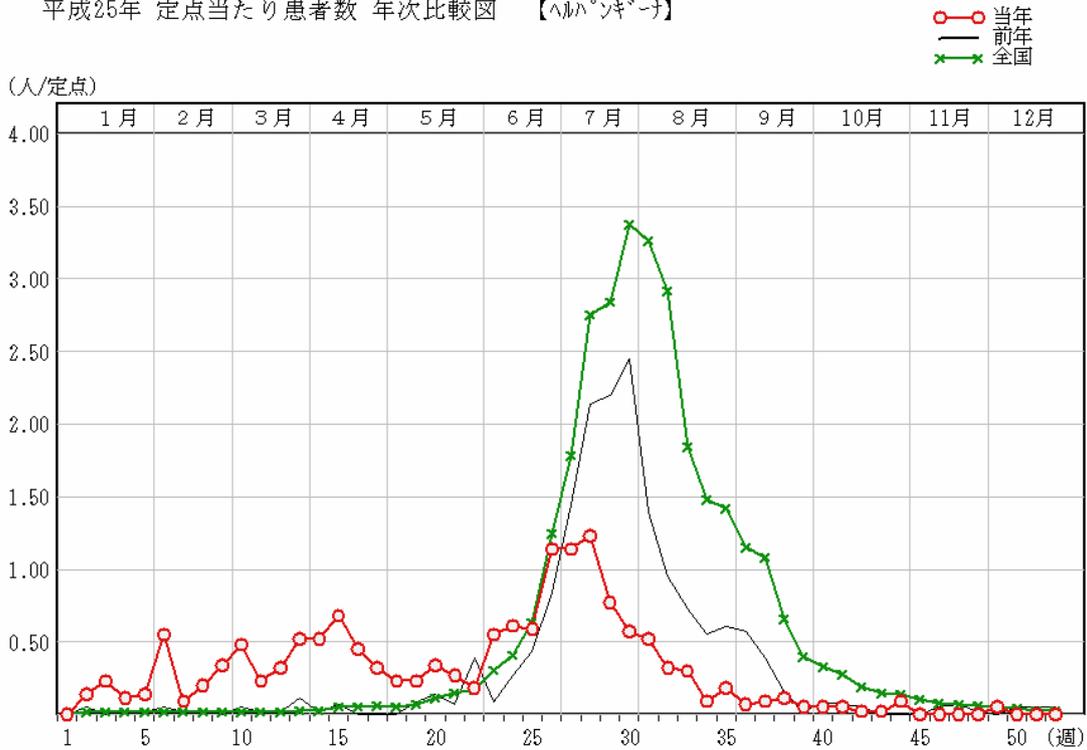
平成25年 定点当たり患者数 年次比較図 【百日咳】



⑩ ヘルパンギーナ

平成25年の年間患者報告数は668人で、前年(743人)より75人減少した。ヘルパンギーナは夏季に流行するが、本県においては全国のような大きなピークが認められることもなく、例年と比較してなだらかに推移した。

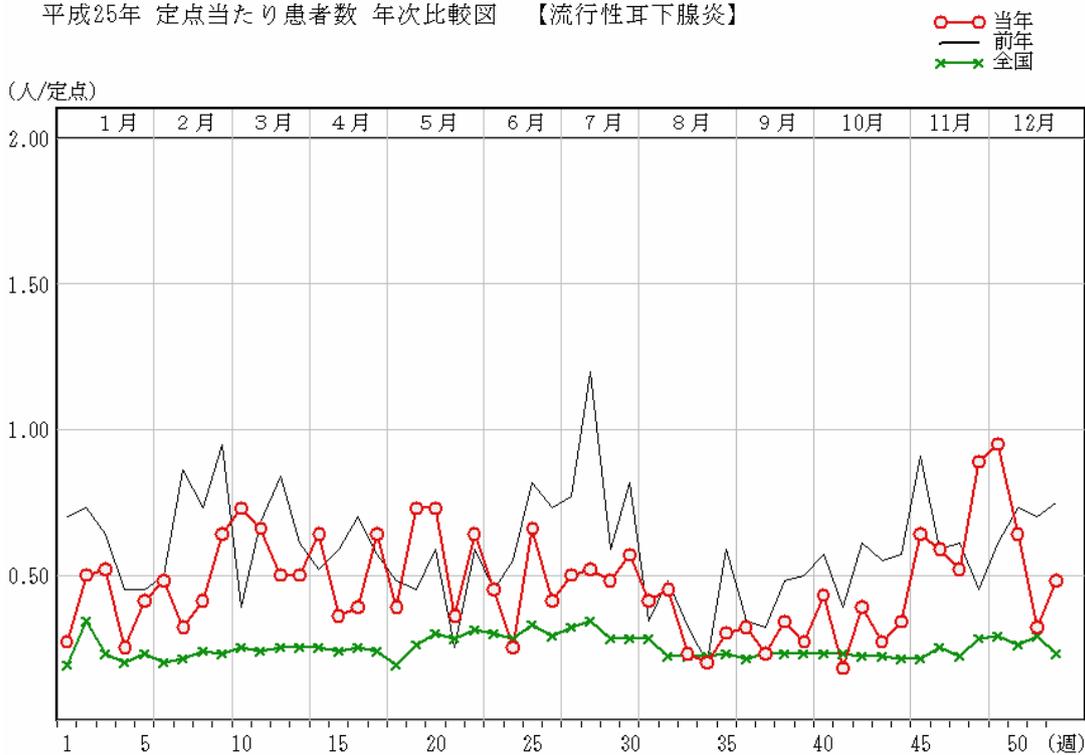
平成25年 定点当たり患者数 年次比較図 【ヘルパンギーナ】



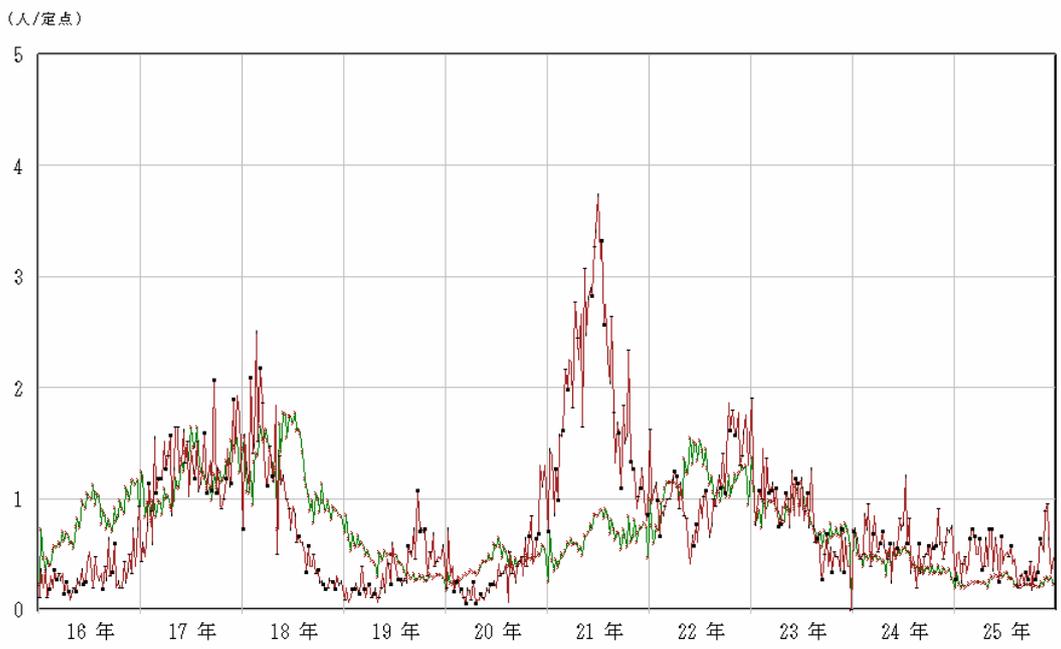
⑪ 流行性耳下腺炎

平成25年の流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）の年間患者報告数は1,068人で、前年（1,357人）より289人減少した。全国平均を上回って推移したが、目立った流行は認められなかった。

平成25年 定点当たり患者数 年次比較図 【流行性耳下腺炎】



— 全国 流行性耳下腺炎 — 長崎県 流行性耳下腺炎

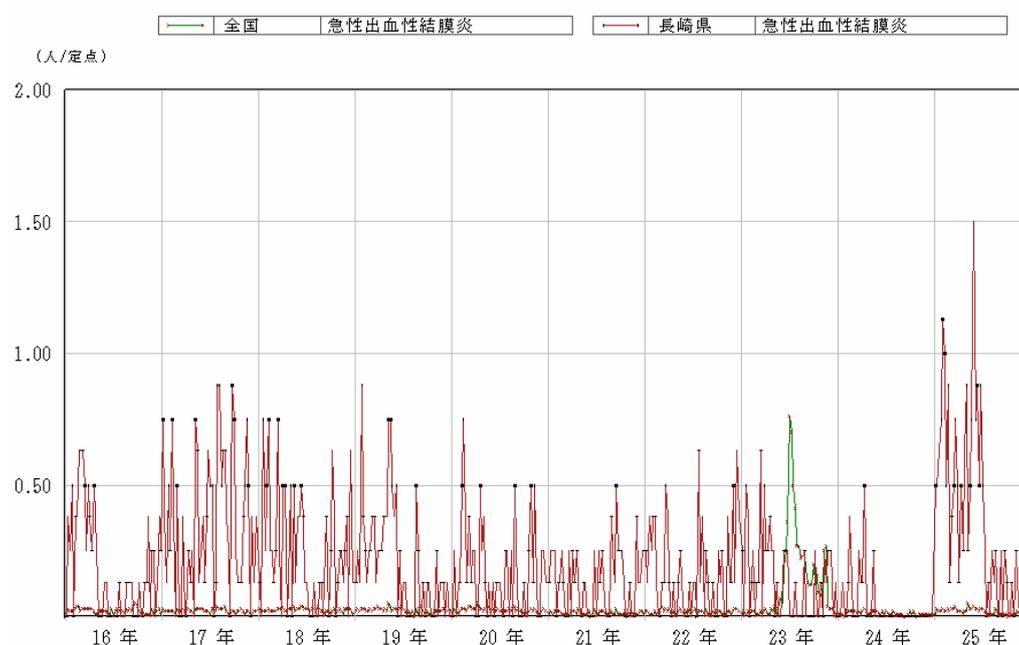
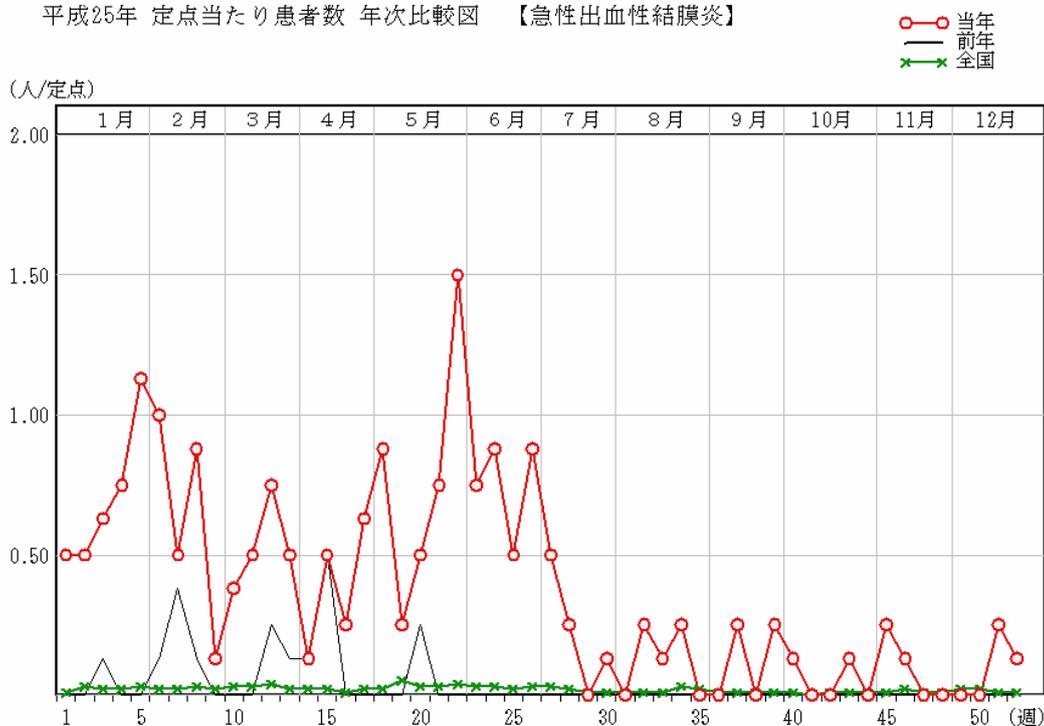


(3) 眼科定点把握の対象感染症

① 急性出血性結膜炎

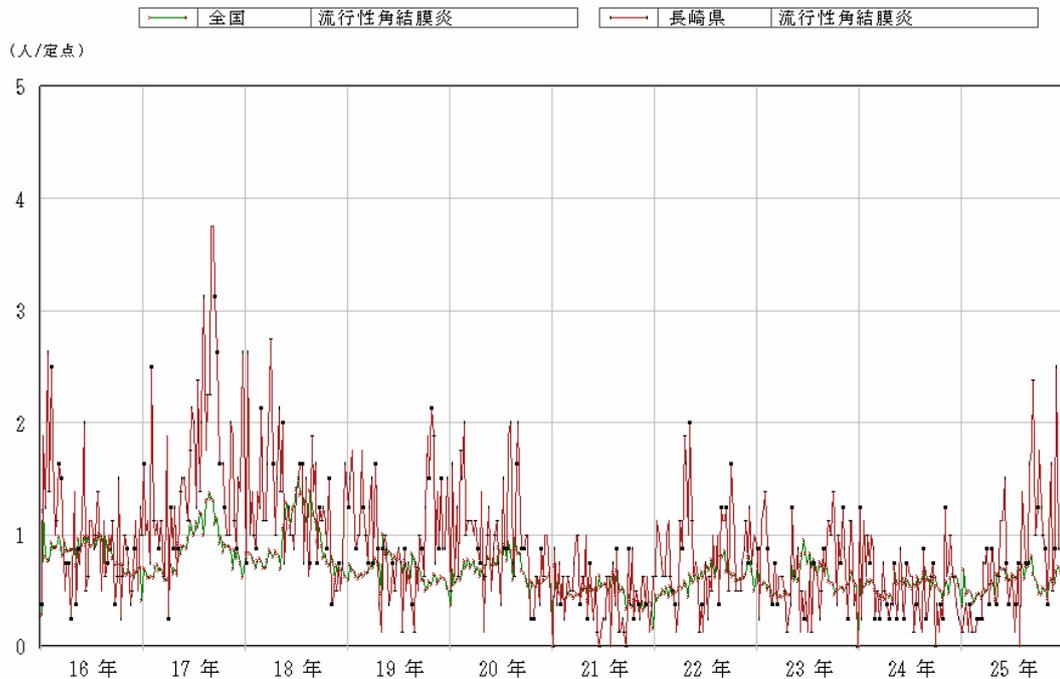
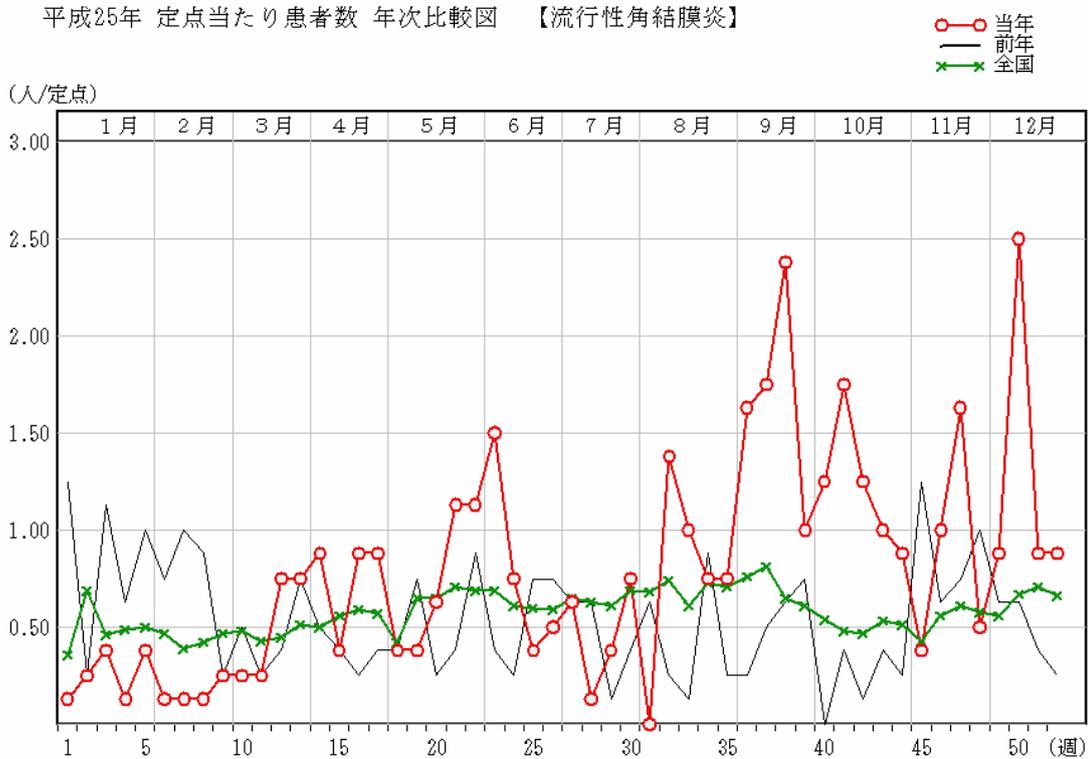
平成25年の年間患者報告数は156人で、前年(16人)よりも大幅に(140人)増加した。第1週から報告があり、その後も増減を繰り返し、第22週のピーク時には定点あたり報告数が1.5と警報レベル「1」を越え、全国平均を上回って推移した。

平成25年 定点あたり患者数 年次比較図 【急性出血性結膜炎】



② 流行性角結膜炎

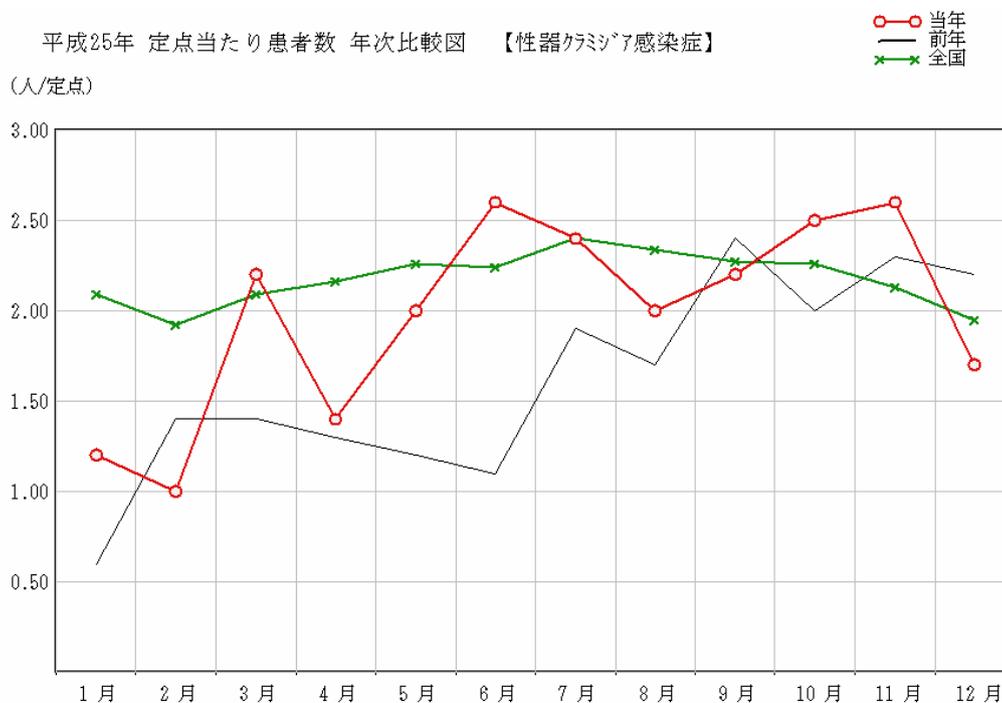
平成25年の年間患者報告数は327人で、前年(223人)より104人増加した。全国平均では定点当たり報告数が1.0を超える週はなかったが、本県は第32週以降、増減を繰り返し、第50週には定点当たり報告数が2.50となった。



(4) 性感染症（STD）定点把握の対象感染症

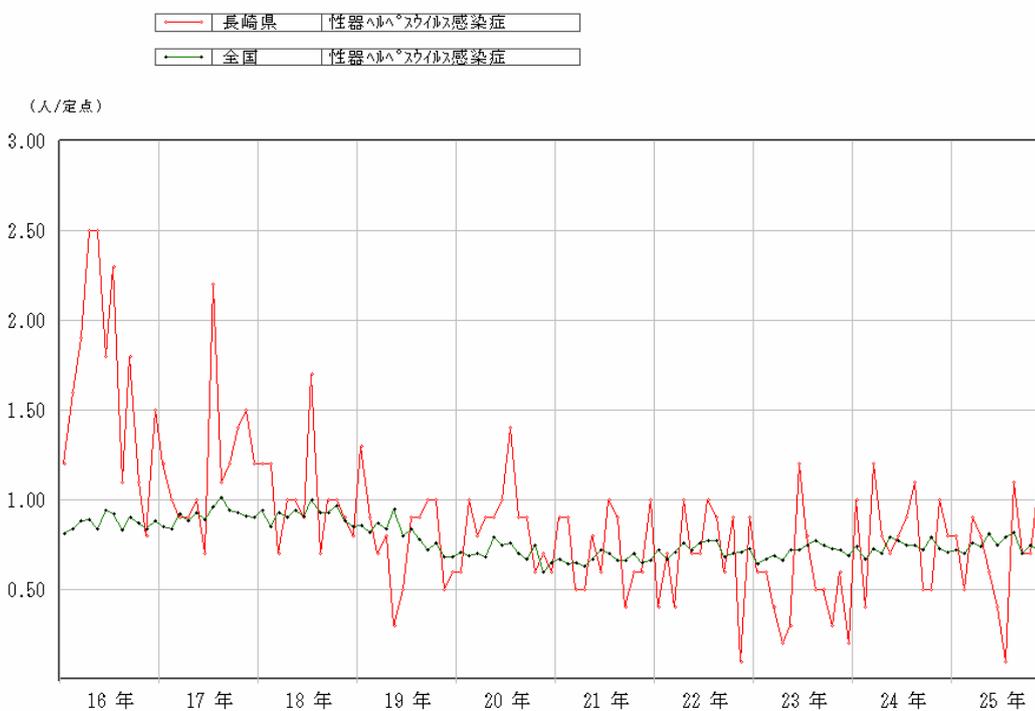
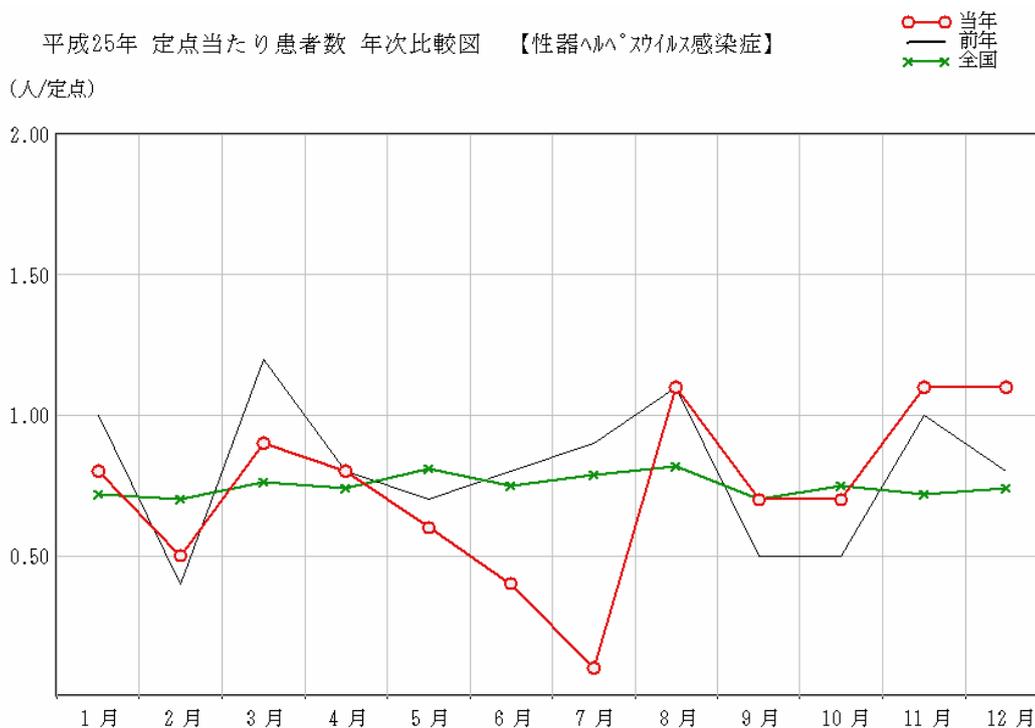
① 性器クラミジア感染症

平成 25 年の年間患者報告数は 238 人で、前年（195 人）より 43 人増加した。内訳は、男性 136 人、女性 102 人で、前年の報告数（男性 89 人、女性 106 人）と比較すると、男性の占める割合が増加した。年齢別にみると、20 歳代が 126 人と最も多く、全体の約半数を占めていた。



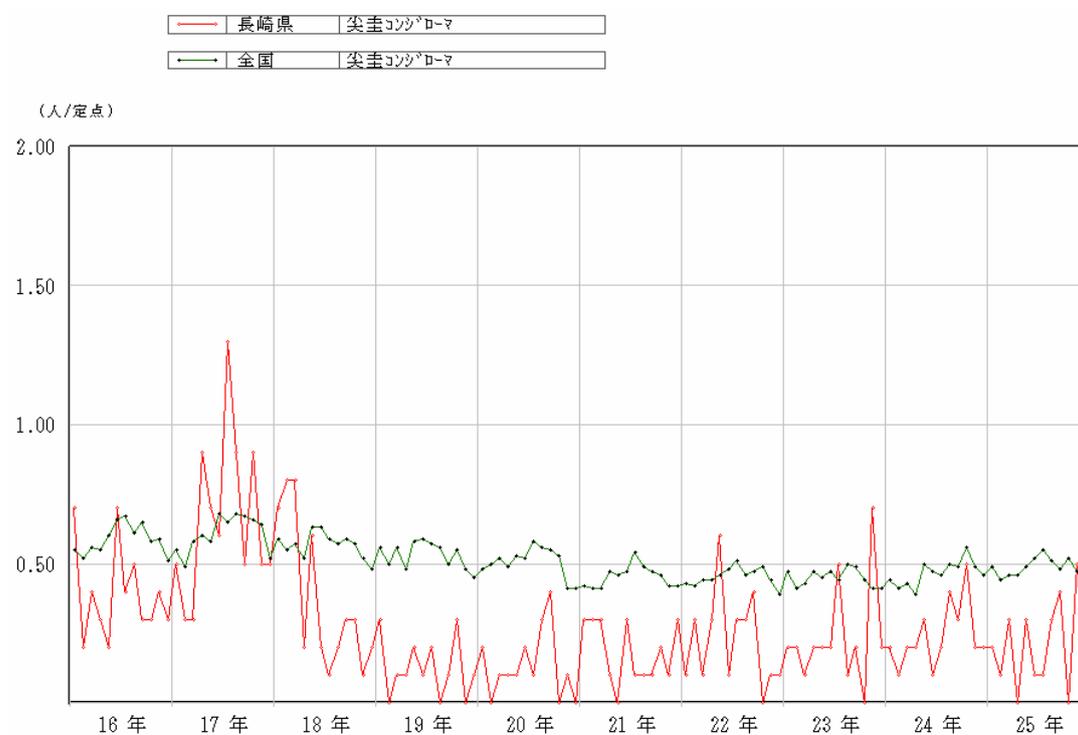
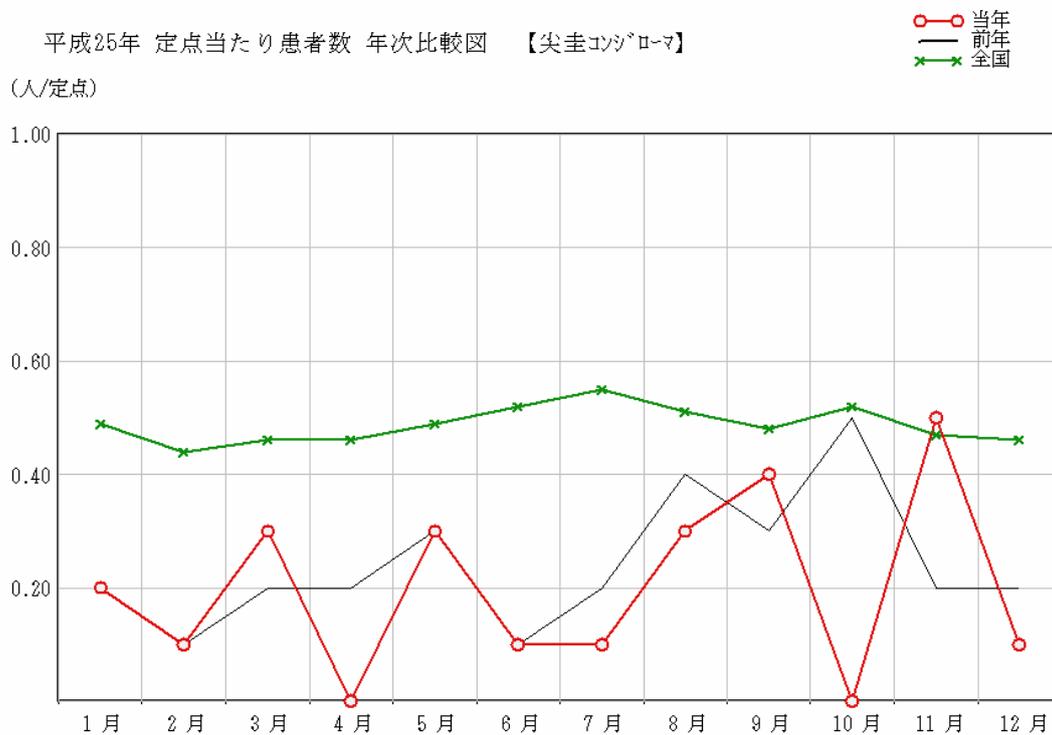
② 性器ヘルペスウイルス感染症

平成25年の年間患者報告数は88人で、前年(97人)より9人減少した。内訳は男性25人、女性63人であり、女性がやや多い傾向にあり、年齢別にみると、20歳代が35人と最も多かった。



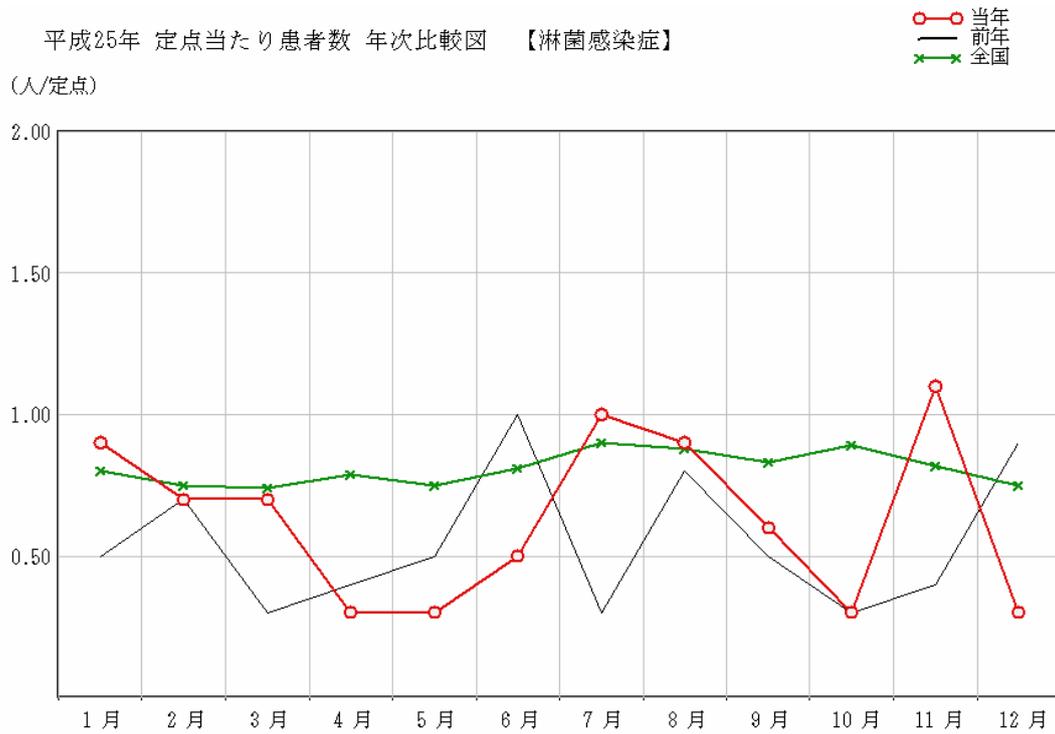
③ 尖圭コンジローマ

平成25年の年間患者報告数は24人で、前年(29人)より5人減少した。内訳は男性16人、女性8人で、男性が多い傾向にあり、年齢別では20歳代が15人と全体の半数以上を占めていた。県内においては、全国平均を下回って推移した。



④ 淋菌感染症

平成25年の年間患者報告数は76人で、前年(66人)より10人増加した。内訳は男性63人、女性13人であり、男性が8割以上を占めていた。年齢別では20歳代が34人と最も多かった。

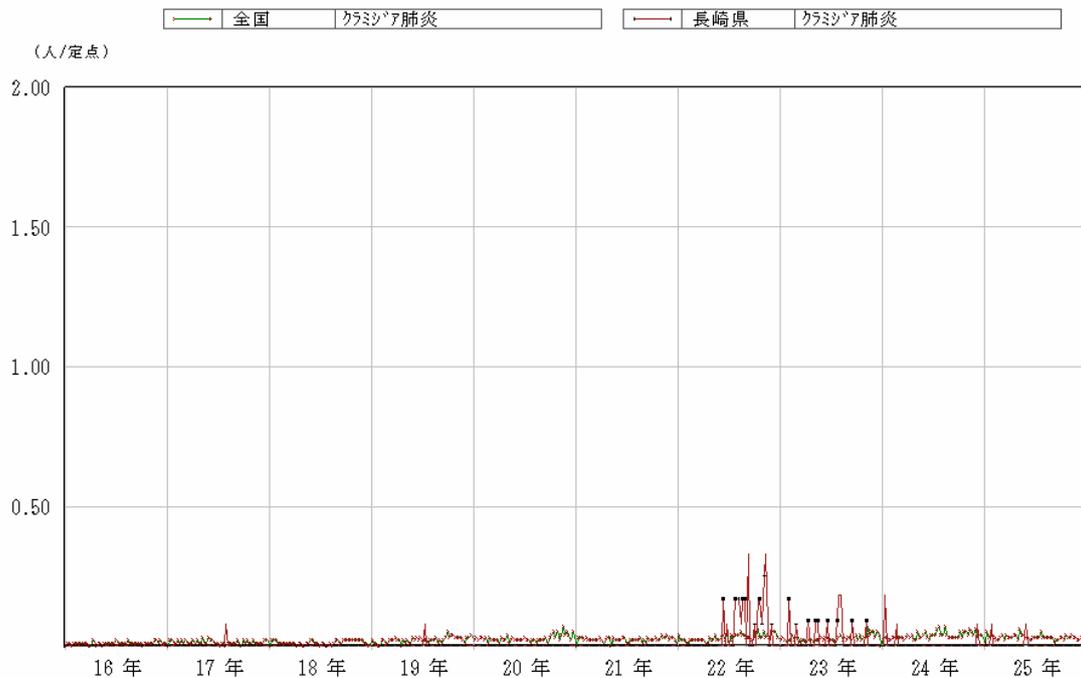
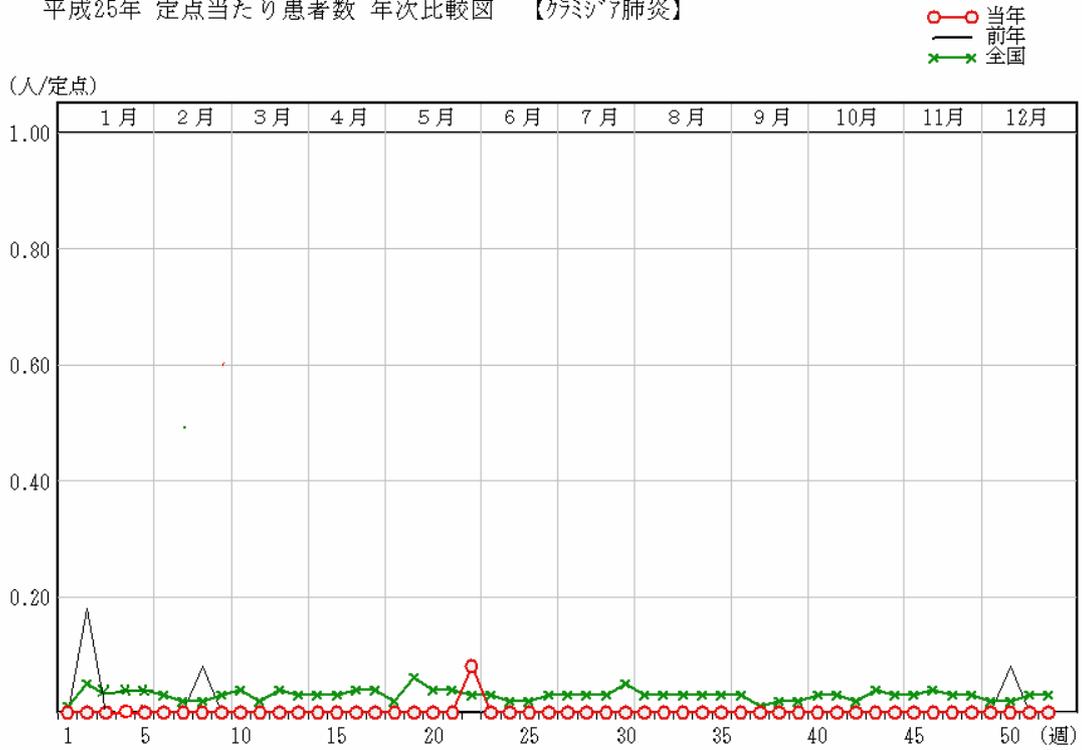


(5) 基幹定点把握の対象感染症

① クラミジア肺炎（オウム病を除く。）

平成25年の年間患者報告数は1人で、前年（4人）より減少した。第22週に1件報告があったのみであった。

平成25年 定点当たり患者数 年次比較図 【クラミジア肺炎】

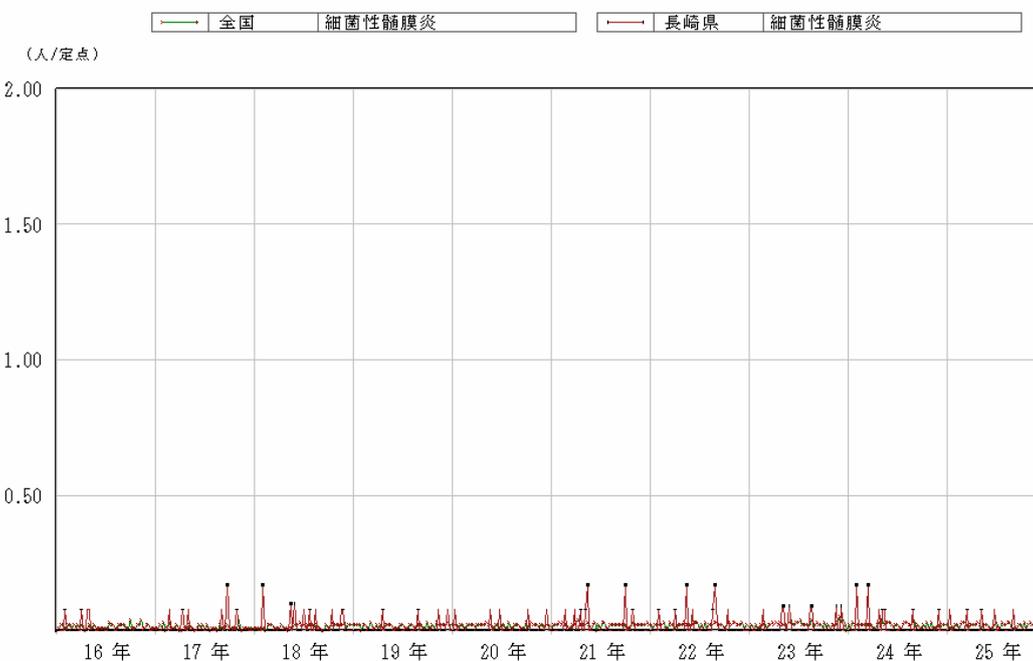
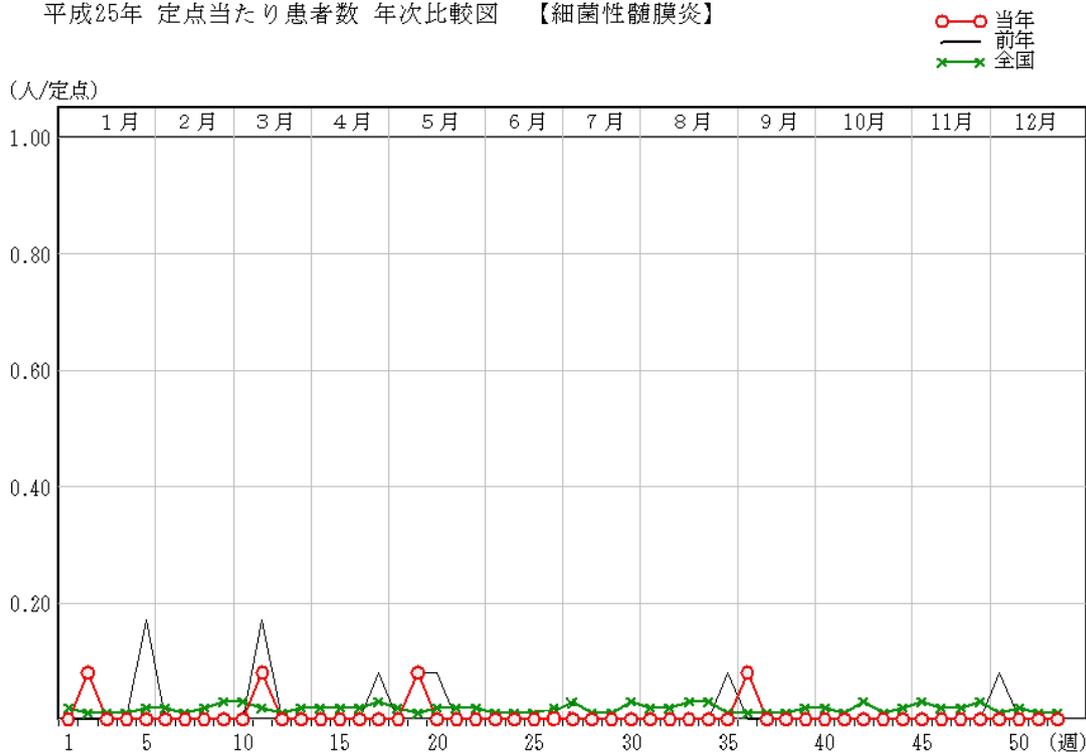


② 細菌性髄膜炎（インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。）

平成25年の年間患者報告数は4人で、前年（9人）より5人減少した。

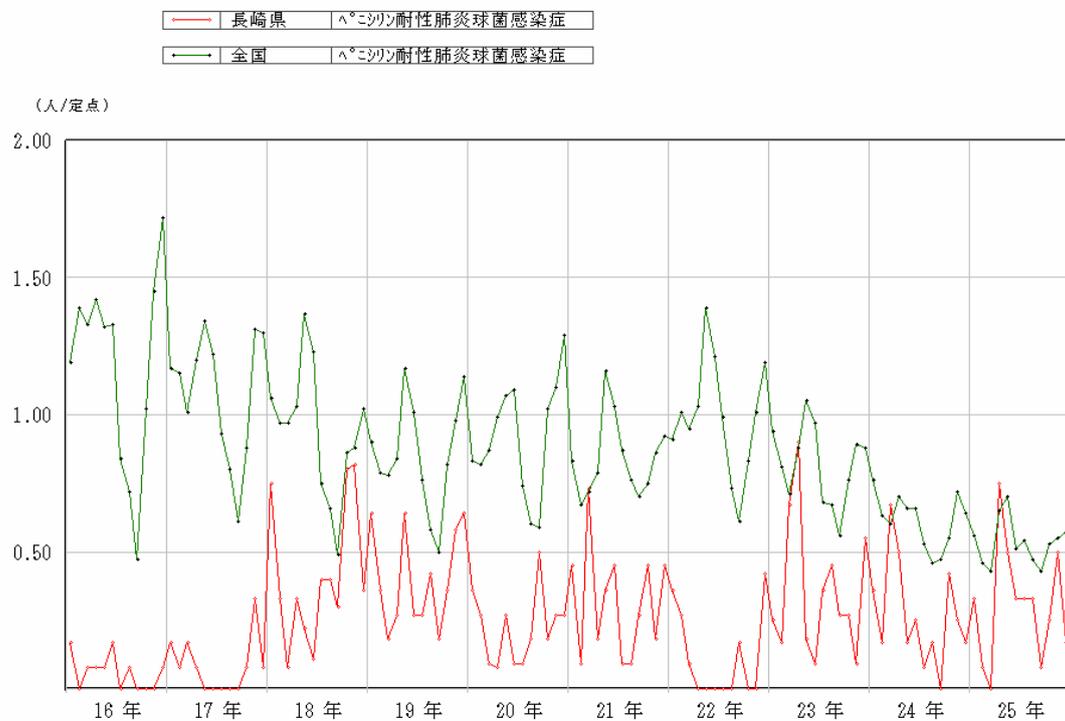
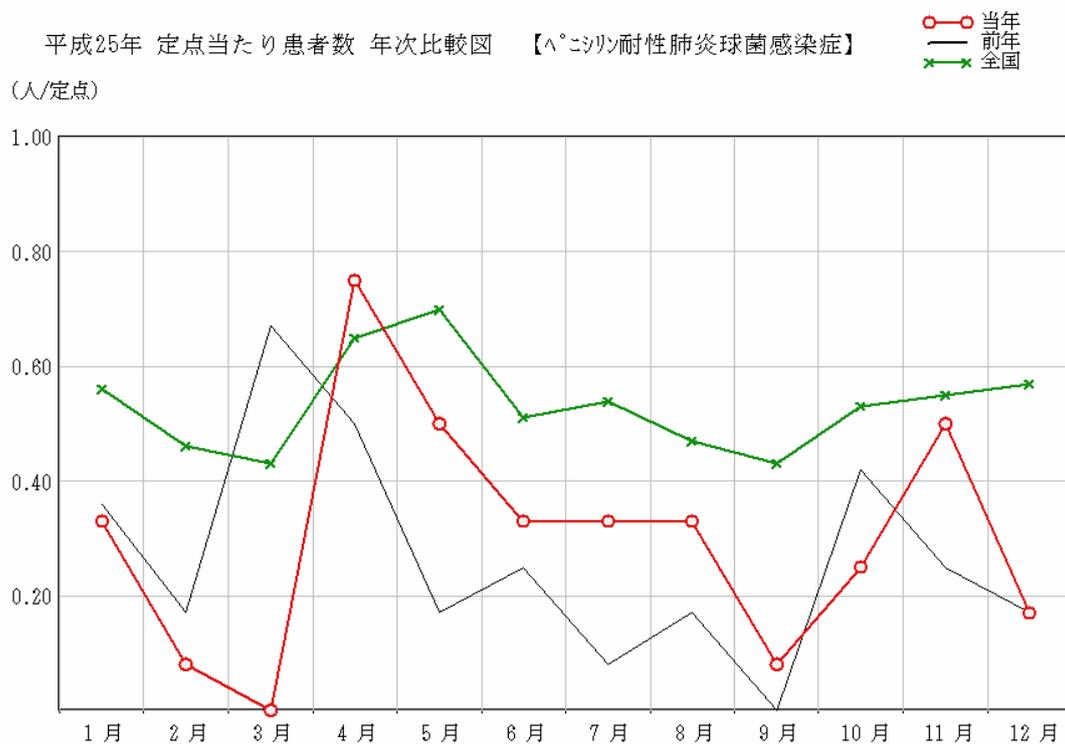
第2、11、19、36週でそれぞれ1件ずつ報告があり、検出された細菌としては、*Staphylococcus aureus* が2件、*Streptococcus pneumoniae*（第2週報告分）と *Enterobacter sp.*が各1件であった。

平成25年 定点当たり患者数 年次比較図 【細菌性髄膜炎】



③ ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

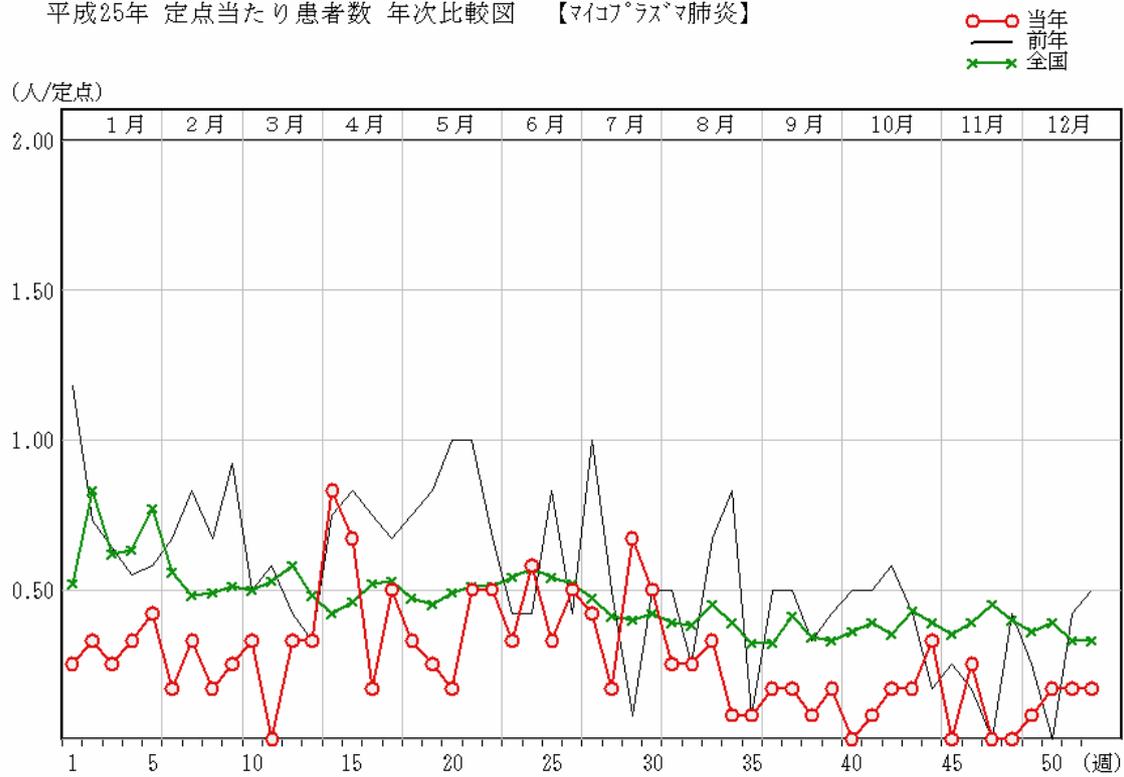
平成25年の年間患者報告数は44人で、前年41人より3人増加した。例年、全国平均よりも下回る傾向にあり、本年も同様に推移した。



④ マイコプラズマ肺炎

平成25年の年間患者報告数は170人で、前年(336人)より166人減少した。全国平均をほぼ下回って推移し、大きな流行も認められなかった。

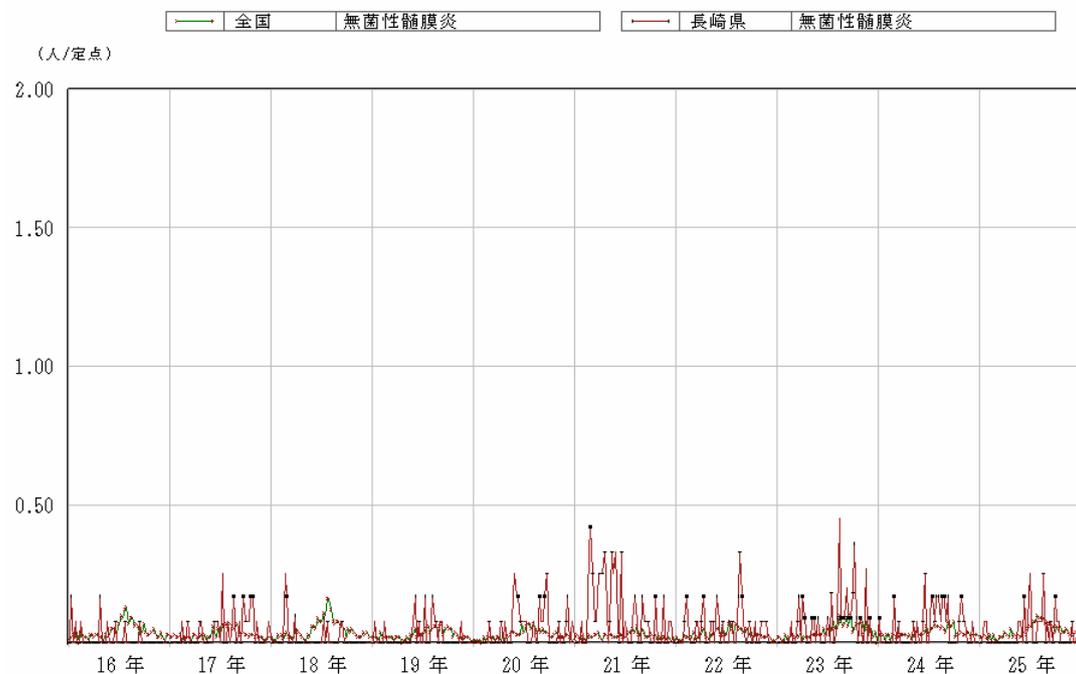
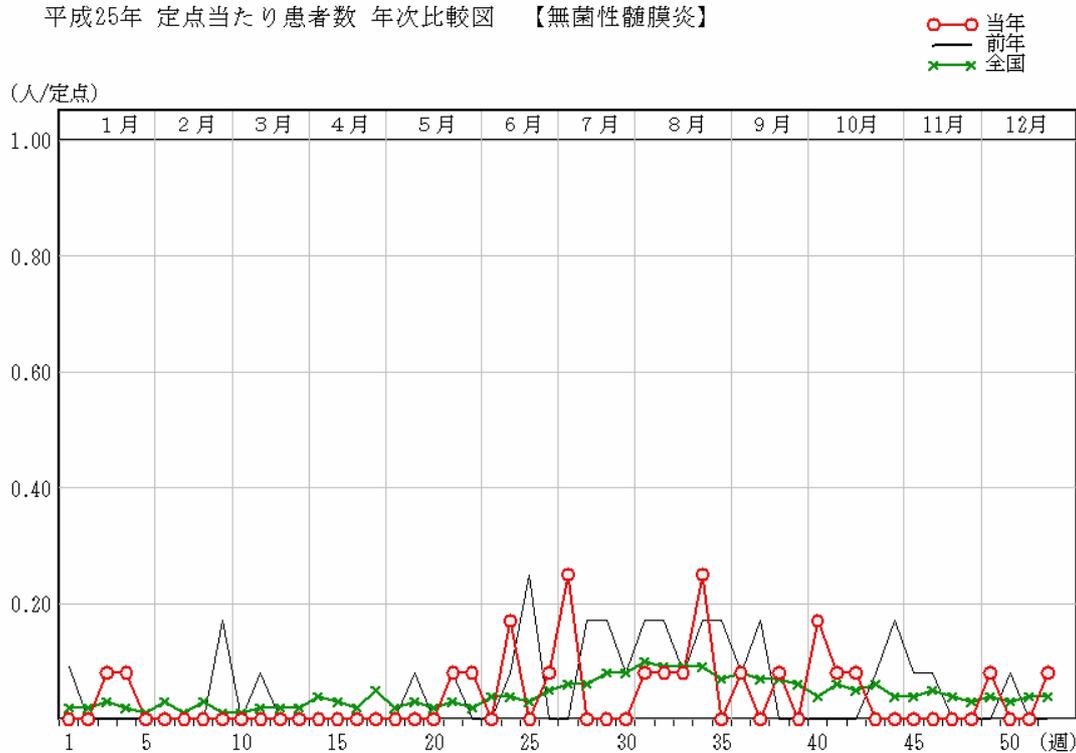
平成25年 定点当たり患者数 年次比較図 【マイコプラズマ肺炎】



⑤ 無菌性髄膜炎

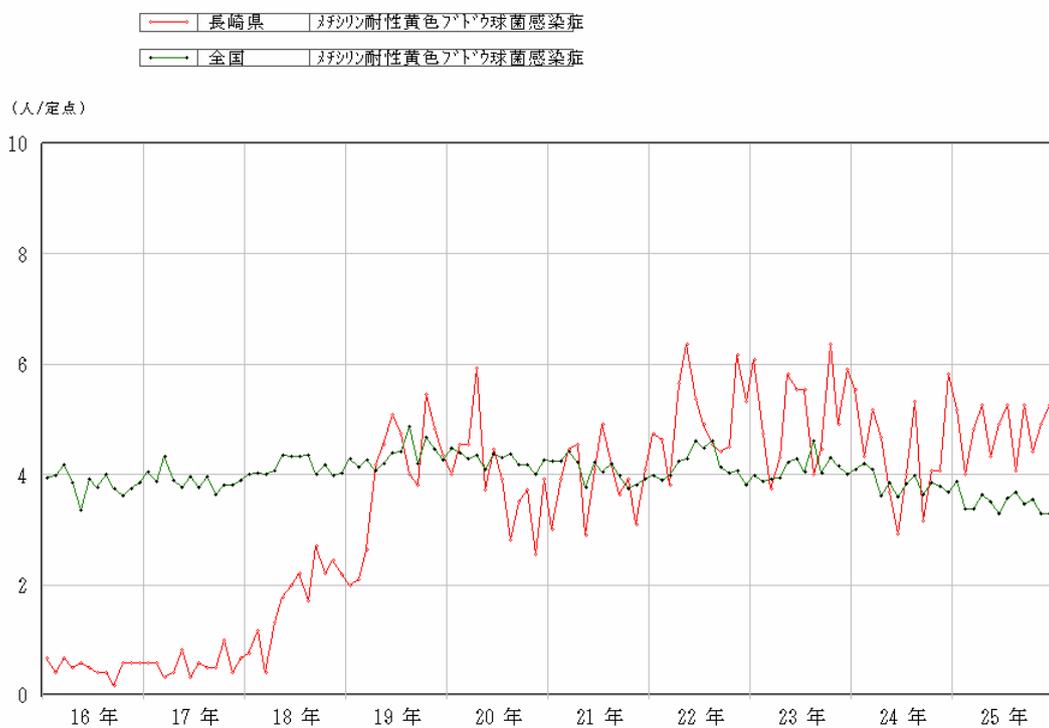
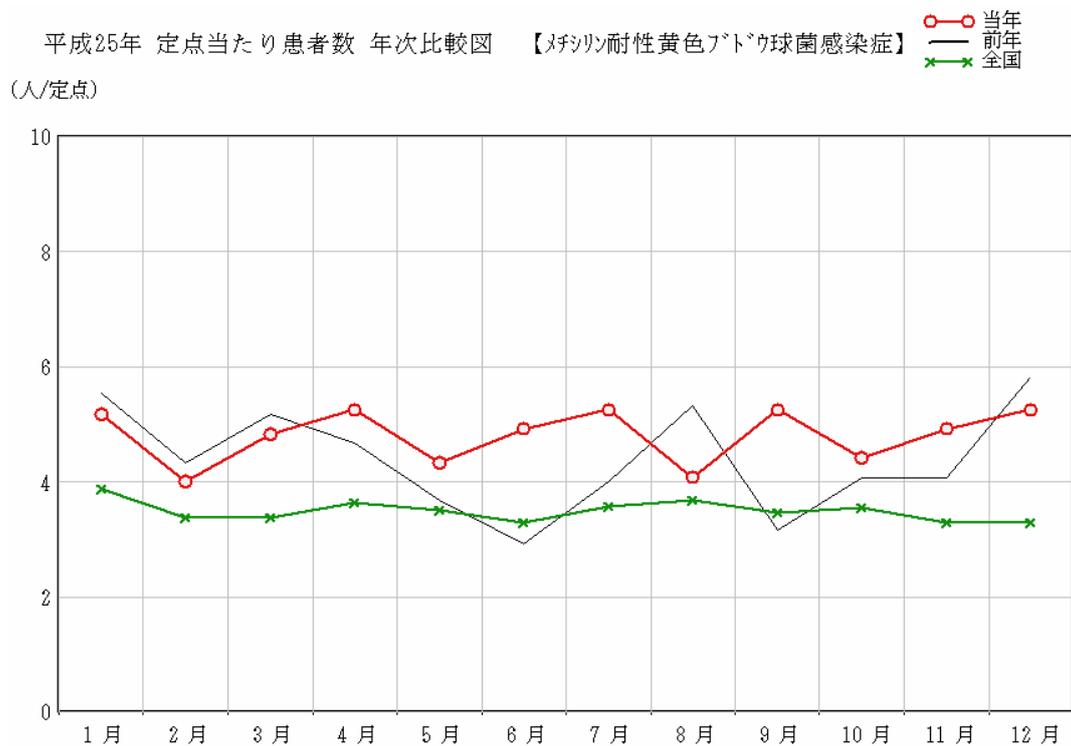
平成25年の年間患者報告数は24人で、前年(33人)より9人減少した。大きな流行はなく、罹患年齢は10歳以下の乳幼児が20人とほとんどを占めていた。

平成25年 定点当たり患者数 年次比較図 【無菌性髄膜炎】



⑥ メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

平成25年の年間患者報告数は692人で、前年(628人)より64人増加した。大きな流行はなかったが、全国を上回って推移した。



⑦ 薬剤耐性アシネトバクター感染症*

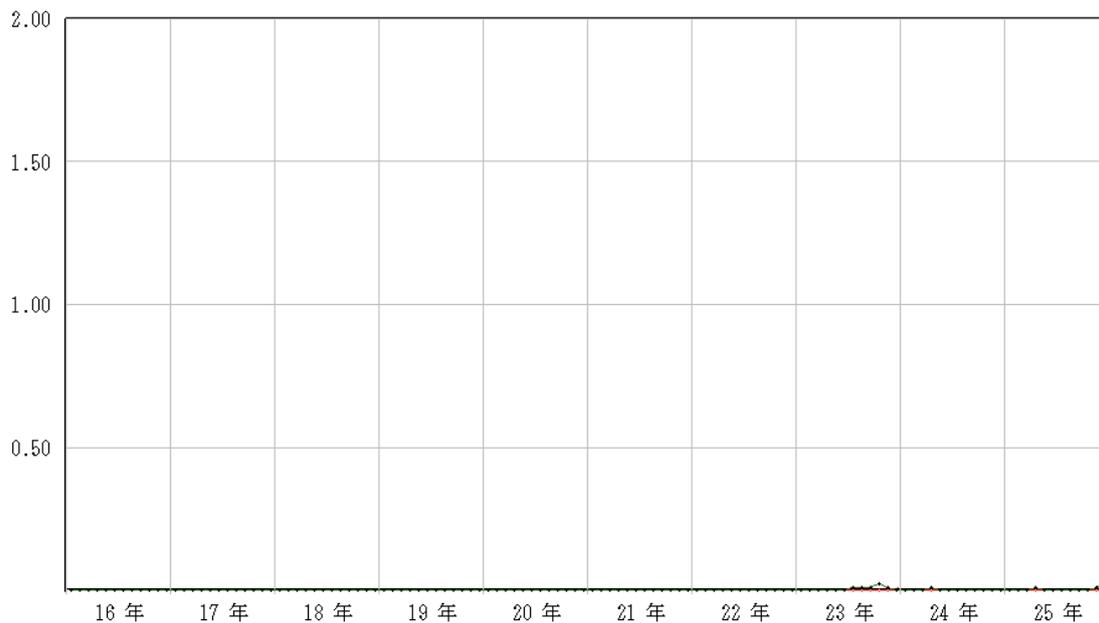
県内における平成25年の患者報告はなかった。

平成25年 定点当たり患者数 年次比較図 【薬剤耐性アシネトバクター感染症】
(人/定点)



—○— 長崎県 薬剤耐性アシネトバクター感染症
—×— 全国 薬剤耐性アシネトバクター感染症

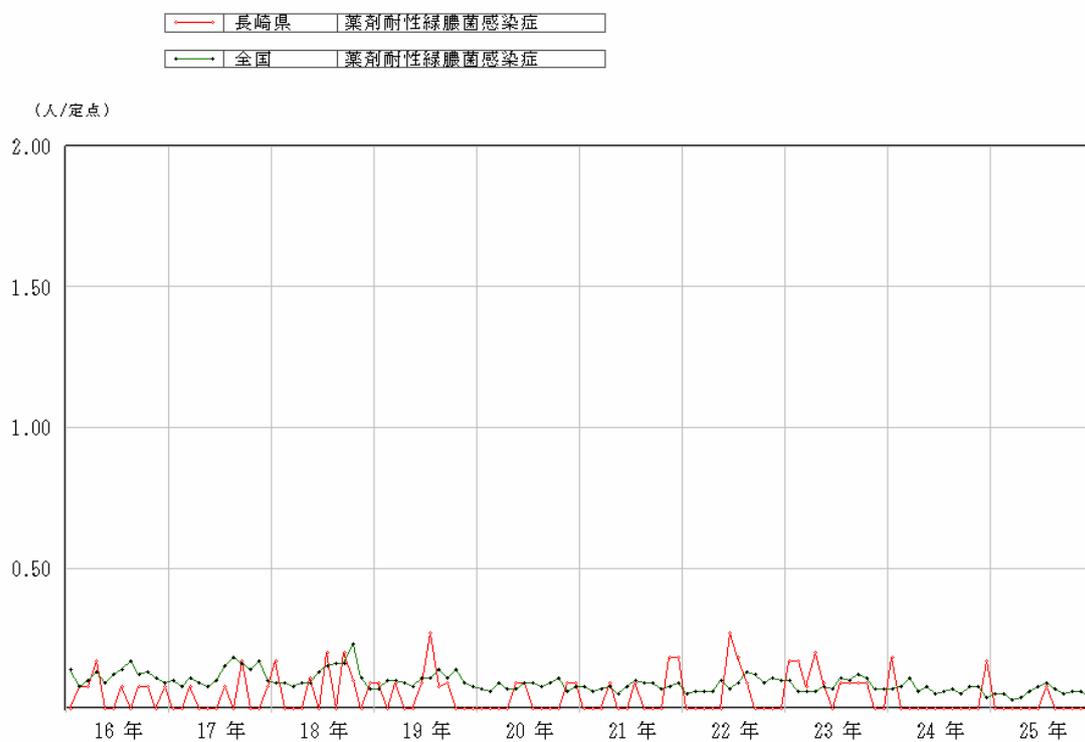
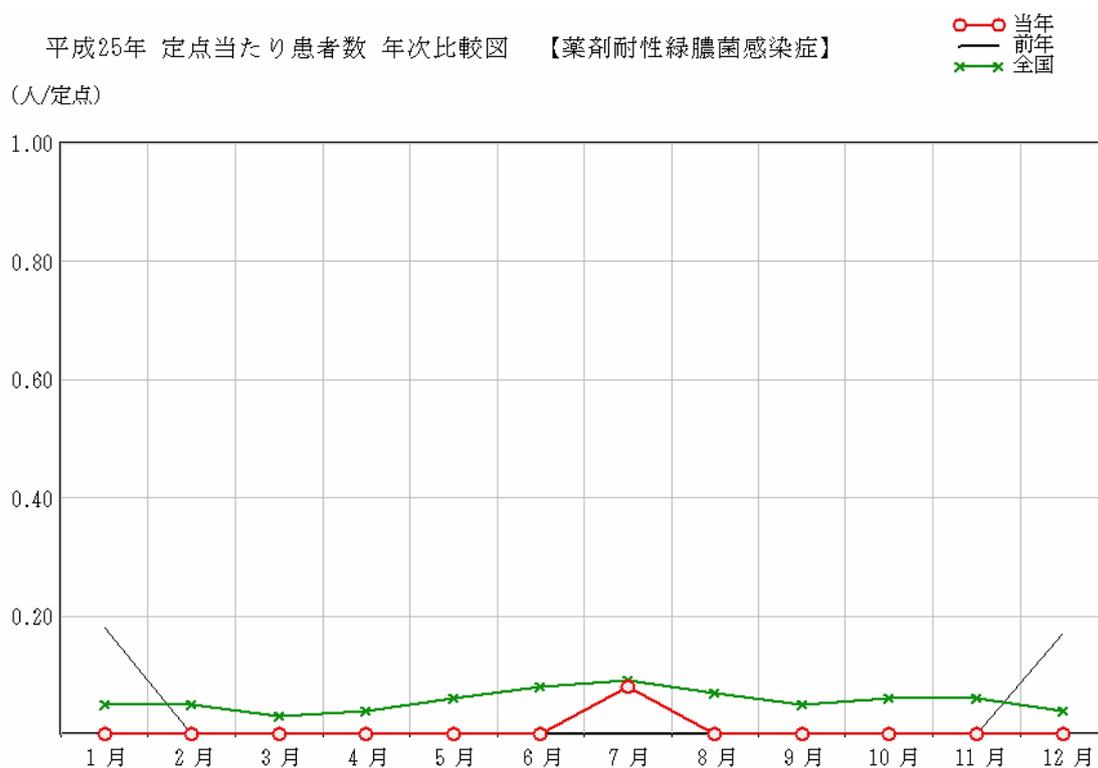
(人/定点)



※ 薬剤耐性アシネトバクター感染症は、平成23年2月1日より基幹定点報告の対象感染症として追加された

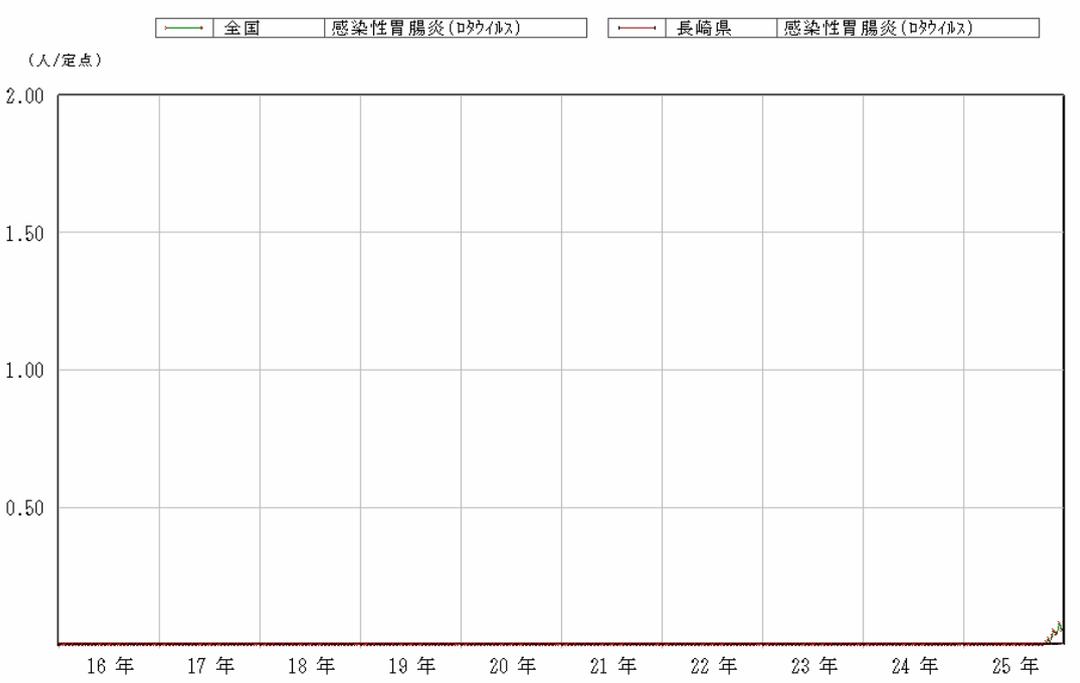
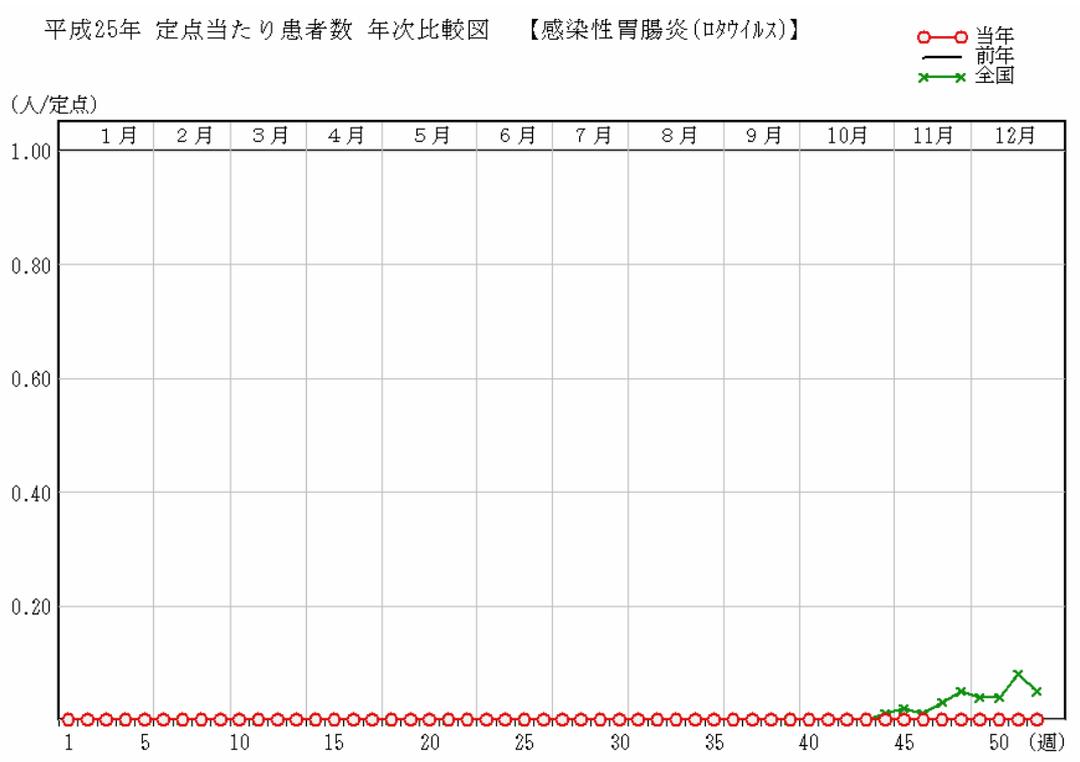
⑧ 薬剤耐性緑膿菌感染症

平成25年の年間患者報告数は7月に1人報告があり、前年（4人）より減少した。



⑨ 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）

平成25年第42週（10月14日）より、ロタウイルスによる感染性胃腸炎が基幹定点把握疾患となったが、本県において平成25年の報告はなかった。



4. 定点把握対象感染症の患者報告数

(1) 定点把握対象感染症（週報）の患者報告数

週	期間	定点数				疾患名								
		インフル エンザ	小児科	眼科	基幹	インフル エンザ	RSウイル ス感染症	咽頭結膜 熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹
1	12.12.31-13.1.6	70	44	8	12	239	23	8	21	189	111	3	-	6
2	13.1.7-13.1.13	70	44	8	12	962	23	11	59	436	112	-	-	21
3	13.1.14-13.1.20	70	44	8	12	2415	23	10	52	431	70	5	2	28
4	13.1.21-13.1.27	70	44	8	12	3564	23	5	56	420	79	1	-	16
5	13.1.28-13.2.3	70	44	8	12	3033	26	19	47	500	63	1	-	13
6	13.2.4-13.2.10	70	44	8	12	1958	18	21	50	417	110	8	-	17
7	13.2.11-13.2.17	70	44	8	12	1166	18	12	34	374	77	1	3	15
8	13.2.18-13.2.24	70	44	8	12	1151	9	10	50	442	81	11	-	14
9	13.2.25-13.3.3	70	44	8	12	1005	18	24	45	448	56	2	-	27
10	13.3.4-13.3.10	70	44	8	12	792	6	19	66	439	84	3	1	27
11	13.3.11-13.3.17	70	44	8	12	454	5	17	52	391	32	6	-	21
12	13.3.18-13.3.24	70	44	8	12	315	6	18	74	240	74	10	-	16
13	13.3.25-13.3.31	70	44	8	12	243	5	23	37	228	51	12	-	26
14	13.4.1-13.4.7	70	44	8	12	210	8	9	29	223	69	19	-	19
15	13.4.8-13.4.14	70	44	8	12	258	6	9	46	212	39	12	2	28
16	13.4.15-13.4.21	70	44	8	12	478	4	11	61	203	49	23	2	27
17	13.4.22-13.4.28	70	44	8	12	525	6	11	53	247	57	19	-	18
18	13.4.29-13.5.5	70	44	8	12	349	3	12	45	170	55	11	2	11
19	13.5.6-13.5.12	70	44	8	12	252	2	12	46	221	68	16	-	22
20	13.5.13-13.5.19	70	44	8	12	221	2	24	75	279	70	39	1	28
21	13.5.20-13.5.26	70	44	8	12	133	2	19	47	237	71	41	3	31
22	13.5.27-13.6.2	70	44	8	12	63	-	12	48	198	55	54	3	27
23	13.6.3-13.6.9	70	44	8	12	66	-	9	72	138	56	80	-	23
24	13.6.10-13.6.16	70	44	8	12	44	2	13	55	151	51	133	6	27
25	13.6.17-13.6.23	70	44	8	12	28	2	25	60	129	32	207	4	32
26	13.6.24-13.6.30	70	44	8	12	11	2	28	52	125	39	371	1	29
27	13.7.1-13.7.7	70	44	8	12	25	-	16	42	137	28	518	3	29
28	13.7.8-13.7.14	70	44	8	12	16	-	17	49	128	52	597	3	25
29	13.7.15-13.7.21	70	44	8	12	6	-	14	41	96	30	409	-	18
30	13.7.22-13.7.28	70	44	8	12	1	1	10	42	129	34	346	1	26
31	13.7.29-13.8.4	70	44	8	12	-	4	27	17	88	31	244	-	30
32	13.8.5-13.8.11	70	44	8	12	4	2	37	26	111	32	190	-	40
33	13.8.12-13.8.18	70	44	8	12	2	31	22	7	91	37	117	-	16
34	13.8.19-13.8.25	70	44	8	12	-	41	43	25	77	39	72	-	27
35	13.8.26-13.9.1	70	44	8	12	-	45	72	28	89	16	68	-	35
36	13.9.2-13.9.8	70	44	8	12	-	46	116	35	150	29	80	1	20
37	13.9.9-13.9.15	70	44	8	12	-	47	72	44	144	29	86	-	18
38	13.9.16-13.9.22	70	44	8	12	-	51	58	37	106	34	67	-	19
39	13.9.23-13.9.29	70	44	8	12	1	70	33	31	149	19	55	1	19
40	13.9.30-13.10.6	70	44	8	12	-	83	36	60	207	49	60	-	20
41	13.10.7-13.10.13	70	44	8	12	1	96	46	34	150	34	85	-	25
42	13.10.14-13.10.20	70	44	8	12	5	67	45	38	192	39	65	-	20
43	13.10.21-13.10.27	70	44	8	12	9	47	47	38	328	35	76	1	18
44	13.10.28-13.11.3	70	44	8	12	1	45	37	36	360	57	88	1	12
45	13.11.4-13.11.10	70	44	8	12	-	43	27	33	313	52	77	-	23
46	13.11.11-13.11.17	70	44	8	12	1	50	26	56	294	48	73	1	27
47	13.11.18-13.11.24	70	44	8	12	6	57	18	33	318	54	61	-	23
48	13.11.25-13.12.1	70	44	8	12	8	45	24	52	354	67	63	-	21
49	13.12.2-13.12.8	70	44	8	12	21	56	50	57	385	104	51	-	13
50	13.12.9-13.12.15	70	44	8	12	38	59	52	77	474	82	56	-	23
51	13.12.16-13.12.22	70	44	8	12	153	61	53	81	477	94	57	-	21
52	13.12.23-13.12.29	70	44	8	12	371	61	38	45	320	90	35	-	12
合計						20,604	1,350	1,427	2,396	13,155	2,926	4,784	42	1,149

週	期間	定点数				疾患名									
		インフルエンザ	小児科	眼科	基幹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マロブラスマ肺炎	クラミジア肺炎	
1	12.12.31-13.1.6	70	44	8	12	-	-	12	4	1	-	-	3	-	
2	13.1.7-13.1.13	70	44	8	12	-	6	22	4	2	1	-	4	-	
3	13.1.14-13.1.20	70	44	8	12	-	10	23	5	3	-	1	3	-	
4	13.1.21-13.1.27	70	44	8	12	-	5	11	6	1	-	1	5	1	
5	13.1.28-13.2.3	70	44	8	12	-	6	18	9	3	-	-	5	-	
6	13.2.4-13.2.10	70	44	8	12	1	24	21	8	1	-	-	2	-	
7	13.2.11-13.2.17	70	44	8	12	-	4	14	4	1	-	-	4	-	
8	13.2.18-13.2.24	70	44	8	12	-	9	18	7	1	-	-	2	-	
9	13.2.25-13.3.3	70	44	8	12	-	15	28	1	2	-	-	3	-	
10	13.3.4-13.3.10	70	44	8	12	1	21	32	3	2	-	-	4	-	
11	13.3.11-13.3.17	70	44	8	12	1	10	29	4	2	1	-	-	-	
12	13.3.18-13.3.24	70	44	8	12	-	14	22	6	6	-	-	4	-	
13	13.3.25-13.3.31	70	44	8	12	2	23	22	4	6	-	-	4	-	
14	13.4.1-13.4.7	70	44	8	12	-	23	28	1	7	-	-	10	-	
15	13.4.8-13.4.14	70	44	8	12	-	30	16	4	3	-	-	8	-	
16	13.4.15-13.4.21	70	44	8	12	1	20	17	2	7	-	-	2	-	
17	13.4.22-13.4.28	70	44	8	12	-	14	28	5	7	-	-	6	-	
18	13.4.29-13.5.5	70	44	8	12	-	10	17	7	3	-	-	4	-	
19	13.5.6-13.5.12	70	44	8	12	-	10	32	2	3	1	-	3	-	
20	13.5.13-13.5.19	70	44	8	12	-	15	32	4	5	-	-	2	-	
21	13.5.20-13.5.26	70	44	8	12	-	12	16	6	9	-	1	6	-	
22	13.5.27-13.6.2	70	44	8	12	1	8	28	12	9	-	1	6	1	
23	13.6.3-13.6.9	70	44	8	12	-	24	20	6	12	-	-	4	-	
24	13.6.10-13.6.16	70	44	8	12	-	27	11	7	6	-	2	7	-	
25	13.6.17-13.6.23	70	44	8	12	-	26	29	4	3	-	-	4	-	
26	13.6.24-13.6.30	70	44	8	12	-	50	18	7	4	-	1	6	-	
27	13.7.1-13.7.7	70	44	8	12	-	50	22	4	5	-	3	5	-	
28	13.7.8-13.7.14	70	44	8	12	-	54	23	2	1	-	-	2	-	
29	13.7.15-13.7.21	70	44	8	12	-	34	21	-	3	-	-	8	-	
30	13.7.22-13.7.28	70	44	8	12	-	26	25	1	6	-	-	6	-	
31	13.7.29-13.8.4	70	44	8	12	-	23	18	-	-	-	1	3	-	
32	13.8.5-13.8.11	70	44	8	12	-	14	20	2	11	-	1	3	-	
33	13.8.12-13.8.18	70	44	8	12	-	13	10	1	8	-	1	4	-	
34	13.8.19-13.8.25	70	44	8	12	-	4	9	2	6	-	3	1	-	
35	13.8.26-13.9.1	70	44	8	12	-	8	13	-	6	-	-	1	-	
36	13.9.2-13.9.8	70	44	8	12	-	3	14	-	13	1	1	2	-	
37	13.9.9-13.9.15	70	44	8	12	2	4	10	2	14	-	-	2	-	
38	13.9.16-13.9.22	70	44	8	12	-	5	15	-	19	-	1	1	-	
39	13.9.23-13.9.29	70	44	8	12	1	2	12	2	8	-	-	2	-	
40	13.9.30-13.10.6	70	44	8	12	3	2	19	1	10	-	2	-	-	
41	13.10.7-13.10.13	70	44	8	12	-	2	8	-	14	-	1	1	-	
42	13.10.14-13.10.20	70	44	8	12	-	1	17	-	10	-	1	2	-	
43	13.10.21-13.10.27	70	44	8	12	-	1	12	1	8	-	-	2	-	
44	13.10.28-13.11.3	70	44	8	12	-	4	15	-	7	-	-	4	-	
45	13.11.4-13.11.10	70	44	8	12	-	-	28	2	3	-	-	-	-	
46	13.11.11-13.11.17	70	44	8	12	1	-	26	1	8	-	-	3	-	
47	13.11.18-13.11.24	70	44	8	12	2	-	23	-	13	-	-	-	-	
48	13.11.25-13.12.1	70	44	8	12	-	-	39	-	4	-	-	-	-	
49	13.12.2-13.12.8	70	44	8	12	-	2	42	-	7	-	1	1	-	
50	13.12.9-13.12.15	70	44	8	12	-	-	28	-	20	-	-	2	-	
51	13.12.16-13.12.22	70	44	8	12	1	-	14	2	7	-	-	2	-	
52	13.12.23-13.12.29	70	44	8	12	1	-	21	1	7	-	1	2	-	
合計						18	668	1,068	156	327	4	24	170	2	

(2) 定点把握対象感染症（週報）の定点当たり患者報告数

週	期間	定点数				疾患名									
		インフル エンザ	小児科	眼科	基幹	インフル エンザ*	RSウイルス 感染症	咽頭結膜 熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅 斑	突発性発 疹	
1	12.12.31-13.1.6	70	44	8	12	3.41	0.52	0.18	0.48	4.30	2.52	0.07	-	0.14	
2	13.1.7-13.1.13	70	44	8	12	13.74	0.52	0.25	1.34	9.91	2.55	-	-	0.48	
3	13.1.14-13.1.20	70	44	8	12	34.50	0.52	0.23	1.18	9.80	1.59	0.11	0.05	0.64	
4	13.1.21-13.1.27	70	44	8	12	50.91	0.52	0.11	1.27	9.55	1.80	0.02	-	0.36	
5	13.1.28-13.2.3	70	44	8	12	43.33	0.59	0.43	1.07	11.36	1.43	0.02	-	0.30	
6	13.2.4-13.2.10	70	44	8	12	27.97	0.41	0.48	1.14	9.48	2.50	0.18	-	0.39	
7	13.2.11-13.2.17	70	44	8	12	16.66	0.41	0.27	0.77	8.50	1.75	0.02	0.07	0.34	
8	13.2.18-13.2.24	70	44	8	12	16.44	0.20	0.23	1.14	10.05	1.84	0.25	-	0.32	
9	13.2.25-13.3.3	70	44	8	12	14.36	0.41	0.55	1.02	10.18	1.27	0.05	-	0.61	
10	13.3.4-13.3.10	70	44	8	12	11.31	0.14	0.43	1.50	9.98	1.91	0.07	0.02	0.61	
11	13.3.11-13.3.17	70	44	8	12	6.49	0.11	0.39	1.18	8.89	0.73	0.14	-	0.48	
12	13.3.18-13.3.24	70	44	8	12	4.50	0.14	0.41	1.68	5.45	1.68	0.23	-	0.36	
13	13.3.25-13.3.31	70	44	8	12	3.47	0.11	0.52	0.84	5.18	1.16	0.27	-	0.59	
14	13.4.1-13.4.7	70	44	8	12	3.00	0.18	0.20	0.66	5.07	1.57	0.43	-	0.43	
15	13.4.8-13.4.14	70	44	8	12	3.69	0.14	0.20	1.05	4.82	0.89	0.27	0.05	0.64	
16	13.4.15-13.4.21	70	44	8	12	6.83	0.09	0.25	1.39	4.61	1.11	0.52	0.05	0.61	
17	13.4.22-13.4.28	70	44	8	12	7.50	0.14	0.25	1.20	5.61	1.30	0.43	-	0.41	
18	13.4.29-13.5.5	70	44	8	12	4.99	0.07	0.27	1.02	3.86	1.25	0.25	0.05	0.25	
19	13.5.6-13.5.12	70	44	8	12	3.60	0.05	0.27	1.05	5.02	1.55	0.36	-	0.50	
20	13.5.13-13.5.19	70	44	8	12	3.16	0.05	0.55	1.70	6.34	1.59	0.89	0.02	0.64	
21	13.5.20-13.5.26	70	44	8	12	1.90	0.05	0.43	1.07	5.39	1.61	0.93	0.07	0.70	
22	13.5.27-13.6.2	70	44	8	12	0.90	-	0.27	1.09	4.50	1.25	1.23	0.07	0.61	
23	13.6.3-13.6.9	70	44	8	12	0.94	-	0.20	1.64	3.14	1.27	1.82	-	0.52	
24	13.6.10-13.6.16	70	44	8	12	0.63	0.05	0.30	1.25	3.43	1.16	3.02	0.14	0.61	
25	13.6.17-13.6.23	70	44	8	12	0.40	0.05	0.57	1.36	2.93	0.73	4.70	0.09	0.73	
26	13.6.24-13.6.30	70	44	8	12	0.16	0.05	0.64	1.18	2.84	0.89	8.43	0.02	0.66	
27	13.7.1-13.7.7	70	44	8	12	0.36	-	0.36	0.95	3.11	0.64	11.77	0.07	0.66	
28	13.7.8-13.7.14	70	44	8	12	0.23	-	0.39	1.11	2.91	1.18	13.57	0.07	0.57	
29	13.7.15-13.7.21	70	44	8	12	0.09	-	0.32	0.93	2.18	0.68	9.30	-	0.41	
30	13.7.22-13.7.28	70	44	8	12	0.01	0.02	0.23	0.95	2.93	0.77	7.86	0.02	0.59	
31	13.7.29-13.8.4	70	44	8	12	-	0.09	0.61	0.39	2.00	0.70	5.55	-	0.68	
32	13.8.5-13.8.11	70	44	8	12	0.06	0.05	0.84	0.59	2.52	0.73	4.32	-	0.91	
33	13.8.12-13.8.18	70	44	8	12	0.03	0.70	0.50	0.16	2.07	0.84	2.66	-	0.36	
34	13.8.19-13.8.25	70	44	8	12	-	0.93	0.98	0.57	1.75	0.89	1.64	-	0.61	
35	13.8.26-13.9.1	70	44	8	12	-	1.02	1.64	0.64	2.02	0.36	1.55	-	0.80	
36	13.9.2-13.9.8	70	44	8	12	-	1.05	2.64	0.80	3.41	0.66	1.82	0.02	0.45	
37	13.9.9-13.9.15	70	44	8	12	-	1.07	1.64	1.00	3.27	0.66	1.95	-	0.41	
38	13.9.16-13.9.22	70	44	8	12	-	1.16	1.32	0.84	2.41	0.77	1.52	-	0.43	
39	13.9.23-13.9.29	70	44	8	12	0.01	1.59	0.75	0.70	3.39	0.43	1.25	0.02	0.43	
40	13.9.30-13.10.6	70	44	8	12	-	1.89	0.82	1.36	4.70	1.11	1.36	-	0.45	
41	13.10.7-13.10.13	70	44	8	12	0.01	2.18	1.05	0.77	3.41	0.77	1.93	-	0.57	
42	13.10.14-13.10.20	70	44	8	12	0.07	1.52	1.02	0.86	4.36	0.89	1.48	-	0.45	
43	13.10.21-13.10.27	70	44	8	12	0.13	1.07	1.07	0.86	7.45	0.80	1.73	0.02	0.41	
44	13.10.28-13.11.3	70	44	8	12	0.01	1.02	0.84	0.82	8.18	1.30	2.00	0.02	0.27	
45	13.11.4-13.11.10	70	44	8	12	-	0.98	0.61	0.75	7.11	1.18	1.75	-	0.52	
46	13.11.11-13.11.17	70	44	8	12	0.01	1.14	0.59	1.27	6.68	1.09	1.66	0.02	0.61	
47	13.11.18-13.11.24	70	44	8	12	0.09	1.30	0.41	0.75	7.23	1.23	1.39	-	0.52	
48	13.11.25-13.12.1	70	44	8	12	0.11	1.02	0.55	1.18	8.05	1.52	1.43	-	0.48	
49	13.12.2-13.12.8	70	44	8	12	0.30	1.27	1.14	1.30	8.75	2.36	1.16	-	0.30	
50	13.12.9-13.12.15	70	44	8	12	0.54	1.34	1.18	1.75	10.77	1.86	1.27	-	0.52	
51	13.12.16-13.12.22	70	44	8	12	2.19	1.39	1.20	1.84	10.84	2.14	1.30	-	0.48	
52	13.12.23-13.12.29	70	44	8	12	5.30	1.39	0.86	1.02	7.27	2.05	0.80	-	0.27	

週	期間	定点数				疾患名									
		インフルエンザ	小児科	眼科	基幹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	
1	12.12.31-13.1.6	70	44	8	12	-	-	0.27	0.50	0.13	-	-	0.25	-	
2	13.1.7-13.1.13	70	44	8	12	-	0.14	0.50	0.50	0.25	0.08	-	0.33	-	
3	13.1.14-13.1.20	70	44	8	12	-	0.23	0.52	0.63	0.38	-	0.08	0.25	-	
4	13.1.21-13.1.27	70	44	8	12	-	0.11	0.25	0.75	0.13	-	0.08	0.42	-	
5	13.1.28-13.2.3	70	44	8	12	-	0.14	0.41	1.13	0.38	-	-	0.42	-	
6	13.2.4-13.2.10	70	44	8	12	0.02	0.55	0.48	1.00	0.13	-	-	0.17	-	
7	13.2.11-13.2.17	70	44	8	12	-	0.09	0.32	0.50	0.13	-	-	0.33	-	
8	13.2.18-13.2.24	70	44	8	12	-	0.20	0.41	0.88	0.13	-	-	0.17	-	
9	13.2.25-13.3.3	70	44	8	12	-	0.34	0.64	0.13	0.25	-	-	0.25	-	
10	13.3.4-13.3.10	70	44	8	12	0.02	0.48	0.73	0.38	0.25	-	-	0.33	-	
11	13.3.11-13.3.17	70	44	8	12	0.02	0.23	0.66	0.50	0.25	0.08	-	-	-	
12	13.3.18-13.3.24	70	44	8	12	-	0.32	0.50	0.75	0.75	-	-	0.33	-	
13	13.3.25-13.3.31	70	44	8	12	0.05	0.52	0.50	0.50	0.75	-	-	0.33	-	
14	13.4.1-13.4.7	70	44	8	12	-	0.52	0.64	0.13	0.88	-	-	0.83	-	
15	13.4.8-13.4.14	70	44	8	12	-	0.68	0.36	0.50	0.38	-	-	0.67	-	
16	13.4.15-13.4.21	70	44	8	12	0.02	0.45	0.39	0.25	0.88	-	-	0.17	-	
17	13.4.22-13.4.28	70	44	8	12	-	0.32	0.64	0.63	0.88	-	-	0.50	-	
18	13.4.29-13.5.5	70	44	8	12	-	0.23	0.39	0.88	0.38	-	-	0.33	-	
19	13.5.6-13.5.12	70	44	8	12	-	0.23	0.73	0.25	0.38	0.08	-	0.25	-	
20	13.5.13-13.5.19	70	44	8	12	-	0.34	0.73	0.50	0.63	-	-	0.17	-	
21	13.5.20-13.5.26	70	44	8	12	-	0.27	0.36	0.75	1.13	-	0.08	0.50	-	
22	13.5.27-13.6.2	70	44	8	12	0.02	0.18	0.64	1.50	1.13	-	0.08	0.50	0.08	
23	13.6.3-13.6.9	70	44	8	12	-	0.55	0.45	0.75	1.50	-	-	0.33	-	
24	13.6.10-13.6.16	70	44	8	12	-	0.61	0.25	0.88	0.75	-	0.17	0.58	-	
25	13.6.17-13.6.23	70	44	8	12	-	0.59	0.66	0.50	0.38	-	-	0.33	-	
26	13.6.24-13.6.30	70	44	8	12	-	1.14	0.41	0.88	0.50	-	0.08	0.50	-	
27	13.7.1-13.7.7	70	44	8	12	-	1.14	0.50	0.50	0.63	-	0.25	0.42	-	
28	13.7.8-13.7.14	70	44	8	12	-	1.23	0.52	0.25	0.13	-	-	0.17	-	
29	13.7.15-13.7.21	70	44	8	12	-	0.77	0.48	-	0.38	-	-	0.67	-	
30	13.7.22-13.7.28	70	44	8	12	-	0.59	0.57	0.13	0.75	-	-	0.50	-	
31	13.7.29-13.8.4	70	44	8	12	-	0.52	0.41	-	-	-	0.08	0.25	-	
32	13.8.5-13.8.11	70	44	8	12	-	0.32	0.45	0.25	1.38	-	0.08	0.25	-	
33	13.8.12-13.8.18	70	44	8	12	-	0.30	0.23	0.13	1.00	-	0.08	0.33	-	
34	13.8.19-13.8.25	70	44	8	12	-	0.09	0.20	0.25	0.75	-	0.25	0.08	-	
35	13.8.26-13.9.1	70	44	8	12	-	0.18	0.30	-	0.75	-	-	0.08	-	
36	13.9.2-13.9.8	70	44	8	12	-	0.07	0.32	-	1.63	0.08	0.08	0.17	-	
37	13.9.9-13.9.15	70	44	8	12	0.05	0.09	0.23	0.25	1.75	-	-	0.17	-	
38	13.9.16-13.9.22	70	44	8	12	-	0.11	0.34	-	2.38	-	0.08	0.08	-	
39	13.9.23-13.9.29	70	44	8	12	0.02	0.05	0.27	0.25	1.00	-	-	0.17	-	
40	13.9.30-13.10.6	70	44	8	12	0.07	0.05	0.43	0.13	1.25	-	0.17	-	-	
41	13.10.7-13.10.13	70	44	8	12	-	0.05	0.18	-	1.75	-	0.08	0.08	-	
42	13.10.14-13.10.20	70	44	8	12	-	0.02	0.39	-	1.25	-	0.08	0.17	-	
43	13.10.21-13.10.27	70	44	8	12	-	0.02	0.27	0.13	1.00	-	-	0.17	-	
44	13.10.28-13.11.3	70	44	8	12	-	0.09	0.34	-	0.88	-	-	0.33	-	
45	13.11.4-13.11.10	70	44	8	12	-	-	0.64	0.25	0.38	-	-	-	-	
46	13.11.11-13.11.17	70	44	8	12	0.02	-	0.59	0.13	1.00	-	-	0.25	-	
47	13.11.18-13.11.24	70	44	8	12	0.05	-	0.52	-	1.63	-	-	-	-	
48	13.11.25-13.12.1	70	44	8	12	-	-	0.89	-	0.50	-	-	-	-	
49	13.12.2-13.12.8	70	44	8	12	-	0.05	0.95	-	0.88	-	0.08	0.08	-	
50	13.12.9-13.12.15	70	44	8	12	-	-	0.64	-	2.50	-	-	0.17	-	
51	13.12.16-13.12.22	70	44	8	12	0.02	-	0.32	0.25	0.88	-	-	0.17	-	
52	13.12.23-13.12.29	70	44	8	12	0.02	-	0.48	0.13	0.88	-	0.08	0.17	-	

(3) 定点把握対象感染症（月報）の患者報告数

月	S T D 定点数	性器クラミジア感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症
1月	10	12	8	2	9
2月	10	10	5	1	7
3月	10	22	9	3	7
4月	10	14	8	-	3
5月	10	20	6	3	3
6月	10	26	4	1	5
7月	10	24	1	1	10
8月	10	20	11	3	9
9月	10	22	7	4	6
10月	10	25	7	-	3
11月	10	26	11	5	11
12月	10	17	11	1	3
合計		238	88	24	76

月	基幹定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	薬剤耐性アシネトバクター感染症
1月	12	62	4	-	-
2月	12	48	1	-	-
3月	12	58	-	-	-
4月	12	63	9	-	-
5月	12	52	6	-	-
6月	12	59	4	-	-
7月	12	63	4	1	-
8月	12	49	4	-	-
9月	12	63	1	-	-
10月	12	53	3	-	-
11月	12	59	6	-	-
12月	12	63	2	-	-
合計	144	692	44	1	0

(4) 定点把握対象感染症（月報）の定点当たり患者報告数

月	S T D 定点数	性器クラミジア感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症
1月	10	1.2	0.8	0.2	0.9
2月	10	1.0	0.5	0.1	0.7
3月	10	2.2	0.9	0.3	0.7
4月	10	1.4	0.8	-	0.3
5月	10	2.0	0.6	0.3	0.3
6月	10	2.6	0.4	0.1	0.5
7月	10	2.4	0.1	0.1	1.0
8月	10	2.0	1.1	0.3	0.9
9月	10	2.2	0.7	0.4	0.6
10月	10	2.5	0.7	-	0.3
11月	10	2.6	1.1	0.5	1.1
12月	10	1.7	1.1	0.1	0.3

月	基幹定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	薬剤耐性アシネトバクター感染症
1月	12	5.17	0.33	-	-
2月	12	4.00	0.08	-	-
3月	12	4.83	-	-	-
4月	12	5.25	0.75	-	-
5月	12	4.33	0.50	-	-
6月	12	4.92	0.33	-	-
7月	12	5.25	0.33	0.08	-
8月	12	4.08	0.33	-	-
9月	12	5.25	0.08	-	-
10月	12	4.42	0.25	-	-
11月	12	4.92	0.50	-	-
12月	12	5.25	0.17	-	-

Ⅲ 医療機関病原菌検出情報

医療機関病原菌検出情報（月報及び年報）

「長崎県感染症発生動向調査実施要綱」に基づき、長崎県感染症情報センター機能の一環として、地域の中核医療機関の臨床検査室（微生物部門）から検出される病原菌において、病原菌検出状況報告書（毎月報告）を集計し、その結果を医療機関に還元することにより、良質かつ適切な医療の提供に寄与し、感染症発生の未然防止及びまん延防止を目的とする。

対象医療機関は以下のとおり

長崎大学病院

佐世保共済病院

市立大村市民病院

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

平成25年1月分 集計

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出 除外検行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)	
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)	
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)	3
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)	
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明	
101	<i>Salmonella Typhi</i>	
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
104	<i>Salmonella</i> O4(B)	
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)	
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)	
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)	
108	<i>Salmonella</i> O9_46(D3)	
109	<i>Salmonella</i> O3_10(E1, E2, E3)	
110	<i>Salmonella</i> O1_3_19(E4)	
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)	
116	<i>Salmonella</i> O18(K)	
132	<i>Salmonella</i> その他	
133	<i>Salmonella</i> 群不明	
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>	
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	
204	<i>V. Cholerae</i> O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)	
205	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)	
206	<i>V. Cholerae</i> O3:EI Tor, Inaba, CT(+)	
207	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Inaba, CT(-)	
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**	
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**	
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外	
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	
217	<i>Vibrio fluvialis</i>	
218	<i>Vibrio mimicus</i>	
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>	
220	<i>Aeromonas sobria</i>	
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず	
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>	
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	
224	<i>Campylobacter coli</i>	
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず	1
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1
227	<i>Clostridium perfringens</i>	
228	<i>Clostridium botulinum</i> E	
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外	
230	<i>Bacillus cereus</i>	
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>	
合計		8

分離材料:糞液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出 除外検行者
001	<i>Escherichia coli</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	
032	<i>Streptococcus B</i>	
452	PRSP/PISP	
038	PRSP/PISP以外	
合計		0

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出 除外検行者
001	<i>Escherichia coli</i>	8
004	<i>Salmonella Typhi</i>	
426	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	3
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	4
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	2
421	<i>Staphylococcus コアグラ-セ陰性</i>	
032	<i>Streptococcus B</i>	11
452	PRSP/PISP	
038	PRSP/PISP以外	2
422	<i>Anaerobes</i>	5
042	<i>Plasmodium spp.</i>	
合計		35

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出 除外検行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	7
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	
031	<i>Streptococcus A</i>	
452	PRSP/PISP	
038	PRSP/PISP以外	2
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	
合計		9

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出 除外検行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	
453	<i>Mycobacterium avium</i>	4
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	11
031	<i>Streptococcus A</i>	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	22
422	<i>Anaerobes</i>	
042	<i>Plasmodium spp.</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	21
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	14
031	<i>Streptococcus A</i>	
032	<i>Streptococcus B</i>	3
452	PRSP/PISP	1
038	PRSP/PISP以外	2
422	<i>Anaerobes</i>	1
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	
合計		90

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出 除外検行者
001	<i>Escherichia coli</i>	38
176	<i>Enterobacter spp.</i>	5
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	5
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	11
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1
421	<i>Staphylococcus コアグラ-セ陰性</i>	6
424	<i>Enterococcus</i>	23
425	<i>Candida albicans</i>	4
合計		96

分離材料:陰部尿道顕微鏡過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出 除外検行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	1
032	<i>Streptococcus B</i>	3
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	
124	<i>Ureaplasma</i>	
425	<i>Candida albicans</i>	10
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>	
合計		14

() * : 海外旅行者再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、真面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、真面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出 除外検行者
001	<i>Escherichia coli</i>	2
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	1
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	2
163	<i>Mycobacterium spp.</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	5
421	<i>Staphylococcus コアグラ-セ陰性</i>	
452	PRSP-PISP	
038	PRSP-PISP以外	2
422	<i>Anaerobes</i>	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	
合計		13

病原菌検出状況報告書

平成25年2月分 集計
 長崎県環境保健研究センター
 TEL:0957-48-7560
 FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
003	<i>Escherichia coli</i> 腸腺菌入性(EIEC)			
004	<i>Escherichia coli</i> 腸腺菌性(ETEC)			
006	<i>Escherichia coli</i> 腸原大腸菌血清型(EPEC)	1		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)			
008	<i>Escherichia coli</i> その他,不明			
101	<i>Salmonella Typhi</i>			
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>			
104	<i>Salmonella O4(B)</i>			
105	<i>Salmonella O7(C1, C4)</i>			
106	<i>Salmonella O8(C2, C3)</i>			
107	<i>Salmonella O9(D1)</i>			
108	<i>Salmonella O9, 46(D3)</i>			
109	<i>Salmonella O3, 10(E1, E2, E3)</i>			
110	<i>Salmonella O1, 3, 19(E4)</i>			
112	<i>Salmonella O13(G1, G2)</i>			
116	<i>Salmonella O18(K)</i>			
132	<i>Salmonella</i> その他			
133	<i>Salmonella</i> 群不明			
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>			
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>			
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>			
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>			
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>			
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>			
213	<i>V. Cholerae O1:39, CT(+)</i> **			
214	<i>V. Cholerae O1:39, CT(-)</i> **			
215	<i>Vibrio cholerae O1&O139</i> 以外			
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>			
217	<i>Vibrio fluvialis</i>			
218	<i>Vibrio mimicus</i>			
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>			
220	<i>Aeromonas sobria</i>			
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず			
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>			
223	<i>Campylobacter jejuni</i>			
224	<i>Campylobacter coli</i>			
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1		
227	<i>Clostridium perfringens</i>			
228	<i>Clostridium botulinum E</i>			
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外			
230	<i>Bacillus cereus</i>			
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>			
合計		5		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明			
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()			
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()			
302	<i>Shigella flexneri var. X</i>			
302	<i>Shigella flexneri var. Y</i>			
303	<i>Shigella boydii</i> 型()			
303	<i>Shigella boydii</i> 型()			
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他			
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明			
304	<i>Shigella sonnei</i>			
305	<i>Shigella</i> 群不明			
401	<i>Entamoeba histolytica</i>			
402	<i>Cryptosporidium</i>			
403	<i>Giardia lamblia</i>			
合計		5		

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
001	<i>Escherichia coli</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
106	<i>Listeria monocytogenes</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)			
032	<i>Streptococcus B</i>			
452	PRSP/PISP			
038	PRSP/PISP以外			
合計		0		

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
001	<i>Escherichia coli</i>			
003	<i>Salmonella Typhi</i>			
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>			
426	<i>Salmonella spp.</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
106	<i>Listeria monocytogenes</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	2		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	6		
421	<i>Staphylococcus コアグラウ-セ陰性</i>	5		
032	<i>Streptococcus B</i>	2		
452	PRSP/PISP			
038	PRSP/PISP以外			
422	<i>Anaerobes</i>	3		
042	<i>Plasmodium spp.</i>			
合計		24		

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
037	<i>Bordetella pertussis</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	4		
031	<i>Neisseria meningitidis</i>			
031	<i>Streptococcus A</i>			
452	PRSP/PISP			
038	PRSP/PISP以外			
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	4		
合計		4		

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>			
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>	6		
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	8		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	9		
039	<i>Legionella pneumoniiae</i>	17		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			
422	<i>Anaerobes</i>			
042	<i>Plasmodium spp.</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	25		
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	21		
031	<i>Streptococcus A</i>			
032	<i>Streptococcus B</i>	5		
452	PRSP/PISP	7		
038	PRSP/PISP以外	2		
422	<i>Anaerobes</i>			
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>			
合計		100		

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
001	<i>Escherichia coli</i>	45		
176	<i>Enterobacter spp.</i>	1		
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	7		
423	<i>Acinetobacter spp.</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	7		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	3		
421	<i>Staphylococcus コアグラウ-セ陰性</i>	10		
424	<i>Enterococcus</i>	15		
425	<i>Candida albicans</i>	3		
合計		92		

分離材料:陰部尿道頸管標本(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>			
032	<i>Streptococcus B</i>	4		
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	1		
124	<i>Ureaplasma</i>			
425	<i>Candida albicans</i>	3		
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>	3		
合計		8		

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

平成25年3月分集計

分離材料: 糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	ヒト由来 除外
003	<i>Escherichia coli</i> 糞菌侵入性 (EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性 (ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型 (EPEC)	2	
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明		
101	<i>Salmonella typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella</i> O4 (B)		
105	<i>Salmonella</i> O7 (C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8 (C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9 (D1)	1	
108	<i>Salmonella</i> O9, 46 (D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10 (E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19 (E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13 (G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18 (K)	1	
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1: El Tor, Ogawa, CT (+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2: El Tor, Ogawa, CT (-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3: El Tor, Inaba, CT (+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2: El Tor, Inaba, CT (-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT (+) *		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT (-) *		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	1	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料: 糞便 (つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	ヒト由来 除外
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 ()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 ()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型 ()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型 ()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
303	<i>Shigella boydii</i> 型 ()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型 ()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 群不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
合計		7	

分離材料: 髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	ヒト由来 除外
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
合計		0	

分離材料: 血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	ヒト由来 除外
001	<i>Escherichia coli</i>		
003	<i>Salmonella Typhi</i>		7
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	1	
1030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	4	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	4	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラマー七陰性	9	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	1	
422	<i>Anaerobes</i>	5	
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
合計		31	

分離材料: 咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	ヒト由来 除外
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	6	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	1	
031	<i>Streptococcus</i> A	1	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	4	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
合計		12	

分離材料: 喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	ヒト由来 除外
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	1	
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare</i> complex	6	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	6	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	6	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	19	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	15	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	6	
031	<i>Streptococcus</i> A		
032	<i>Streptococcus</i> B	2	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	1	
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
合計		64	

分離材料: 尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	ヒト由来 除外
001	<i>Escherichia coli</i>	40	
176	<i>Enterobacter</i> spp.	3	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	5	
423	<i>Acinetobacter</i> spp.	1	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	10	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	4	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラマー七陰性	10	
424	<i>Enterococcus</i>	25	
425	<i>Candida albicans</i>	10	
合計		109	

分離材料: 陰部尿道頭蓋擦過 (分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	ヒト由来 除外
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	1	
032	<i>Streptococcus</i> B	3	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	5	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
合計		9	

() * : 海外旅行者分再掲
* : Verotoxin産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のBHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

* * : *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料: 穿刺液 (胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	ヒト由来 除外
001	<i>Escherichia coli</i>	2	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		
163	<i>Mycobacterium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	4	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラマー七陰性	1	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外	2	
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
合計		9	

病原菌検出状況報告書

平成25年4月分 集計
 長崎県環境保健研究センター
 TEL:0957-48-7560
 FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出 数	備考
003	<i>Escherichia coli</i> 腸腺菌入性 (EIEC)			
004	<i>Escherichia coli</i> 腸腺菌性 (ETEC)			
006	<i>Escherichia coli</i> 腸原大腸菌血清型 (EPEC)	1		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC/VTEC)			
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明			
101	<i>Salmonella Typhi</i>			
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>			
104	<i>Salmonella O4 (B)</i>			
105	<i>Salmonella O7 (C1, C4)</i>	1		
106	<i>Salmonella O8 (C2, C3)</i>			
107	<i>Salmonella O9 (D1)</i>			
108	<i>Salmonella O9, 46 (D3)</i>			
109	<i>Salmonella O3, 10 (E1, E2, E3)</i>			
110	<i>Salmonella O1, 3, 19 (E4)</i>			
112	<i>Salmonella O13 (G1, G2)</i>			
116	<i>Salmonella O18 (K)</i>			
132	<i>Salmonella</i> その他			
133	<i>Salmonella</i> 群不明			
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>			
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>			
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>			
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>			
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>			
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>			
213	<i>V. Cholerae O1:39, CT(+)</i> **			
214	<i>V. Cholerae O1:39, CT(-)</i> **			
215	<i>Vibrio cholerae O1&O139</i> 以外			
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>			
217	<i>Vibrio fluvialis</i>			
218	<i>Vibrio mimicus</i>			
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>			
220	<i>Aeromonas sobria</i>			
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別不詳			
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>			
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	1		
224	<i>Campylobacter coli</i>			
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別不詳			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)			
227	<i>Clostridium perfringens</i>			
228	<i>Clostridium botulinum E</i>			
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外			
230	<i>Bacillus cereus</i>			
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>			
合計			5	

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出 数	備考
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明			
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()			
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()			
302	<i>Shigella flexneri var. X</i>			
302	<i>Shigella flexneri var. Y</i>			
303	<i>Shigella boydii</i> 型()			
303	<i>Shigella boydii</i> 型()			
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他			
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明			
304	<i>Shigella sonnei</i>			
305	<i>Shigella</i> 群不明			
401	<i>Entamoeba histolytica</i>			
402	<i>Cryptosporidium</i>			
403	<i>Giardia lamblia</i>			
合計			5	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出 数	備考
001	<i>Escherichia coli</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
106	<i>Listeria monocytogenes</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)			
032	<i>Streptococcus B</i>			
452	PRSP/PISP			
038	PRSP/PISP以外			
合計			0	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出 数	備考
001	<i>Escherichia coli</i>			
003	<i>Salmonella Typhi</i>			
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>			
426	<i>Salmonella spp.</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
106	<i>Listeria monocytogenes</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	5		
421	<i>Staphylococcus コアグラウ-セ陰性</i>	9		
032	<i>Streptococcus B</i>			
452	PRSP/PISP			
038	PRSP/PISP以外			
422	<i>Anaerobes</i>			
042	<i>Plasmodium spp.</i>			
合計			30	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出 数	備考
037	<i>Bordetella pertussis</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	6		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
031	<i>Streptococcus A</i>	2		
452	PRSP/PISP	1		
038	PRSP/PISP以外	2		
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>			
合計			11	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出 数	備考
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>			
453	<i>Mycobacterium avium - intracellulare complex</i>	6		
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	11		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	6		
039	<i>Legionella pneumoniiae</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	23		
422	<i>Anaerobes</i>			
042	<i>Plasmodium spp.</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	14		
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	14		
031	<i>Streptococcus A</i>	1		
032	<i>Streptococcus B</i>	4		
452	PRSP/PISP	4		
038	PRSP/PISP以外	3		
422	<i>Anaerobes</i>			
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>			
合計			86	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出 数	備考
001	<i>Escherichia coli</i>	38		
176	<i>Enterobacter spp.</i>	1		
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	10		
423	<i>Acinetobacter spp.</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	11		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	4		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	3		
421	<i>Staphylococcus コアグラウ-セ陰性</i>	10		
424	<i>Enterococcus</i>	23		
425	<i>Candida albicans</i>	7		
合計			107	

分離材料:陰部尿道頸管標本(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出 数	備考
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>			
032	<i>Streptococcus B</i>	8		
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	2		
124	<i>Ureaplasma</i>			
425	<i>Candida albicans</i>	7		
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>			
合計			17	

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

平成25年5月分 集計

分離材料：糞便

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, 菌種・群・型. Lists various bacterial strains like Escherichia coli, Salmonella, and others with their detection status.

分離材料：糞便(つづき)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, 菌種・群・型. Continuation of bacterial strain list from the previous table.

(*) : 海外旅行者再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。
** V.cholerae O139が検出された場合は、裏面の「V.cholerae O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料：穿動液(唾液、膣水、関節液など)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Lists bacterial strains detected in swab fluids.

分離材料：髄液

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Lists bacterial strains detected in CSF.

分離材料：血液

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Lists bacterial strains detected in blood.

分離材料：咽頭および鼻咽喉からの材料

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Lists bacterial strains from throat/nose/throat.

分離材料：咳嗽、気管吸引液および下気道からの材料

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Lists bacterial strains from cough/sputum/bronchial secretions.

分離材料：陰部尿道頭管標本(分泌物)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Lists bacterial strains from genital/urinary tract specimens.

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

平成25年6月分 集計

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
003	<i>Escherichia coli</i> 腸腺菌入性(EIEC)			
004	<i>Escherichia coli</i> 腸腺菌性(ETEC)			
006	<i>Escherichia coli</i> 腸原大腸菌血清型(EPEC)		3	
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)			
008	<i>Escherichia coli</i> その他,不明			
101	<i>Salmonella Typhi</i>			
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>			
104	<i>Salmonella O4(B)</i>			
105	<i>Salmonella O7(C1, C4)</i>		1	
106	<i>Salmonella O8(C2, C3)</i>			
107	<i>Salmonella O9(D1)</i>			
108	<i>Salmonella O9, 46(D3)</i>			
109	<i>Salmonella O3, 10(E1, E2, E3)</i>			
110	<i>Salmonella O1, 3, 19(E4)</i>			
112	<i>Salmonella O13(G1, G2)</i>			
116	<i>Salmonella O18(K)</i>			
132	<i>Salmonella</i> その他			
133	<i>Salmonella</i> 群不明			
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>			
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>			
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>			
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>			
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>			
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>			
213	<i>V. Cholerae O1:39, CT(+)</i> **			
214	<i>V. Cholerae O1:39, CT(-)</i> **			
215	<i>Vibrio cholerae O1&O1:39</i> 以外			
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>			
217	<i>Vibrio fluvialis</i>			
218	<i>Vibrio mimicus</i>			
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>			
220	<i>Aeromonas sobria</i>			
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず			
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>			
223	<i>Campylobacter jejuni</i>		1	
224	<i>Campylobacter coli</i>			
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		3	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		2	
227	<i>Clostridium perfringens</i>			
228	<i>Clostridium botulinum E</i>			
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外			
230	<i>Bacillus cereus</i>			
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>			
合計			16	

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他			
301	<i>Shigella flexneri</i> 型不明			
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()			
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X			
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y			
303	<i>Shigella boydii</i> 型()			
303	<i>Shigella boydii</i> 型()			
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他			
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明			
304	<i>Shigella sonnei</i>			
305	<i>Shigella</i> 群不明			
401	<i>Entamoeba histolytica</i>			
402	<i>Cryptosporidium</i>			
403	<i>Giardia lamblia</i>		10	
合計			10	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
001	<i>Escherichia coli</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
106	<i>Listeria monocytogenes</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)			
032	<i>Streptococcus B</i>			
452	PRSP			
038	PRSP/PISP以外			
合計			0	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
001	<i>Escherichia coli</i>		12	
003	<i>Salmonella Typhi</i>			
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>			
426	<i>Salmonella spp.</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		2	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		5	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		5	
421	<i>Staphylococcus コアグラウ-セ陰性</i>		12	
032	<i>Streptococcus B</i>		1	
452	PRSP		1	
038	PRSP/PISP以外			
422	<i>Anaerobes</i>		5	
042	<i>Plasmodium spp.</i>			
合計			43	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
037	<i>Bordetella pertussis</i>		3	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
031	<i>Streptococcus A</i>		2	
452	PRSP/PISP		1	
038	PRSP/PISP以外		2	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		8	
合計			8	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		4	
453	<i>Mycobacterium avium - intracellulare complex</i>		2	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		11	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		5	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		20	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			
422	<i>Anaerobes</i>			
042	<i>Plasmodium spp.</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		14	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		11	
031	<i>Streptococcus A</i>			
032	<i>Streptococcus B</i>		2	
452	PRSP/PISP		1	
038	PRSP/PISP以外			
422	<i>Anaerobes</i>			
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		70	
合計			70	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
037	<i>Bordetella pertussis</i>		3	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
031	<i>Streptococcus A</i>		2	
452	PRSP/PISP		1	
038	PRSP/PISP以外		2	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		8	
合計			8	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
001	<i>Escherichia coli</i>		36	
176	<i>Enterobacter spp.</i>		8	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		12	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>		1	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		13	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		2	
421	<i>Staphylococcus コアグラウ-セ陰性</i>		10	
424	<i>Enterococcus</i>		28	
425	<i>Candida albicans</i>		7	
合計			119	

分離材料:陰部尿道頸管標本(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		6	
032	<i>Streptococcus B</i>		1	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>			
124	<i>Ureaplasma</i>		4	
425	<i>Candida albicans</i>		7	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		11	
合計			11	

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
TEL: 0957-48-7560
FAX: 0957-48-7570

平成25年7月分集計

分離材料: 糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
003	<i>Escherichia coli</i> 腸腫瘍大腸 (EIEC)	
004	<i>Escherichia coli</i> 腸毒素性 (ETEC)	
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型 (PEPEC)	3
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC/VTEC)	
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明	
101	<i>Salmonella Typhi</i>	
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
104	<i>Salmonella O4 (B)</i>	
105	<i>Salmonella O7 (C1, C4)</i>	
106	<i>Salmonella O8 (C2, C3)</i>	
107	<i>Salmonella O9 (D1)</i>	
108	<i>Salmonella O9, 46 (D3)</i>	
109	<i>Salmonella O3, 10 (E1, E2, E3)</i>	
110	<i>Salmonella O1, 3, 19 (E4)</i>	
112	<i>Salmonella O13 (G1, G2)</i>	
116	<i>Salmonella O18 (K)</i>	
132	<i>Salmonella</i> その他	
133	<i>Salmonella</i> 群不明	
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>	
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	
204	<i>V. Cholerae O1: El Tor, Ogawa, CT (+)</i>	
205	<i>V. Cholerae O2: El Tor, Ogawa, CT (-)</i>	
206	<i>V. Cholerae O3: El Tor, Inaba, CT (+)</i>	
207	<i>V. Cholerae O2: El Tor, Inaba, CT (-)</i>	
213	<i>V. Cholerae O139, CT (+) **</i>	
214	<i>V. Cholerae O139, CT (-) **</i>	
215	<i>Vibrio cholerae O1&O139</i> 以外	
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	
217	<i>Vibrio fluvialis</i>	
218	<i>Vibrio mimicus</i>	
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>	
220	<i>Aeromonas sobria</i>	
221	<i>Aeromonas hydrophila / sobria</i> 種別不詳	
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>	
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	2
224	<i>Campylobacter coli</i>	
225	<i>Campylobacter jejuni / coli</i> 種別不詳	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2
227	<i>Clostridium perfringens</i>	
228	<i>Clostridium botulinum E</i>	
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外	
230	<i>Bacillus cereus</i>	
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>	

分離材料: 糞便 (つぎ)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 ()	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 ()	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明	
302	<i>Shigella flexneri</i> 型 ()	
302	<i>Shigella flexneri</i> 型 ()	
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X	
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y	
303	<i>Shigella boydii</i> 型 ()	
303	<i>Shigella boydii</i> 型 ()	
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他	
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明	
304	<i>Shigella sonnei</i>	
305	<i>Shigella</i> 群不明	
401	<i>Entamoeba histolytica</i>	
402	<i>Cryptosporidium</i>	
403	<i>Giardia lamblia</i>	
	合計	8

分離材料: 髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	1
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	
452	<i>Streptococcus B</i>	
452	PRSP / PISP	
038	PRSP / PISP 以外	1
	合計	2

分離材料: 血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	
003	<i>Salmonella Typhi</i>	12
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
426	<i>Salmonella spp.</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	2
451	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	1
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	8
421	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	21
032	<i>Streptococcus B</i>	2
452	PRSP / PISP	2
038	PRSP / PISP 以外	2
422	<i>Anaerobes</i>	4
042	<i>Plasmodium spp.</i>	
	合計	52

0) *: 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を入力してください。

** V. cholerae O139が検出された場合は、裏面の「V. cholerae O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料: 穿刺液 (胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	2
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1
421	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	5
452	PRSP - PISP	
422	PRSP / PISP 以外	2
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	
	合計	10

分離材料: 咽喉および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
037	<i>Bordetella pertussis</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	1
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	
452	PRSP / PISP	
038	PRSP / PISP 以外	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	
	合計	1

分離材料: 喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	2
453	<i>Mycobacterium avium - intracellulare complex</i>	6
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	11
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	3
039	<i>Legionella pneumoniae</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	31
422	<i>Anaerobes</i>	1
042	<i>Plasmodium spp.</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	16
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	11
031	<i>Streptococcus A</i>	
032	<i>Streptococcus B</i>	3
452	PRSP / PISP	1
038	PRSP / PISP 以外	
422	<i>Anaerobes</i>	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	
	合計	85

分離材料: 尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	67
176	<i>Enterobacter spp.</i>	4
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	11
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	2
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	16
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	5
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2
421	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	13
424	<i>Enterococcus</i>	38
425	<i>Candida albicans</i>	6
	合計	164

分離材料: 陰部尿道管腔通過 (分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	1
032	<i>Streptococcus B</i>	4
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	2
124	<i>Ureaplasma</i>	
425	<i>Candida albicans</i>	6
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>	
	合計	13

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

平成25年8月分 集計

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
003	<i>Escherichia coli</i> 腸腺菌入性(EIEC)			
004	<i>Escherichia coli</i> 腸腺菌性(ETEC)			
006	<i>Escherichia coli</i> 腸原大腸菌血清型(EPEC)			
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)	1		
008	<i>Escherichia coli</i> その他,不明			
101	<i>Salmonella Typhi</i>			
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>			
104	<i>Salmonella O4(B)</i>			
105	<i>Salmonella O7(C1, C4)</i>			
106	<i>Salmonella O8(C2, C3)</i>			
107	<i>Salmonella O9(D1)</i>			
108	<i>Salmonella O9, 46(D3)</i>			
109	<i>Salmonella O3, 10(E1, E2, E3)</i>			
110	<i>Salmonella O1, 3, 19(E4)</i>			
112	<i>Salmonella O13(G1, G2)</i>			
116	<i>Salmonella O18(K)</i>			
132	<i>Salmonella</i> その他			
133	<i>Salmonella</i> 群不明			
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>			
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>			
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>			
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>			
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>			
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>			
213	<i>V. Cholerae O1:39, CT(+)</i> **			
214	<i>V. Cholerae O1:39, CT(-)</i> **			
215	<i>Vibrio cholerae O1&O139</i> 以外			
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>			
217	<i>Vibrio fluvialis</i>			
218	<i>Vibrio mimicus</i>			
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>			
220	<i>Aeromonas sobria</i>			
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず			
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>			
223	<i>Campylobacter jejuni</i>			
224	<i>Campylobacter coli</i>			
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず	1		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	4		
227	<i>Clostridium perfringens</i>			
228	<i>Clostridium botulinum E</i>			
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外			
230	<i>Bacillus cereus</i>			
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>	1		
合計			9	

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明			
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()			
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()			
302	<i>Shigella flexneri var. X</i>			
302	<i>Shigella flexneri var. Y</i>			
303	<i>Shigella boydii</i> 型()			
303	<i>Shigella boydii</i> 型()			
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他			
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明			
304	<i>Shigella sonnei</i>			
305	<i>Shigella</i> 群不明			
401	<i>Entamoeba histolytica</i>			
402	<i>Cryptosporidium</i>			
403	<i>Giardia lamblia</i>			
合計			9	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
001	<i>Escherichia coli</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
106	<i>Listeria monocytogenes</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
032	<i>Streptococcus B</i>			
452	PRSP/PISP			
038	PRSP/PISP以外			
合計			0	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
001	<i>Escherichia coli</i>			
003	<i>Salmonella Typhi</i>	10		
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>			
426	<i>Salmonella spp.</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	8		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	4		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	4		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	4		
421	<i>Staphylococcus コアグラウ-セ陰性</i>	17		
032	<i>Streptococcus B</i>	1		
452	PRSP/PISP			
038	PRSP/PISP以外			
422	<i>Anaerobes</i>	7		
042	<i>Plasmodium spp.</i>			
合計			52	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
037	<i>Bordetella pertussis</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	5		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
031	<i>Streptococcus A</i>	1		
452	PRSP/PISP	2		
038	PRSP/PISP以外	2		
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>			
合計			10	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	3		
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>	3		
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	19		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	5		
039	<i>Legionella pneumoniiae</i>	25		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			
422	<i>Anaerobes</i>			
042	<i>Plasmodium spp.</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	13		
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	9		
031	<i>Streptococcus A</i>			
032	<i>Streptococcus B</i>	2		
452	PRSP/PISP	3		
038	PRSP/PISP以外	2		
422	<i>Anaerobes</i>	2		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>			
合計			86	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
001	<i>Escherichia coli</i>	6		
176	<i>Enterobacter spp.</i>	9		
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	19		
423	<i>Acinetobacter spp.</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	16		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3		
421	<i>Staphylococcus コアグラウ-セ陰性</i>	10		
424	<i>Enterococcus</i>	24		
425	<i>Candida albicans</i>	4		
合計			148	

分離材料:陰部尿道頸管標本(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>			
032	<i>Streptococcus B</i>	5		
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>			
124	<i>Ureaplasma</i>			
425	<i>Candida albicans</i>	8		
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>	4		
合計			13	

0)*: 海外旅行者分母標
* Vero 毒薬産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** V. cholerae O139が検出された場合は、裏面の「V. cholerae O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
001	<i>Escherichia coli</i>	3		
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	1		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	1		
163	<i>Mycobacterium spp.</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2		
421	<i>Staphylococcus コアグラウ-セ陰性</i>	6		
452	PRSP-PISP			
038	PRSP-PISP以外			
422	<i>Anaerobes</i>	7		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>			
合計			21	

病原菌検出状況報告書

平成25年9月分 集計
 長崎県環境保健研究センター
 TEL:0957-48-7560
 FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	ヒト由来 検出
003	<i>Escherichia coli</i> 腸腺菌入性 (EIEC)			
004	<i>Escherichia coli</i> 腸腺菌性 (EPEC)			
006	<i>Escherichia coli</i> 腸原大腸菌血清型 (EPEC)			
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC/VTEC)			
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明			
101	<i>Salmonella Typhi</i>			
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>			
104	<i>Salmonella O4 (B)</i>			1
105	<i>Salmonella O7 (C1, C4)</i>			
106	<i>Salmonella O8 (C2, C3)</i>			
107	<i>Salmonella O9 (D1)</i>			
108	<i>Salmonella O9, 46 (D3)</i>			
109	<i>Salmonella O3, 10 (E1, E2, E3)</i>			
110	<i>Salmonella O1, 3, 19 (E4)</i>			
112	<i>Salmonella O13 (G1, G2)</i>			
116	<i>Salmonella O18 (K)</i>			
132	<i>Salmonella</i> その他			
133	<i>Salmonella</i> 群不明			
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>			
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>			
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>			
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>			
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>			
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>			
213	<i>V. Cholerae O1:39, CT(+)</i> **			
214	<i>V. Cholerae O1:39, CT(-)</i> **			
215	<i>Vibrio cholerae O1&O139</i> 以外			
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>			1
217	<i>Vibrio fluvialis</i>			
218	<i>Vibrio mimicus</i>			
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>			
220	<i>Aeromonas sobria</i>			
221	<i>Aeromonas hydrophila / sobria</i> 種別せず			
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>			
223	<i>Campylobacter jejuni</i>			3
224	<i>Campylobacter coli</i>			
225	<i>Campylobacter jejuni / coli</i> 種別せず			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)			
227	<i>Clostridium perfringens</i>			
228	<i>Clostridium botulinum E</i>			
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外			
230	<i>Bacillus cereus</i>			
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>			
合計				9

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	ヒト由来 検出
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明			
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()			
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()			
302	<i>Shigella flexneri var. X</i>			
302	<i>Shigella flexneri var. Y</i>			
303	<i>Shigella boydii</i> 型()			
303	<i>Shigella boydii</i> 型()			
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他			
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明			
304	<i>Shigella sonnei</i>			
305	<i>Shigella</i> 群不明			
401	<i>Entamoeba histolytica</i>			
402	<i>Cryptosporidium</i>			
403	<i>Giardia lamblia</i>			5
合計				5

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
106	<i>Listeria monocytogenes</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)			
032	<i>Streptococcus B</i>			
452	PRSP / PISP			
038	PRSP / PISP 以外			
合計				0

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>			14
003	<i>Salmonella Typhi</i>			
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>			
426	<i>Salmonella spp.</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
106	<i>Listeria monocytogenes</i>			7
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			5
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)			2
421	<i>Staphylococcus コアグラウ-セ陰性</i>			17
032	<i>Streptococcus B</i>			
452	PRSP / PISP			
038	PRSP / PISP 以外			1
422	<i>Anaerobes</i>			5
042	<i>Plasmodium spp.</i>			
合計				51

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	ヒト由来 検出
037	<i>Bordetella pertussis</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			5
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
031	<i>Streptococcus A</i>			
452	PRSP / PISP			
038	PRSP / PISP 以外			4
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>			
合計				9

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	ヒト由来 検出
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>			5
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>			10
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>			17
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			8
039	<i>Legionella pneumoniiae</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			31
422	<i>Anaerobes</i>			
042	<i>Plasmodium spp.</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			16
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)			12
031	<i>Streptococcus A</i>			
032	<i>Streptococcus B</i>			4
452	PRSP / PISP			1
038	PRSP / PISP 以外			3
422	<i>Anaerobes</i>			
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>			
合計				107

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>			58
176	<i>Enterobacter spp.</i>			4
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>			12
423	<i>Acinetobacter spp.</i>			4
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			23
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			3
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)			1
421	<i>Staphylococcus コアグラウ-セ陰性</i>			13
424	<i>Enterococcus</i>			21
425	<i>Candida albicans</i>			11
合計				150

分離材料:陰部尿道頸管標本(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	ヒト由来 検出
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>			5
032	<i>Streptococcus B</i>			2
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>			
124	<i>Ureaplasma</i>			
425	<i>Candida albicans</i>			13
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>			
合計				20

病原菌検出状況報告書

平成25年10月分集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
003	<i>Escherichia coli</i> 腸腺菌入群 (EIEC)			
004	<i>Escherichia coli</i> 腸腺菌性 (ETEC)			
006	<i>Escherichia coli</i> 腸原大腸菌血清型 (EPEC)		3	
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC/VTEC)		2	
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明			
101	<i>Salmonella Typhi</i>			
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>			
104	<i>Salmonella O4 (B)</i>			
105	<i>Salmonella O7 (C1, C4)</i>			
106	<i>Salmonella O8 (C2, C3)</i>			
107	<i>Salmonella O9 (D1)</i>			
108	<i>Salmonella O9, 46 (D3)</i>			
109	<i>Salmonella O3, 10 (E1, E2, E3)</i>			
110	<i>Salmonella O1, 3, 19 (E4)</i>			
112	<i>Salmonella O13 (G1, G2)</i>			
116	<i>Salmonella O18 (K)</i>			
132	<i>Salmonella</i> その他			
133	<i>Salmonella</i> 群不明			
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>			
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>			
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>			
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>			
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>			
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>			
213	<i>V. Cholerae O1:39, CT(+)</i> **			
214	<i>V. Cholerae O1:39, CT(-)</i> **			
215	<i>Vibrio cholerae O1&O139</i> 以外			
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>			
217	<i>Vibrio fluvialis</i>			
218	<i>Vibrio mimicus</i>			
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>			
220	<i>Aeromonas sobria</i>			
221	<i>Aeromonas hydrophila / sobria</i> 種別せず			
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>			
223	<i>Campylobacter jejuni</i>		1	
224	<i>Campylobacter coli</i>			
225	<i>Campylobacter jejuni / coli</i> 種別せず			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		3	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)			
227	<i>Clostridium perfringens</i>			
228	<i>Clostridium botulinum E</i>			
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外			
230	<i>Bacillus cereus</i>			
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>			
		合計	9	

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明			
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()			
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()			
302	<i>Shigella flexneri var. X</i>			
302	<i>Shigella flexneri var. Y</i>			
303	<i>Shigella boydii</i> 型()			
303	<i>Shigella boydii</i> 型()			
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他			
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明			
304	<i>Shigella sonnei</i>			
305	<i>Shigella</i> 群不明			
401	<i>Entamoeba histolytica</i>			
402	<i>Cryptosporidium</i>			
403	<i>Giardia lamblia</i>			
		合計	9	

0)*: 海外旅行者分母

* Vero 毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** V. cholerae O139が検出された場合は、裏面の「V. cholerae O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(髄水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
001	<i>Escherichia coli</i>		4	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		2	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		4	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		3	
221	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)			
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラ-セ陰性		3	
452	PRSP-PISP			
038	PRSP-PISP以外			
422	<i>Anaerobes</i>		2	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>			
		合計	18	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
001	<i>Escherichia coli</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
106	<i>Listeria monocytogenes</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)			
032	<i>Streptococcus B</i>			
452	PRSP-PISP			
038	PRSP-PISP以外			
		合計	0	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
001	<i>Escherichia coli</i>		4	
003	<i>Salmonella Typhi</i>			
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>			
426	<i>Salmonella spp.</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
106	<i>Listeria monocytogenes</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		5	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		5	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		6	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラ-セ陰性		8	
032	<i>Streptococcus B</i>			
452	PRSP-PISP			
038	PRSP-PISP以外			
422	<i>Anaerobes</i>		3	
042	<i>Plasmodium spp.</i>			
		合計	31	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		4	
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>		8	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		12	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		5	
039	<i>Legionella pneumoniiae</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		35	
422	<i>Anaerobes</i>			
042	<i>Plasmodium spp.</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		18	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		10	
031	<i>Streptococcus A</i>			
032	<i>Streptococcus B</i>		3	
452	PRSP-PISP		1	
038	PRSP-PISP以外		2	
422	<i>Anaerobes</i>			
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>			
		合計	98	

分離材料:陰部尿道頭管標本(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	備考
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		6	
032	<i>Streptococcus B</i>		2	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>			
124	<i>Ureaplasma</i>		14	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラ-セ陰性		26	
424	<i>Enterococcus</i>		2	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		19	
		合計	131	

病原菌検出状況報告書

平成25年11月分集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出 数
003	<i>Escherichia coli</i> 腸腺菌入性 (EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 腸腺菌性 (ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 腸原大腸菌血清型 (EPEC)	1	
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC/VTEC)	2	
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明		
101	<i>Salmonella Typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella O4 (B)</i>		
105	<i>Salmonella O7 (C1, C4)</i>		
106	<i>Salmonella O8 (C2, C3)</i>		
107	<i>Salmonella O9 (D1)</i>		
108	<i>Salmonella O9, 46 (D3)</i>		
109	<i>Salmonella O3, 10 (E1, E2, E3)</i>		
110	<i>Salmonella O1, 3, 19 (E4)</i>		
112	<i>Salmonella O13 (G1, G2)</i>		
116	<i>Salmonella O18 (K)</i>		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>		
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>		
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>		
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>		
213	<i>V. Cholerae O1:39, CT(+)</i> **		
214	<i>V. Cholerae O1:39, CT(-)</i> **		
215	<i>Vibrio cholerae O1&O139</i> 以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila / sobria</i> 種別不詳		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>		
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni / coli</i> 種別不詳	2	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum E</i>		
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		
合計			5

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出 数
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri var. X</i>		
302	<i>Shigella flexneri var. Y</i>		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
合計			5

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出 数
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP 以外		
合計			0

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出 数
001	<i>Escherichia coli</i>		
003	<i>Salmonella Typhi</i>		
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella spp.</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	1	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	1	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	2	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	6	
421	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
032	<i>Streptococcus B</i>	2	
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP 以外	1	
422	<i>Anaerobes</i>	7	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
合計			38

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出 数
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	6	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus A</i>		
452	PRSP / PISP	1	
038	PRSP / PISP 以外	3	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
合計			10

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出 数
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>	6	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	14	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	3	
039	<i>Legionella pneumoniiae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	26	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	22	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	13	
031	<i>Streptococcus A</i>		
032	<i>Streptococcus B</i>	2	
452	PRSP / PISP	2	
038	PRSP / PISP 以外	1	
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
合計			93

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出 数
001	<i>Escherichia coli</i>	42	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	9	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	7	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	1	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	16	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	9	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	15	
424	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	26	
421	<i>Enterococcus</i>	6	
425	<i>Candida albicans</i>	131	
合計			331

分離材料:陰部尿道頸管標本(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出 数
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Streptococcus B</i>	8	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
424	<i>Ureaplasma</i>	10	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>	6	
合計			18

0) *: 海外旅行者分母標
* Vero 毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** V. cholerae O139が検出された場合は、裏面の「V. cholerae O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出 数
001	<i>Escherichia coli</i>	2	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	1	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
421	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
452	PRSP - PISP		
038	PRSP - PISP 以外		
422	<i>Anaerobes</i>	3	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
合計			9

病原菌検出状況報告書

平成25年12月分集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	検出
003	<i>Escherichia coli</i> 腸腺菌入性 (EIEC)			
004	<i>Escherichia coli</i> 腸腺菌性 (ETEC)			
006	<i>Escherichia coli</i> 腸原大腸菌血清型 (EPEC)			
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC/VTEC)			
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明			
101	<i>Salmonella Typhi</i>			
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>			
104	<i>Salmonella O4 (B)</i>			
105	<i>Salmonella O7 (C1, C4)</i>			
106	<i>Salmonella O8 (C2, C3)</i>			
107	<i>Salmonella O9 (D1)</i>			
108	<i>Salmonella O9, 46 (D3)</i>			
109	<i>Salmonella O3, 10 (E1, E2, E3)</i>			
110	<i>Salmonella O1, 3, 19 (E4)</i>			
112	<i>Salmonella O13 (G1, G2)</i>			
116	<i>Salmonella O18 (K)</i>			
132	<i>Salmonella</i> その他			
133	<i>Salmonella</i> 群不明			
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>			
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>			
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>			
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>			
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>			
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>			
213	<i>V. Cholerae O1:39, CT(+)</i> **			
214	<i>V. Cholerae O1:39, CT(-)</i> **			
215	<i>Vibrio cholerae O1&O139</i> 以外			
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>			
217	<i>Vibrio fluvialis</i>			
218	<i>Vibrio mimicus</i>			
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>			
220	<i>Aeromonas sobria</i>			
221	<i>Aeromonas hydrophila / sobria</i> 種別せず			
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>			
223	<i>Campylobacter jejuni</i>			3
224	<i>Campylobacter coli</i>			
225	<i>Campylobacter jejuni / coli</i> 種別せず			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			2
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
227	<i>Clostridium perfringens</i>			
228	<i>Clostridium botulinum E</i>			
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外			
230	<i>Bacillus cereus</i>			
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>			
		合計		5

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	検出
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明			
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()			
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()			
302	<i>Shigella flexneri var. X</i>			
302	<i>Shigella flexneri var. Y</i>			
303	<i>Shigella boydii</i> 型()			
303	<i>Shigella boydii</i> 型()			
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他			
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明			
304	<i>Shigella sonnei</i>			
305	<i>Shigella</i> 群不明			
401	<i>Entamoeba histolytica</i>			
402	<i>Cryptosporidium</i>			
403	<i>Giardia lamblia</i>			
		合計		5

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	検出
001	<i>Escherichia coli</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
106	<i>Listeria monocytogenes</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
032	<i>Streptococcus B</i>			
452	PRSP / PISP			
038	PRSP / PISP 以外			
		合計		0

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	検出
001	<i>Escherichia coli</i>			13
003	<i>Salmonella Typhi</i>			
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>			
426	<i>Salmonella spp.</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
106	<i>Listeria monocytogenes</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			4
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			2
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			4
421	<i>Staphylococcus コアグラ-セ陰性</i>			10
032	<i>Streptococcus B</i>			
452	PRSP / PISP			
038	PRSP / PISP 以外			1
422	<i>Anaerobes</i>			2
042	<i>Plasmodium spp.</i>			
		合計		36

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	検出
037	<i>Bordetella pertussis</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			4
031	<i>Neisseria meningitidis</i>			
452	PRSP / PISP			
038	PRSP / PISP 以外			3
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>			7
		合計		7

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	検出
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>			4
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>			1
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>			12
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			6
039	<i>Legionella pneumoniae</i>			20
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			
422	<i>Anaerobes</i>			
042	<i>Plasmodium spp.</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			9
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			9
031	<i>Streptococcus A</i>			
032	<i>Streptococcus B</i>			3
452	PRSP / PISP			2
038	PRSP / PISP 以外			2
422	<i>Anaerobes</i>			
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>			68
		合計		68

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	検出
001	<i>Escherichia coli</i>			48
176	<i>Enterobacter spp.</i>			3
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>			11
423	<i>Acinetobacter spp.</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			18
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			3
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			4
421	<i>Staphylococcus コアグラ-セ陰性</i>			6
424	<i>Enterococcus</i>			26
425	<i>Candida albicans</i>			7
		合計		126

分離材料:陰部尿道頸管標本(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	検出
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>			3
032	<i>Streptococcus B</i>			
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>			
124	<i>Ureaplasma</i>			
421	<i>Staphylococcus コアグラ-セ陰性</i>			3
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>			7
		合計		13

0)*: 海外旅行者分母標
* Vero 毒薬産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** V. cholerae O139が検出された場合は、裏面の「V. cholerae O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出	検出
001	<i>Escherichia coli</i>			10
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			3
163	<i>Mycobacterium spp.</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
421	<i>Staphylococcus コアグラ-セ陰性</i>			4
452	PRSP - PISP			
038	PRSP - PISP 以外			
422	<i>Anaerobes</i>			12
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>			29
		合計		29

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
 TEL:0957-48-7560
 FAX:0957-48-7570

平成25年 集計

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出数
003	<i>Escherichia coli</i> 腸菌導入株 (EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 腸毒素産生性 (ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 腸原大腸菌血清型 (EPEC)	18	
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC/VTEC)	5	
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明		
101	<i>Salmonella Typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella O4(B)</i>	1	
105	<i>Salmonella O7(C1, C4)</i>	2	
106	<i>Salmonella O8(C2, C3)</i>		
107	<i>Salmonella O9(D1)</i>	1	
108	<i>Salmonella O9, 46(D3)</i>		
109	<i>Salmonella O3, 10(E1, E2, E3)</i>		
110	<i>Salmonella O1, 3, 19(E4)</i>		
112	<i>Salmonella O13(G1, G2)</i>		
116	<i>Salmonella O18(K)</i>		
132	<i>Salmonella</i> その他	1	
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>		
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>		
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>		
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>		
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)</i> **		
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)</i> **		
215	<i>Vibrio cholerae O18(O139)以外</i>		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	1	
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	13	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず	5	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	22	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	15	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum E</i>		
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外	1	
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		
合計		85	

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出数
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
合計		85	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出
001	<i>Escherichia coli</i>	1	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP / PISP	1	
038	PRSP / PISP以外	2	
合計		2	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出数
001	<i>Escherichia coli</i>	15	
003	<i>Salmonella Typhi</i>	1	
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	2	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	1	
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	35	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	36	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	55	
421	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	133	
032	<i>Streptococcus B</i>	8	
452	PRSP / PISP	1	
038	PRSP / PISP以外	8	
422	<i>Anaerobes</i>	55	
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
合計		450	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	59	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	7	
031	<i>Streptococcus A</i>	9	
452	PRSP / PISP	29	
038	PRSP / PISP以外		
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	104	
合計		104	

分離材料:咳嗽、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出数
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	28	
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>	59	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	140	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	79	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>	301	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	2	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	203	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	143	
031	<i>Streptococcus A</i>	1	
032	<i>Streptococcus B</i>	37	
452	PRSP / PISP	34	
038	PRSP / PISP以外	22	
422	<i>Anaerobes</i>	3	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
合計		1052	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出
001	<i>Escherichia coli</i>	536	
176	<i>Enterobacter</i> spp.	58	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	125	
423	<i>Acinetobacter</i> spp.	10	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	180	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	43	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	24	
421	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	127	
424	<i>Enterococcus</i>	314	
425	<i>Candida albicans</i>	76	
合計		1513	

分離材料:陰部尿道頸管標本(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出数
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	3	
032	<i>Streptococcus B</i>	61	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	12	
124	<i>Ureaplasma</i>	1	
425	<i>Candida albicans</i>	80	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>	12	
合計		169	